

事務事業及び予算の執行実績 (令和 7 年度分)

産業革新局

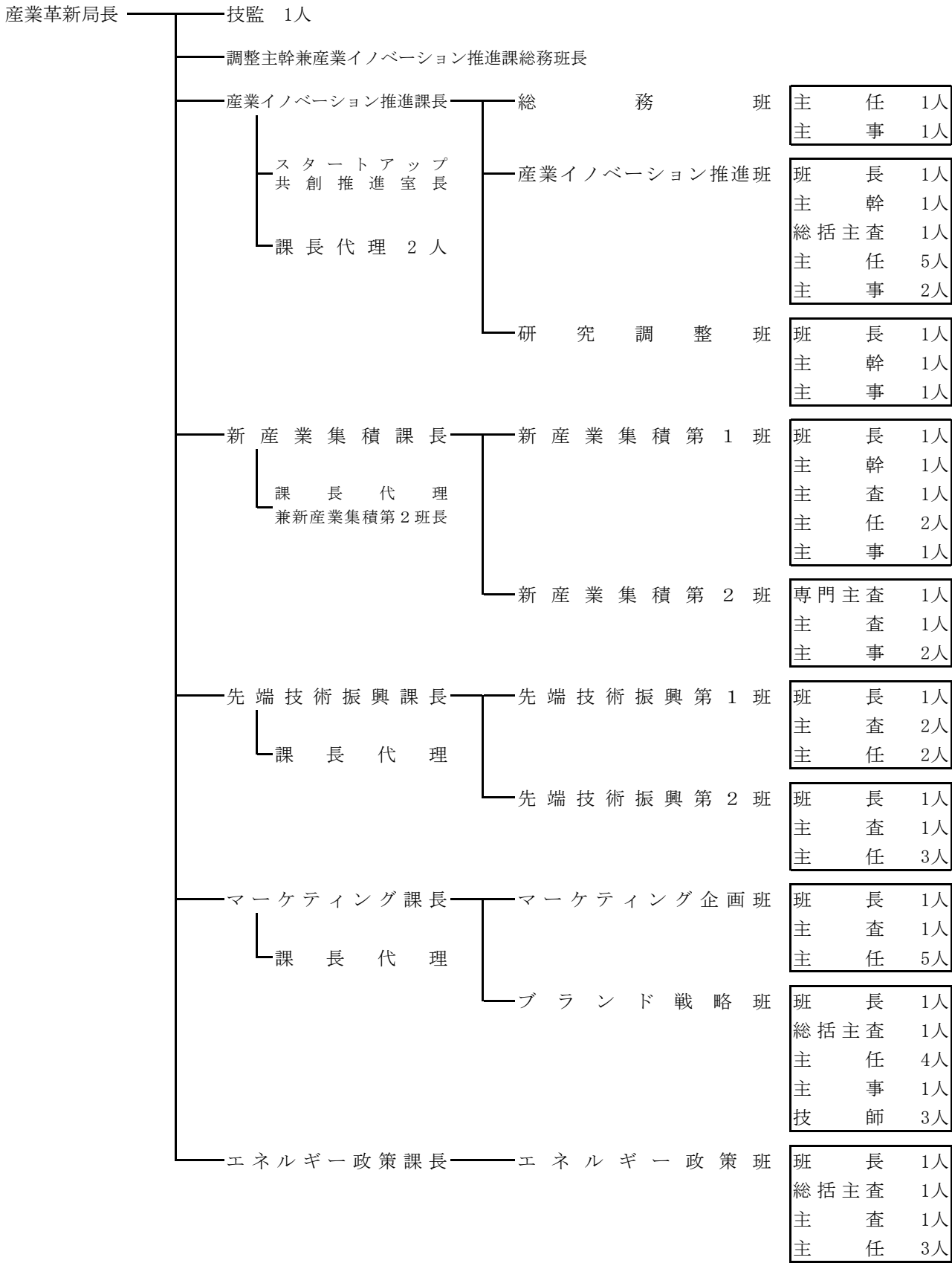
目 次

1 事務事業の概要	産革-	1
産業革新局組織図	産革-	1
産業イノベーション推進課	産革-	2
新産業集積課	産革-	30
先端技術振興課	産革-	40
マーケティング課	産革-	54
エネルギー政策課	産革-	64
事業の根拠法令調	産革-	80
2 職員配置調	産革-	82
3 県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調	産革-	83
4 過年度分収入未済額調	産革-	84
5 預金調	産革-	85
6 郵券等受払調	産革-	85
7 委託料等歳出予算執行状況節別集計表	産革-	86
8 委託料に関する調	産革-	88
9 補助金支出調	産革-	108
10 負担金支出調	産革-	126
11 交付金支出調	産革-	128
12 建築工事調	産革-	132
13 公有財産調	産革-	134
14 出資金調	産革-	136
15 基金の管理状況調	産革-	138
16 行政財産貸付・使用許可調	産革-	140
17 備品・図書調	産革-	142
18 主要備品調	産革-	143

事務事業の概要

【産業革新局】

<組織図>



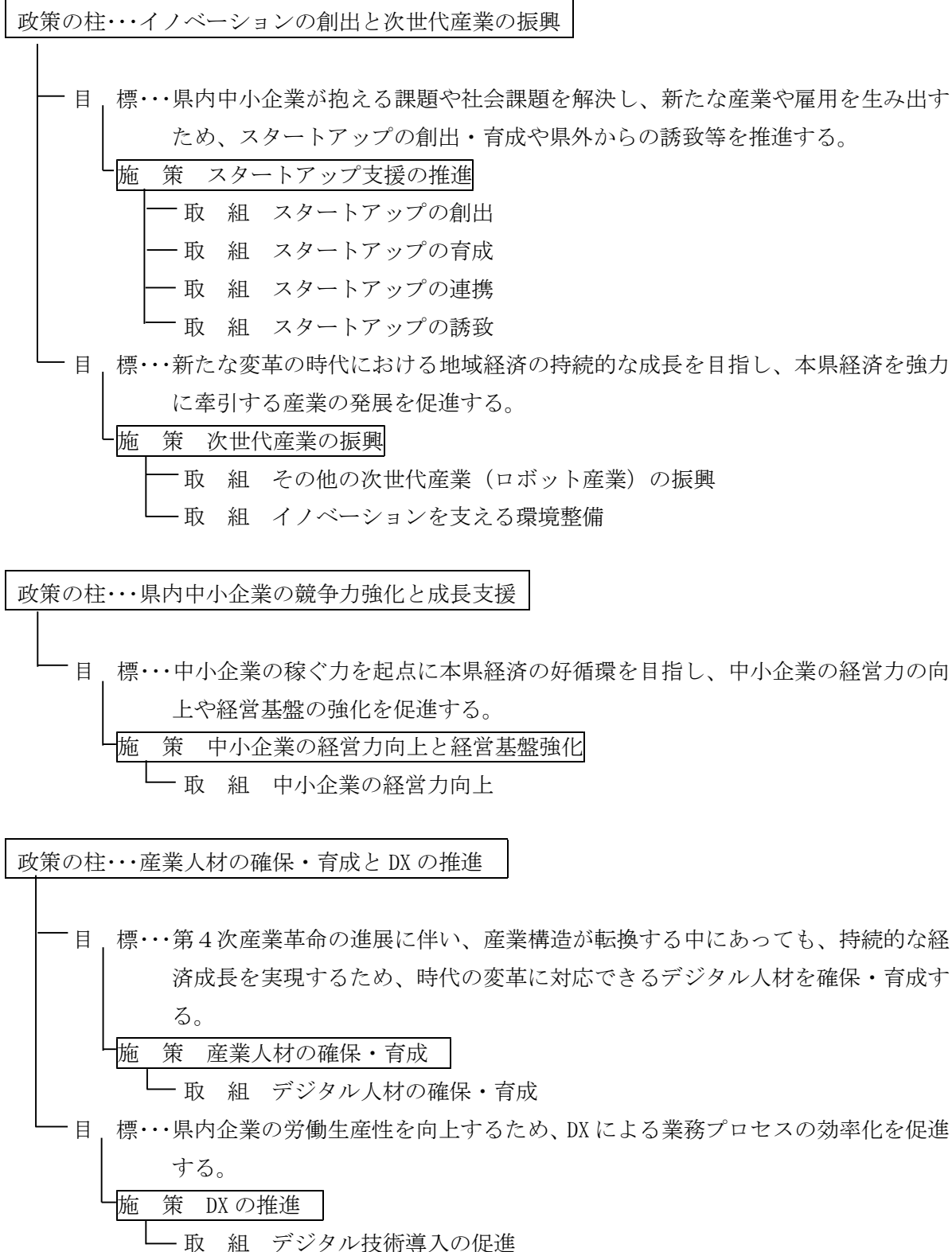
職員数計 72人
(派遣等職員を除く)

(その他会計年度任用職員等)

職名	人数
会計年度任用職員	2人

I 産業イノベーション推進課

1 施策の体系（総合計画）



2 課別の事務又は事業の目的、計画及び実績(成果)

(1)「スタートアップの創出」

ア 起業前から産業化まで成長フェーズに合わせた支援

(ア) 重 スタートアップ支援事業費 578,575,841 円 国 1/2 (最大値)

内	委託料	197,263,421 円
	負担金	49,749,249 円
	補助金	11,899,320 円
	交付金	310,250,000 円

a 「TECH BEAT Shizuoka」の開催

県内企業と首都圏等の ICT スタートアップ企業との協業を促す商談会 TECH BEAT Shizuoka 2025 を開催するとともに、年間プログラムを開催した。

区 分		開催実績
TECH BEAT Shizuoka 2025	開催日	令和7年7月24日～26日
	開催場所	グランシップ(静岡市)
	スタートアップ 企業の参加状況	178社
	入場者数	10,125 人
	商談件数	659件
東 部 プ ロ グ ラ ム	開催日	令和8年1月27日
	タイトル	TECH BEAT Shizuoka 2025 AFTER BURNER # 1 観光業を静岡の産業の柱に ー持続可能性を意識 した地域の取組ー
	開催場所	アゴラ沼津 中会議室(沼津市)
	参加者数	50人
中 部 プ ロ グ ラ ム	開催日	令和8年2月5日
	タイトル	TECH BEAT Shizuoka 2025 AFTER BURNER # 2 和栗協議会に学ぶ 農業×オープンイノベーション 実践セミナー
	開催場所	静岡市コ・クリエーションスペース(静岡市)
	参加者数	51人
西 部 プ ロ グ ラ ム	開催日	令和8年2月24日
	タイトル	TECH BEAT Shizuoka 2025 AFTER BURNER # 3 製造業×オープンイノベーション 自動車部品メー カー・製造業の新たな挑戦
	開催場所	アゴラ浜松 6 階会議室(浜松市)
	参加者数	50人

b パブリックピッチイベントの開催

県内市町向けパブリックピッチイベントを、伊豆半島地域、東部地域、中部地域を対象に開催した。

区 分	内 容
概 要	県内市町とのマッチングにつなげるピッチイベント (スタートアップの初期需要創出、各市町が抱える地域課題の解決)
事 業 の流れ	①県内市町が抱える地域課題やニーズ等の募集 ②集まった課題等をテーマに、全国のスタートアップから提案を募集 ③選考したスタートアップから、県内市町（首長等）に対してピッチで提案
登壇者	県内外のスタートアップ（各回6社）
聴講者	県内市町の首長、副首長、幹部職員 等
回 数	3回（伊豆、東部、中部で各1回開催）
実 績	- 令和7年10月8日（水）@熱海後樂園ホテル（伊豆半島地域） - 令和7年10月20日（月）@ホテルグランド富士（東部地域） - 令和7年11月10日（月）@島田市地域交流センター歩歩路（中部地域）

c 県による優先調達

県庁自身がスタートアップの商品・サービスを優先調達することで、県庁の課題解決及びスタートアップの信頼性向上・市場創出することを目的に、スタートアップを公募し、3社採択した。

<事業概要>

区 分	内 容
事 業 の流れ	① 県庁各部署の行政課題からテーマを設定し、SU を公募（5テーマ） ② 審査会による SU 審査・採択（3テーマ） ③ 採択した SU と課題を提出した各部署により実証実験プランを策定 ※令和8年度に③で策定したプランをもとに実証実験・効果測定を実施し、令和9年度以降の導入を検討する。
募集 テーマ	- 顔認証技術を活用したバス乗降データ収集（地域交通課） - 誰もが対応しやすい窓口業務の構築（広聴広報課） - ケアマネジャーの資格更新のスムーズ化（介護保険課） - 浄化槽の維持管理状況のデータ・システム化（生活環境課） - 自動車税身障減免申請のユニバーサル化（税務課）
対象者	全国のスタートアップ（法人設立から概ね10年以内の中小企業）
採択後の 実証支援	- 実証実験費用について、県が支出予定（上限：500万円/テーマ） - 実証プラン策定及び実証期間中は、SU・担当課の支援を実施

<採択テーマ・スタートアップ>

スタートアップ公募の結果 20 社の応募があり、審査の結果、下記のとおり決定した。

区 分	内 容
誰もが対応しやすい 窓口業務の構築 (広聴広報課)	【株式会社 AI ベストパートナーズ (東京都)】 県民からの架電をリアルタイム文字起こし、AI による内容要約及び記録簿の自動生成に加え、音声等記録データを蓄積し、過去データを庁内ナレッジとして活用できる仕組みの構築を目指す。
ケアマネジャーの 資格更新のスムーズ化 (介護保険課)	【株式会社デジタル・ナレッジ (東京都)】 自社開発の学習管理システム「KnowledgeDeliver」による「推奨される研修の表示+受講管理+受講済みスキルの可視化」を活用し、研修受講に係る管理性の向上を目指す。
自動車税の身体障害者減 免申請のユニバーサル化 (税務課)	【codeless technology 株式会社 (東京都)】 AI-OCR を利用し、電子申請・紙申請どちらでも申請ができ、かつ申請書データ化の負担軽減を目指す。

d スタートアップ支援戦略の推進

静岡県スタートアップ支援戦略をフォローアップするため、「スタートアップ支援戦略推進委員会」を開催し、令和 8 年 3 月に「静岡県スタートアップ支援戦略 2026」を公表した。

<戦略のポイント>

区 分	内 容
施策の方針	・スタートアップ支援の効果の地域への波及 ・AI 技術の県内への導入促進
内 容	「地域イノベーション・エコシステムの構築」及び「静岡県発グローバルスタートアップの創出」の実現を目指し、様々なスタートアップ支援施策を展開 I 人・場づくり・機運醸成 (中核支援拠点の運営、次世代人材育成、地域コミュニティ形成 等) II 成長加速 (マッチング・実証実験支援、資金調達支援 等) III エコシステム形成・発展 (取組拡大・地域への波及・誘致促進、海外展開支援 等)

イ 次代を担うスタートアップ人材の育成

(ア) 重 スタートアップ支援事業費 (再掲) 578,575,841 円 国 1/2 (最大値)

内 委託料	197,263,421 円
負担金	49,749,249 円
補助金	11,899,320 円
交付金	310,250,000 円

a 学生起業コミュニティ「CREWS」

起業などに関心のある学生が集まる場をつくり、起業家や支援者等と触れ合う機会などを提供した。

区 分	内 容
会 員 数	56 人（令和 8 年 3 月 31 日現在）
R7 活動実績	令和 7 年 5 月 30 日（金） キックオフ 令和 7 年 6 月 17 日（火） スタートアップナイトと同時開催 令和 7 年 7 月 22 日（火） 「Share BEAT ワークショップ」 令和 7 年 8 月 28 日（木） 「CREWS 未来会議」 令和 7 年 9 月 8 日（月） 「SHIP FUTURE PITCH 2025 Autumn」 令和 7 年 10 月 24 日（金） スタートアップナイトと同時開催 令和 7 年 11 月 26 日（水） 「SHIP PUCHI PITCH 2025 November」 令和 7 年 12 月 19 日（金） 「SHIP PUCHI PITCH 2025 December」 令和 8 年 1 月 13 日（火） 「ルーキー・オブ・ザ・イヤー×SHIP CREWS DAY」 令和 8 年 2 月 13 日（金） 「SHIP FUTURE PITCH 2025 Winter」 令和 8 年 3 月 26 日（木） 「CREWS 大交流会」

b ネクストイノベーター創出プロジェクト「FuJI」

ビジネスプランのアイデアを持つ県内高校生に対し、起業を体感するプログラム（成功・失敗を体験できる場の提供）を実施した。

区 分	内 容
事業ネーミング	FuJI（Future Japan Innovator）
実施期間	令和 7 年 8 月～令和 8 年 3 月（第 2 期）
対 象 者	県内に在住もしくは県内の高校に通学する高校生 （高専 1～3 年生を含む）
対 象 数	・ 10 チーム程度（個人又は 3 人までのチーム）を募集 ・ 14 チーム（21 人）を参加者に決定（応募数：26 チーム・40 人） ・ 修了者数：19 人

（2）「スタートアップの育成」

ア 地域資源を活用した実証実験のサポートや県内企業・自治体とのマッチング

（ア）重 スタートアップ支援事業費（再掲） 578,575,841 円 国 1/2（最大値）

内	委託料	197,263,421 円
	負担金	49,749,249 円
	補助金	11,899,320 円
	交付金	310,250,000 円

a 実証実験サポート事業

スタートアップの成長と地域課題の解決を図るため、スタートアップが地域と連携して県内で実施する実証実験に対して支援を行った。

区 分	内 容
事業名称	C0-LAB Shizuoka（コラボシズオカ）
対象事業	地域パートナーが設定した地域課題等の解決のため、スタートアップが県内で実施する実証事業 ※地域パートナー：SUの実証実験について、地域ぐるみで支援するための協力者（自治体、商工会議所、金融機関、支援機関、事業会社、教育機関 等）
募 集 テ ー マ	①観光・商業活性化、②インフラ・防災・まちづくり、③行政課題、④農林水産・食、⑤モノづくり活性化、⑥ヘルスケア・ウェルネス、⑦脱炭素・ESG
対 象 者	全国のスタートアップ（法人設立から概ね10年以内の中小企業）
補 助 率 ・ 上 限	1/2 上限 200 万円
採択件数	10 件

b 大学発ベンチャーの発掘・育成

大学発ベンチャーを継続的に創出するため体制を構築・強化した。

< 静岡県内大学発ベンチャー支援協議会 >

区 分	内 容
構成員	行政・産業支援機関：県、（公財）静岡県産業振興財団 県内大学等：静岡大学、浜松医科大学、静岡県立大学、光産業創成大学院大学、東海大学、静岡理工科大学、沼津工業高等専門学校 オブザーバー：（公社）ふじのくに地域・大学コンソーシアム ※R6.4～参加（9大学） 国立遺伝学研究所、静岡文化芸術大学、静岡社会健康医学大学院大学、静岡県立農林環境専門職大学、静岡英和学院大学、静岡産業大学、静岡福祉大学、常葉大学、浜松学院大学
活動実績	・大学等が保有する研究シーズの発掘及び起業プランの策定支援 ・大学発ベンチャーの支援に係る各種調査 ・大学発ベンチャーへの支援の充実に必要な事業 他

c インキュベーターセンターの管理運営

創業者や創業間もない企業の事業活動を支援するため、研究開発・事業活動の場として利用できる施設を安価で提供するとともに、県工業技術支援センターが技術面をサポートした。

(令和8年3月31日現在)

名 称	場 所	室数	入居室数
浜松都田インキュベートセンター	浜松工業技術支援センター内	10	6
沼津インキュベートセンター	沼津工業技術支援センター内	10	8
富士インキュベートセンター	富士工業技術支援センター内	10	4
計 3 か所		30	18

(イ) 静岡県ニュービジネス協議会事業費助成 2,430,000 円 県
(内 補助金 2,430,000 円)

ニュービジネスの創出を図るため、普及啓発事業や情報交換事業などを行う（一社）静岡県ニュービジネス協議会に助成した。

(3) 「スタートアップの連携」

ア スタートアップ等が集まるコミュニティの形成

(ア) 重 スタートアップ支援事業費（再掲） 578,575,841 円 国 1/2（最大値）

内 委託料	197,263,421 円
負担金	49,749,249 円
補助金	11,899,320 円
交付金	310,250,000 円

a ふじのくに“SEAs”（現：SEEEAs Shizuoka）

県内のスタートアップ支援に係る様々なプレイヤーが繋がるコミュニティ「ふじのくに“SEAs”」を運営し、産官学民が一体となってスタートアップ支援の機運を醸成した。

また、スタートアップ支援ネットワーク「ふじのくに“SEAs”」会員とスタートアップの地域コミュニティを形成するため、全体会・地域会を開催した。

<ふじのくに“SEAs”概要>

区 分	内 容
開 設 日	令和5年12月18日
運 営	SHIP
業務内容	企業・団体、スタートアップ支援拠点、自治体、金融機関、大学等、スタートアップ支援に関わる様々なプレイヤーによる総合的なスタートアップ支援ネットワーク。情報発信や交流会の実施を行う。
会 員 数	137 社・団体（令和8年3月31日現在）

<ふじのくに“SEAs”中部地域会>

区 分	内 容
開 催 日	令和7年8月20日（水）午後3時から午後6時30分まで
場 所	クーポール会館（静岡市葵区）
参 加 者	ふじのくに“SEAs”会員企業等 計約100名
主な内容	・基調講演（株式会社ストライク □□□□氏） ・スタートアップピッチ

<ふじのくに“SEAs”西部地域会>

区 分	内 容
開 催 日	令和8年2月19日（木）午後3時から午後6時30分まで
場 所	FUSE（浜松市中央区）
参 加 者	ふじのくに“SEAs”会員企業等 計約80名
主な内容	・基調講演（スズキ株式会社 □□□□氏） ・トークセッション、スタートアップピッチ

<ふじのくに“SEAs”東部全体会>

区 分	内 容
開 催 日	令和7年10月9日（木）午後4時から午後7時30分まで
場 所	三島市民文化会館（ゆうゆうホール）（三島市一番町）
参 加 者	ふじのくに“SEAs”会員企業等 計約150名
主な内容	・基調講演（ヤマハ発動機株式会社 □□□□氏） ・トークセッション、スタートアップピッチ

イ 県外の関係機関との連携による支援体制の強化

（ア）重 スタートアップ支援事業費（再掲） 578,575,841 円 国 1/2（最大値）

内	委託料	197,263,421 円
	負担金	49,749,249 円
	補助金	11,899,320 円
	交付金	310,250,000 円

a スタートアップ・エコシステム拠点都市への参画

令和7年6月に内閣府から「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市」に選定されたセントラルジャパンスタートアップコンソーシアムに参画し、中部圏の産学官民の多様な主体と広域的に連携することで、世界に御するスタートアップ・エコシステムの形成に向けた取組を展開した。

<セントラルジャパンスタータアップコンソーシアム概要>

区 分	内 容
構 成	中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市、岐阜県、三重県、静岡県ほか327団体
ビジョン	「世界における最先端のものづくりイノベーションの中心地」
事業内容	・グローバルイベント「TechGALA」の開催 ・海外スタートアップの呼び込み ・アントレプレナーシップ教育及び起業支援活動

(4)「スタートアップの誘致」

ア ベンチャーキャピタル等と連携した資金調達支援

(ア) 重 スタートアップ支援事業費 (再掲) 578,575,841 円 国 1/2 (最大値)

内 委託料	197,263,421 円
負担金	49,749,249 円
補助金	11,899,320 円
交付金	310,250,000 円

a 静岡県ファンドサポート事業

スタートアップ (SU) の資金調達を支援するため、県が認定したベンチャーキャピタル (VC) から投資を受けた SU に対して交付金を交付するとともに、伴走支援を実施した。

区 分	内 容
概 要	県が認定した VC から投資を受けた SU に対して交付金を交付
対象者	県内に本社又は主たる事業所を置く SU
対 象 事 業	県内で実施する事業 ※次世代産業関連分野や地域課題解決等の要件あり
交付率 ・ 上限	【シード枠】 交付率 2/3、上限 1 千万円 【一 般 枠】 交付率 1/2、上限 4 千万円
件 数	一般枠 8 件
採択後の SU 支援	【成 長 支 援】 専門家アドバイス、マッチング支援、事業展開支援等 【財務管理体制強化】 適時の経理指導、定期的な検査 等

イ 首都圏等のスタートアップとの共創促進

(ア) 重 スタートアップ支援事業費 (再掲) 578,575,841 円 国 1/2 (最大値)

内 委託料	197,263,421 円
負担金	49,749,249 円
補助金	11,899,320 円
交付金	310,250,000 円

a 首都圏共創拠点の設置・運営

東京都港区虎ノ門の CICTokyo に県職員が駐在し、首都圏スタートアップへの情報発信や県・市町・支援拠点・企業等とのマッチング調整を行うとともに、関連イベントに参加した。

<活動実績>

区 分	内 容	実 績
面 談	スタートアップとの個別面談	373 社
マッチング調整	県・市町・企業等とスタートアップとのマッチング調整	88 社
イベント参加・実施	ピッチイベント、展示会等の実施・参加	270 回

b Shizuoka Startup Day の開催

県スタートアップ関連施策と次世代産業関連プロジェクトを PR し、次世代産業関連プロジェクトの関係機関等と首都圏等のスタートアップとのマッチング及び、参加者間の交流イベントを実施した。

区 分	内 容
開催日	令和 7 年 12 月 22 日（月）
会 場	Tokyo Innovation Base（東京都）
登壇者等	①次世代産業関連プロジェクト ファルマバレー、ウェルネス・フーズ、フォトン、MaOI、ICOI、CNF 次世代自動車、航空・宇宙、AOI、ChaOI、FAOI（全 11PJ） ②県内企業・スタートアップ・首都圏スタートアップ ③県内イノベーション拠点 ④県内市町（ブース出展のみ）
聴講者	・県内中小企業、スタートアップ、PJ 執行機関 ・首都圏スタートアップ、事業支援機関、VC 等
当日 コンテンツ	・次世代産業関連プロジェクト紹介ピッチ ・トークセッション（知事・県内企業・スタートアップ等が登壇） ・首都圏 SU からの提案ピッチ（各 PJ の課題解決に繋がる提案等） ・県内企業・自治体リバーズピッチ、県内スタートアップピッチ
来場者数	約 500 名（スタートアップ、事業会社、自治体、VC・CVC 等）
満足度	・来場者満足度：85%以上 ・登壇及び出展者満足度：90%以上
参加者 の 声	・多くの出会いや交流があり、ネットワーク構築に非常に役立った。 ・知事自らのプレゼンが印象的だった。 ・県のスタートアップ支援施策を俯瞰的に理解することができた。 ・実証エリアや支援の内容が明確にプレゼンされており、自社ニーズとのマッチを確認できた。

(5)「その他の次世代産業（ロボット産業）の振興」

ア ロボット産業の支援

(ア) 成長産業販路開拓等事業費助成

35,867,254 円

(内 補助金 33,538,947 円)

a ロボット中核人材育成講座

中小ものづくり企業に向けたセミナーを開催し、県内中小企業のロボット産業への参入促進を図った。

・ロボット産業参入促進セミナー

開催日	令和7年11月17日（月）午後1時20分から午後4時30分まで
場 所	グランシップ10階会議室（静岡市駿河区）
参加者	33名（講師・関係者除く）

・工場見学

開催日	令和8年1月19日（月）午後0時30分から4時30分まで
場 所	スター精密株式会社 機械事業部（菊川市）
参加者	28名

b ロボットメーカーとのビジネスマッチング支援

県内企業に対し、ロボットメーカーの技術者との情報交換や新技術の提案の機会を提供し、新たな販路開拓を支援した。

項 目	ビジネスマッチング
開催場所	ヤマハ発動機株式会社
対象企業	静岡県内に生産拠点または研究拠点を有し、自社の固有技術を活用して、ロボット産業に関連する技術分野における新技術・新製品を提案する企業等
開催日	令和8年3月3日
出展企業	9社
参加者	51名

c ロボット関連展示会への出展支援

県内ロボット開発企業に全国規模のロボット展示会への出展支援を行うことで、県内中小企業が保有するロボット関連技術の情報発信を行い、事業化の促進と販路拡大を図った。

展示会名	国際ロボット展
開催場所	東京ビッグサイト
開催日	令和7年12月3日～6日
出展企業	県内6企業
来場者数	156,110人

(6)「イノベーションを支える環境整備」

ア 試験研究機関に係る基本戦略に基づく研究開発、技術支援、調査研究の推進

(ア) 重 新成長戦略研究費

162,331,147 円 県

(内 委託料 28,531,051 円)

本県産業の成長に貢献するため、大学や民間企業等と連携して12課題（新規4、継続8）の新成長戦略研究に取り組んだ。実施に当たっては、有識者による客観的評価を徹底し、評価結果を踏まえて効率的・効果的に研究を進めた。

また、緊急的な政策課題に対応する研究を5課題と、クラウドファンディングを活用した研究を2課題実施した。

<新成長戦略研究新規課題（4課題）>

研究課題名（研究期間）	研究概要	中核及び連携機関
生産ロス削減に向けた ICT・AI を活用した静岡みかん等安定生産技術の開発 (R7～R11)	生産ロスの発生リスクを高める気象条件や生育条件を解明し、ICT・AI を活用した生育情報収集技術を開発。また、生産ロス発生リスク予測モデルを作成するとともに、予測・対策システムを構築。	農林技術研究所、農産振興課、農林事務所、農林環境専門職大学、静岡県柑橘技術者協議会、三ヶ日 JA、民間企業
県産材製品を非住宅分野へ利用拡大するための技術開発 (R7～R9)	非住宅分野に対応した新たな木質建材としての FineOSB 耐力壁の開発と FineOSB に難燃性を付与する手法の開発。また、丸太段階での製材品の含水率推定手法と強度推定手法を開発。	農林技術研究所、林業振興課、農林環境専門職大学、静岡大学、民間企業
次世代輸送用機器部品の脱炭素化に貢献するアルミ成形加工技術の開発 (R7～R9)	次世代輸送用機器部品のアルミニウム casting 技術として、半熔融成形法、部品機能に合致した合金開発、軽量・高機能部品を試作開発。	工業技術研究所、新産業集積課、産業技術総合研究所、大同大学、民間企業
浜名湖のアサリ資源増加に向けた実証実験と増殖手法の開発 (R7～R9)	垂下飼育による産卵数増加と遺伝子を用いた効果検証（実証実験）及び、アサリ浮遊幼生輸送モデルによる産卵適地の特定。	水産・海洋技術研究所、水産資源課、MaOI 機構、浜名漁業協同組合、同採貝組合連合会、民間企業

<新成長戦略研究継続課題（8課題）>

研究課題名（研究期間）	研究概要	中核及び連携機関
チャ・イチゴ・ワサビの次世代戦略品種育成に受けた「スマート育種」システムの構築(R4～R8)	消費者ニーズに沿った品種の早期育成のため、ゲノム情報等のビッグデータ解析による「スマート育種」システムの開発	農林技術研究所、農業戦略課、お茶振興課、静岡大学、A0I 機構、Cha0I 機構
温州ミカン栽培の超省力、超多収、高収益を実現する片面結実法の開発(R5～R9)	経営体減少や高齢化に対応した温州ミカン産地の持続的発展のため、超省力的で超多収が可能な片面結実栽培法を確立するとともに、農薬使用量の抑制技術や無人化技術を開発	農林技術研究所、農産振興課、農林事務所、農業・食品産業技術総合研究機構、静岡大学、農林環境専門職大学、JA 静岡経済連、民間企業
温室効果ガス（GHG）の放出を抑制する家畜管理技術の開発(R5～R7)	畜産分野での温室効果ガスの削減を図り、県産畜産物のブランド価値を向上するため、本県独自の削減技術を開発	畜産技術研究所、畜産振興課、麻布大学、農林事務所、家畜保健衛生所、民間企業
養豚産業継続を支える種豚の遺伝資源保存技術の確立(R5～R7)	地震等の大規模災害や豚熱等の伝染病から優良種豚や希少品種の遺伝資源を守り、被災後に種豚場の早期復帰を可能にするため、遺伝資源である受精卵の効率的な保存技術を開発	畜産技術研究所、畜産振興課、麻布大学、実験動物中央研究所、民間企業
金属 3D プリンタを活用したものづくり支援のための積層造形技術開発(R5～R7)	県内企業における金属 3D プリンタの活用促進のため、材料開発や物性評価等の積層造形技術を開発	工業技術研究所、新産業集積課、静岡大学、浜松技術専門校、次世代自動車センター浜松、民間企業
流通・消費ニーズに対応！ DX を活用した農芸品の出荷予測・開花調節システムの構築（R6～R8）	花き類の需要期への出荷調整技術、野菜類の高精度な出荷予測情報を市場に提供するシステムの開発	農林技術研究所、農産振興課、農林事務所、JA 静岡経済連、静岡県花卉園芸組合連合会、県内 JA、民間企業
未利用茶葉等の多用途加工技術の開発（R6～R8）	未利用茶葉等に含まれる機能性成分(ポリフェノール、GABA 等)や有用成分(タンパク、食物繊維等)を活かす茶や食品素材等の商品化に対応した茶の加工法の開発	農林技術研究所、お茶振興課、工業技術研究所、Cha0I 機構

研究課題名（研究期間）	研究概要	中核及び連携機関
浜名湖の漁業再建と輸出産業創出に向けたノコギリガザミの種苗生産及び養殖技術の開発（R6～R8）	ノコギリガザミの量産実証施設を活用した種苗安定量産技術及びAIを活用した自動給餌ユニットや脱皮を制御による養殖技術の開発	水産・海洋技術研究所、水産資源課、静岡県温水利用研究センター、MaOI 機構、早稲田大学、民間企業

<政策課題指定枠（5 課題）>

（単位：千円）

分野会	研究課題	提案課 研究所・センター	予算 (R6)	予算 (R7)
農林・畜産・農地	DX を活用したスマート養豚の構築（R6～R7）	畜産振興課 中小家畜研究センター	3, 500	1, 500
工業	しずおか木製家具復興のための県産広葉樹活用技術の開発（R6～R7）	地域産業課 工業技術研究所	2, 500	1, 500
農林・畜産・農地	地域有機質資源の肥料化による循環システムの構築（R6～R7）	食と農の振興課 農林技術研究所	2, 000	1, 000
農林・畜産・農地	夏季の異常高温等気象変動リスクを軽減する農産物生産技術・品種の開発（R7～R8）	農業戦略課 農林技術研究所	3, 000	2, 000
水産	海の温暖化に伴う出現魚種の変化とその活用に関する研究（R7～R8）	水産振興課 水産・海洋技術研究所	3, 000	2, 000

<職員提案型チャレンジ研究（2 課題）>

（単位：千円）

研究所	提案課題	支援金目標額	資金募集結果
農林技術研究所 森林・林業研究センター	高品質な「原木生シイタケ」を食卓へ届けたい！	1, 000	376
農林技術研究所	至高の逸品「温室メロン」を、最高のタイミングで味わってほしい！	1, 000	178
合 計		2, 000	554

（イ）研究環境整備事業費

4, 971, 286 円 県

a 知的財産権の取得

各研究所の研究成果である発明のうち、技術移転が見込まれるものについては、特許を出願し権利化に努めるとともに、特許の実施許諾により産業界への技術移転を促進した。

＜特許の出願・登録等件数（保有数：令和8年3月31日現在）＞ （単位：件）

区 分		環衛研	工技研	農技研	畜技研	水技研	合計
出願数		0	0	0	1	1	2
	海外	0	0	0	0	0	0
登録数		0	0	2	2	0	4
	海外	0	0	0	0	0	0
保有数	登録済	0	27	15	3	7	52
	海外	0	9	0	0	0	9
	出願中	0	5	6	3	3	17
	海外	0	4	1	0	0	5
許諾契約件数		0	16	12	0	2	30

b 有識者の知見の活用

研究を効率的・効果的に実施するため、有識者で組織する静岡県試験研究機関外部評価委員会による事前・中間・事後評価、追跡調査及び現地指導を実施した。

＜新成長戦略研究の評価等＞

開催日	評価内容
令和7年9月11日	研究事前評価
令和7年12月15日	研究追跡調査報告会
令和8年1月26日、2月18日	研究中間・事後評価

＜新成長戦略研究の現地指導（全12課題に関する指導・助言）＞

農林技術研究所	畜産技術研究所	水産・海洋技術研究所	工業技術研究所
茶業：11月4日 果樹：11月7日 森林：11月12日	中小：7月25日 本所：8月8日	本所：11月13日	浜松：7月17日 本所：11月18日

c 研究員の資質向上

（a）研修派遣

先端的・革新的技術の習得などを通じて研究員の資質向上を図るため、各研究所の研究員4人を農林水産技術会議等が主催する研修に派遣した。

（b）交流会の開催

研究員の資質向上と人的ネットワークの拡大を図るため、研究員の交流会を開催し、静岡県試験研究高度化推進顧問を交え、意見交換を実施した。

開催日	開催場所	内 容
令和7年7月8日	県庁	新任研究員の情報交換、先輩研究員との意見交換

d 研究成果の情報発信

前年度の研究成果のうち、特に顕著な成果を試験研究 10 大トピックスとしてまとめホームページで公表した。

区 分	内 容
農林技術研究所	早生樹による新たな森林経営モデルを開発！
	静電気で花粉の付着を向上させた受粉機を開発！少ない花粉で果実生産の省力化を実現
	伊豆特産カンキツ‘ヒュウガナツ’のカットバック処理による栽培省力化
畜産技術研究所	田子の浦港浚渫工事の脱水処理土を利用して牧草の収量が UP！
水産・海洋技術研究所	浜名湖のアサリ減少要因の解明と増殖対策の実施
	ニジマスの疾病「ラッシュ」の診断方法と防除法の開発
工業技術研究所	新たな静岡酵母の開発研究と酒造業界支援の取組
	デジタルツインと IoT で加速する！働き方改革の実現に向けて
環境衛生科学研究所	AI 技術を用いた光化学オキシダント当日濃度予測手法の開発
	クラウドファンディングを活用し、抗がん剤研究を推進（大切な人を救う「抗がん剤」を創りたい！創薬プロジェクト 2024）

e 外部研究機関等との連携

連携協定を結ぶ静岡大学、静岡県立大学、東海大学から計 9 名の学生の技術研修を工業技術研究所、水産・海洋技術研究所において受け入れた。その他、農林技術研究所、工業技術研究所などから静岡大学へ 4 回、静岡県立大学へ 3 回、研究員を講師として派遣するなど、次世代を担う研究員の育成と大学との交流促進に取り組んだ。

イ 特許や商標などの知的財産の積極的な活用

(ア) 産学官技術交流促進事業費 24,347,436 円 県
(内 委託料 23,893,000 円)

技術コーディネーターを配置し、中小企業等の技術相談等への対応及び産学官連携促進の支援に関する業務を(公財)静岡県産業振興財団に委託した。

(イ) 知的財産活用促進事業費 11,475,241 円 県
(内 委託料 11,290,841 円)

企業が保有する未利用特許等の流通促進のため、特許流通アドバイザーによる県内中小企業への技術移転業務を、(一社)静岡県発明協会に委託した。

(7)「中小企業の経営力向上」

ア 創業しやすい環境づくりと創業後の成長支援

(ア) 産業成長戦略推進事業費

10,507,708 円 国 1/2 (最大値)

(内 委託料 10,507,708 円)

企業参加型オンラインコミュニティ「しずおか産業創造プラットフォーム」や、県内企業の技術情報 Web サイト「テクノロジー静岡」の運営を通じて、本県の新たな産業創出を支援する「オープンイノベーション静岡」の取組を進めた。

[オープンイノベーション静岡の主な取組]

項目	時期	主な内容
県内企業の技術情報 Web サイト「テクノロジー静岡」の活用促進	令和 7 年 4 月 ～ 令和 8 年 3 月	・ 本県の多彩な産業を支える地域企業の優れた技術情報等をデータベース化し、新たな製品や技術の開発に取り組む企業とのマッチングを支援するため、企業訪問や電子媒体等による周知により「テクノロジー静岡」の活用を促進
企業参加型オンラインコミュニティ「しずおか産業創造プラットフォーム」の運営	令和 7 年 4 月 ～ 令和 8 年 3 月	・ 県内で新たな事業に取り組む企業に対し、国、県等の支援情報や、困りごとや協業の相談等様々なメンバーとの交流の場をオンライン上で提供 ・ 令和 7 年 12 月にリニューアルを実施し、支援情報や交流機能を充実させ、サイト機能を強化
技術情報交流会の開催	令和 8 年 2 月	・ 「テクノロジー静岡」掲載企業同士の交流を促進し、新たな協業のきっかけづくりや人的ネットワーク形成を目的とした技術情報交流会を開催

イ 地域創業支援事業費助成

70,967,078 円 国 1/2 (最大値)

(内 補助金 70,967,078 円)

創業支援の中核的支援機関である(公財)静岡県産業振興財団が行う創業環境向上支援事業及び地域創生起業支援事業に助成した。

(ア) 創業環境向上支援事業

創業を希望する者が創業しやすい環境を整えるため、市町等支援事業及び成長支援事業を実施した。

<市町等支援事業>

区 分	内 容
創業支援機関ネットワーク会議	市町、商工団体、金融機関等の創業支援機関の情報連絡会議 1 回（オンライン）
創業支援担当者向け研修	基礎研修 2 回（参加者数 49 人） 応用研修 1 回（参加者数 21 人）
市町等個別支援	創業セミナー・創業相談会の実施方法に関するアドバイス等 支援回数 延べ 61 回（商工団体等 28 件、市町 10 件（実件数））
情報提供事業	メールマガジン等により創業支援施策情報等を提供 24 回

<成長支援事業>

区 分	内 容		参加者数
テーマ別 講習会 2 回	1 回目	「第二創業でさらなる成長を目指す」 静岡文化芸術大学 文化政策学部 文化政策学科 教授 □□□□氏	15 人
	2 回目	「ローカルゼブラ企業とは？」 関東経済産業局 地域経済部 産業技術革新課 経済社会政策室 □□□□氏	13 人
メンター サロン 2 回	1 回目	「我が社の第二創業のリアル」 (株)鳥善 □□□□氏 (株)小松屋 □□□□氏	15 人
	2 回目	「利益と社会的価値を追求するために」 (株)竹屋旅館 □□□□氏 (株)ビューティースマイル □□□□氏	13 人

(イ) 地域創生起業支援事業

地域の社会的課題をビジネスの手法で解決する起業家に対して助成した。

交付件数	補助率・限度額	起業事例
28 件	補助率 1/2 限度額 200 万円	静岡県産の天然酵母を使った発酵製品の製造 高齢者向け知能玩具等ヘルスケア製品の開発販売 他

(8) 「デジタル人材の確保・育成」

ア 県内企業のニーズに対応したデジタル人材の確保・育成

(ア) 重 ふじのくに ICT 人材育成事業費 133,651,915 円 国 1/2（最大値）

内 委託料	72,632,860 円
補助金	59,934,549 円

a 「静岡県デジタル人材育成協議会」の設置・運営

産学官が連携して ICT 人材の確保・育成に向けた課題に対応するため、学識経験者等で構成する「静岡県デジタル人材育成協議会」を開催した。

<静岡県デジタル人材育成協議会>

区 分	氏 名	所属等
学識経験者	□□□□	静岡県立大学名誉教授
	□□□□	静岡大学情報学部情報科学科教授
	□□□□	静岡県立大学経営情報学部経営情報学科教授
企業	□□□□	株式会社Geolocation Technology
産業支援機関	□□□□	一般社団法人IVI（インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ）企画統括
	□□□□	静岡県産業振興財団（ふじのくにICT人材育成プロデューサー）

b 「ふじのくに ICT 人材育成プロデューサー」の設置

本県における ICT 人材の確保・育成に係る施策等を効果的かつ円滑に進めるため、県や関係団体、企業等に対し、AI や IoT などの先端技術導入に係る専門的な助言、指導等を行う「ふじのくに ICT 人材育成プロデューサー」を 1 人設置した。

c イノベーション拠点「SHIP」の運営

トップレベルのデジタル人材を育成、確保するとともに、異業種間の交流等によるオープンイノベーションを推進するため、イノベーション拠点 SHIP（SHizuoka Innovation Platform）を運営した。

<SHIP 概要>

区 分	概 要
開設日	令和 5 年 3 月 9 日
住 所	静岡市葵区呉服町 2-7-26（静専ビル 2F）
アクセス	JR 静岡駅 徒歩 8 分
面 積	202.27 m ²
会員数	3,670 人（令和 8 年 3 月末時点）
累計来場者数	21,581 人（令和 8 年 3 月末時点）
機 能	・大学等の講義や演習をオンラインで受講できる環境を整備 ・トップレベルのデジタル人材を育成するほか、コミュニティマネージャーによる事業者の相談受付、交流促進、ビジネスマッチング等の事業を展開 ・スタートアップ支援ワンストップ窓口（相談員 3 人配置）令和 5 年 12 月 18 日開設

<デジタル・イノベーション人材育成プログラム in 静岡>
(令和7年8月～令和8年2月)

区 分	内 容	受講者数
前期講義（12回）	経営、マーケティング、事業創造 ほか	26 人
中期講座（1回）	クロスイノベーションを体感するワークショップ	
後期講義（7回）	データマネジメント、セキュリティ、 AI、ブロックチェーン、ワークショップ ほか	

d 県内大学等と連携した ICT 講座の開催

県内企業の中核人材を育成するため、県内大学等との連携講座を開催した。

<静岡大学連携講座>【対面】

テーマ	レベル	コース	開催日	受講者数
データ分析 （自社のデータを 活用して課題解決 力を養う）	基礎編	基礎理論	7月11日	9人
		相関・検定	7月25日	9人
		回帰分析等	8月7日	9人
	応用編	離散選択モデル等	8月21日	9人

<静岡県立大学連携講座>【対面】

テーマ	開催日	受講者数
機械学習入門	6月6日	13人
ビジネス・ダッシュボード入門	9月6日	19人
統計・データ分析講座①	10月4日	19人
統計・データ分析講座②	10月11日	18人
統計・データ分析講座③	10月18日	14人

<沼津高専連携講座>【対面】

テーマ	開催日	受講者数
AI リテラシー	7月2日	23人
生成AIの基礎と事例	7月23日	23人
ChatGPT、NotebookLMなどのAIツール活用法	7月30日	23人
AI導入プロジェクトの模擬体験（演習）	8月20日	23人

e DX（デジタルトランスフォーメーション）推進講座の開催

企業のDXを促進するため、経営者層と、DX担当リーダーを対象とした講座を対面で開催した。

テーマ	開催日	受講者数
自社のDXのロードマップを描く	10月27日、11月4日、 11月17日、2月16日	12人

f 社内高度 AI 人材育成講座の開催

AI を組み込んだ「システム・設備等」の試作品が作成可能な社内の高度人材の育成を行うことを目的に、オンライン及び対面で講座を開催した。

テーマ	開催日	受講者数
企業課題を解決する AI システムの企画立案	8 月 29 日、9 月 5 日、12 日、16 日、 19 日、26 日、29 日、10 月 3 日、10 日、 17 日、24 日、31 日、11 月 4 日、7 日、 14 日、21 日、25 日、1 月 20 日	9 人

g ICT 拠点形成に向けた支援

首都圏等の ICT 企業の県内進出を促進するため、事業所開設に係る経費を支援した。

<ICT・サービス関連企業進出事業費等補助金>

区分	内 容	実績
補助対象者	新たに県内に ICT 関連事業所（高度人材配置）を開設した企業	24 件
対象経費	賃借料、通信費、人件費、改修費	
補助期間	3 年間（改修費は 1 回限り）	
補助率	1/2（交流拠点を整備した場合 2/3）	

イ 問題解決能力や創造的思考を育むプログラミング的思考力や情報活用能力の育成

(ア) 重 ふじのくに ICT 人材育成事業費（再掲） 133,651,915 円 国 1/2（最大値）

内 委託料	72,632,860 円
補助金	59,934,549 円

a ジュニアプログラミングコンテストの開催

小中高生を対象にプログラミング作品を募集し、優秀作品を表彰するコンテストを開催した。

<最終審査会・授与式>

区 分	内 容
開催日	令和 7 年11月30日
開催手法	オンライン及び対面
内 容	・最終審査プレゼンテーション（15作品） ・入賞者へ賞状及び協賛品の授与
応募作品数	94作品

b ジュニアプログラミングキャンプの開催

ジュニアプログラミングコンテストで優秀な成績を修めた中高校生を対象に、更なるスキルアップを目指すキャンプを実施した。

区 分	内 容
コース	・テキスト言語へのステップアップ ・3Dクリエイターへの第一歩！3Dデザイン体験 ・生成AI×クリエイティブ R&D実践講座
講 師	合同会社novita
参加者	10人
日程・場所	・オンライン開催 ・1月11日、1月12日、2月15日

c ジュニアプロコンコミュニティの形成

プログラミングコンテスト入賞者やキャンプ参加者など、ハイスキルの次世代人材のネットワークづくりに取り組んだ。

区 分	内 容
参加者	13人（中学生～大学生）
内 容	ICTに関連した勉強会や交流会、企業訪問の開催
活動実績	・12月25日 クリスマス会 ・12月25日 AI エージェントでアプリ開発～AI 開発体験会～ ・3月8日 生成AI×想像力チャレンジ～これからのAI と私～

(9)「デジタル技術の導入促進」

ア 産学官が連携した一体的な支援

(ア) 中小企業AI・IoT等導入促進事業費 25,630,139円 国 1/2（最大値）
（内 委託料 10,756,990円）

a 中小企業AI・IoTコンソーシアム

産学官の連携により、「見える化」「遠隔化」などのIoT技術の実装とビッグデータを活用した「予測」「判断」「提案」などのAI技術の活用を促進し、デジタル技術を駆使した産業活動の実現に寄与する「静岡県AI・IoT導入推進コンソーシアム」を中心とした人材育成、普及啓発及び伴走支援を行ったほか、工業技術研究所に設置した「静岡県AI・IoT推進ラボ」において、最新のAI・IoT機器の展示やセミナー等を実施した。

(a)「静岡県AI・IoT導入推進コンソーシアム」の運営

区分	内 容
AI・IoT 大学連携 講座	・入門講座【沼津】（令和7年6月11日）参加者：企業12社、19名 ・座学講座【Web】（令和7年6月17日）参加者：企業23社、30名 ・実習講座【静岡】（令和7年7月11日）参加者：企業8社、12名 ・実習講座【浜松】（令和7年9月4日）参加者：企業10社、16名 ・成果発表【静岡】（令和7年10月31日）参加者：企業9社、10名 ・成果発表【浜松】（令和8年1月27日）参加者：企業9社1大学、17名

デジタル 技術獲得 講座	○物流業向け ・講座（令和8年3月9日）参加者：15社、24名 ○一次産業向け ・講座（令和8年2月10日）参加者：49社、63名
伴走支援	・AI・IoT導入診断アドバイザー登録（8人登録） ・製造現場へのAI・IoT導入のための相談及び提案（25社70回支援）
AI・IoT コンソー シアム 運営	・「ロボット・AI・IoTフェア in Shizuoka」にて「コンソーシアムコーナー」を設置（令和7年8月27日） 来場者：203名 ・「産業振興フェア in いわた」にて「静岡県AI・IoT導入推進コンソーシアム」として出展（令和7年11月7日、8日） 参加者：190企業/団体、来場者数7,600人 ・総会・セミナー（令和8年3月5日） 参加者：20社、23名
AI利活用 セミナー	第1回【浜松】（令和7年9月30日）参加者：19名 第2回【沼津】（令和7年11月21日）参加者：10名 第3回【静岡】（令和8年1月23日）参加者：22名

(b) 「静岡県AI・IoT推進ラボ」の運営

県内の中小企業のAI・IoT導入支援拠点となる「静岡県AI・IoT推進ラボ」を運営した。最新のAI・IoT機器を体験する機会を提供するため、出展企業の協力のもと、11月に展示機器を更新した。

<AI・IoT推進ラボの概要>

区分	中部（静岡市）	東部（沼津市）	西部（浜松市）
展示企業	8社	3社	4社
設置場所	工業技術研究所	沼津工業技術支援センター	浜松工業技術支援センター
展示内容 (例)	・プレス機の稼働状況の見える化 ・簡易Web遠隔監視システム ・AIによる外観検査のアプリケーション 等		

<令和7年度見学者実績>

(単位：社・人)

区分	企業	金融機関	マスコミ	団体	研究機関	官公庁	学校	計
法人数	69	0	2	11	0	7	4	93
人数	815	0	2	86	0	16	71	990

イ 「ロボット導入プラットフォーム」を核とした導入支援

(ア) 中小企業AI・IoT等導入促進事業費（再掲） 25,630,139円 国 1/2（最大値）
（内 委託料 10,756,990円）

幅広い産業分野における労働生産性の向上を図るため、各地域の商工会議所、市町等と連携して中小企業へのロボット導入を一体的に支援する「静岡ロボット導入プラットフォーム」を構築し、ロボット導入を促進した。

a 体制強化

(a) ロボット導入連携ネットワークへの加入

地域企業へのロボット導入支援を円滑に行うため、県、市町、支援機関、SIer 等の関係機関による体制を構築し、国と連携して支援の強化を図るため、令和 7 年 6 月、国の「ロボット導入地域連携ネットワーク」へ参画した。

構成機関	静岡県、静岡市、浜松市、磐田市 静岡商工会議所、浜松商工会議所、富士商工会議所、沼津商工会議所、三島商工会議所、商工会連合会、静岡県中小企業団体中央会 浜松地域イノベーション推進機構、静岡県産業振興財団、静岡県工業技術研究所、静岡県浜松工業技術支援センター
------	--

(b) ロボット導入促進ホームページの整備

県内中小企業におけるロボット導入を促進するため、導入の事例や支援策などをわかりやすく発信し、理解促進と利用拡大を図ることを目的としたホームページを令和 7 年 7 月、新たに開設した。

b 普及啓発

(a) ロボット実機イベント

IoT 機器や産業用ロボットの展示、県のアドバイザーによる相談、企業間のビジネスマッチング等を実施した。

開催日	令和 7 年 8 月 27 日（木）
会 場	グランシップ 6 階 展示ギャラリー 1
出展企業	【AI・IoT ブース】 静岡県 IoT サポートカンパニー登録企業（8 社） 【ロボットブース】 SIer 協会会員企業（8 社）
来場者	計 203 人

(b) ロボット導入セミナー

IoT 活用やロボットの導入を検討する企業等を対象に、3 市の商工会議所と共催し、県内 3 会場でセミナーを開催した。

セミナー名	人手不足への対応策「IoT・ロボットセミナー」
開催日・会場	①令和 7 年 10 月 23 日 浜松商工会議所 ②令和 7 年 11 月 10 日 清水・情報プラザ ③令和 7 年 11 月 12 日 三島商工会議所
参加者	①46 名、②24 名、③26 名
共催	①浜松商工会議所、②静岡商工会議所、③三島商工会議所

c 伴走支援

中小企業の製造現場を巡回訪問し、ロボット導入に関する相談や提案、システムインテグレータへの橋渡しを行う「ふじのくにロボット技術アドバイザー」を配置した。

<ふじのくにロボット技術アドバイザー>

区分	西部	中部
アドバイザー	□□□□氏	□□□□氏
活動拠点	浜松工業技術支援センター	工業技術研究所
訪問実績	31 件、17 社	70 件、36 社

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 (2024年度)	実 績				目標値 (2028年度)
			2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	
成果 指標	県内スタートアップ数	180 件	199 件				260 件
成果 指標	開業率	3.1%	2026 年 11 月頃 公表予定				4.7%
成果 指標	デジタル人材を 確保している企 業の割合	55.8%	65.5%				67.0%

ア スタートアップ支援の推進

「静岡県スタートアップ支援戦略」に基づき、「TECH BEAT Shizuoka」の開催や首都圏共創拠点の運営等に取り組んだ結果、県内企業とスタートアップとのマッチングや協業機会を創出することができた。

また、「実証実験サポート事業」や「県による優先調達」、「ファンドサポート事業」により資金調達支援と伴走支援に取り組み、スタートアップの事業化から成長段階に応じた支援を展開した。

さらに、スタートアップ支援コミュニティ「SEEEAs Shizuoka」や学生起業コミュニティ「CREWS」の運営に取り組み、起業人材の裾野拡大と地域におけるエコシステムを形成した。

イ デジタル人材の確保・育成

「ふじのくに ICT 人材確保・育成戦略」に基づき、トップレベルのデジタル人材を育成する講座や県内大学等と連携した講座の実施、イノベーション拠点「SHIP」の運営等に取り組んだ結果、企業ニーズに対応したデジタル人材の育成を実施することができた。さらに、AI 等のデジタル技術の進展やデジタル人材を巡る社会状況の変化に対応するため、新たに「静岡県デジタル人材確保・育成戦略」を策定した。

ウ 試験研究機関に係る研究開発の推進

「静岡県の試験研究機関に係る基本戦略」に基づき、本県の新たな成長に貢献する研究開発を、産学官の連携により重点的に実施した。実施に当たっては、有識者による客観的評価を徹底し、評価結果を踏まえて効果的・効率的に研究開発を進めた。

令和7年度は、大学や民間企業等と連携して12課題（新規4、継続8）の新成長戦略研究に取り組んだ他、緊急的な政策課題に対応する研究を5課題、クラウドファンディングを活用した研究を2課題実施した。

(2) 課題

ア スタートアップ支援の推進

マッチングや実証実験支援等により事業化や成長に向けた支援は進められているものの、スタートアップの持続的な成長につなげるため、成長段階に応じた支援の充実が必要である。

また、支援ネットワークによるコミュニティ形成は進んでいるが、地域全体への波及と継続的な協業創出につなげるため、参加主体の拡大や機能強化が必要である。

イ デジタル人材の確保・育成

デジタル技術の高度化に対応するため、実務に直結するデジタル人材の育成・確保が必要である。

特に中小企業における人材不足の解消と人材の定着を図るため、育成した人材の県内定着や企業における活用を促進する必要がある。

ウ 試験研究機関に係る研究開発の推進

令和8年3月に策定した新たな「静岡県の試験研究機関に係る基本戦略（2025～2028）」の方針に沿った、新たな研究枠を導入する必要がある。また、引き続き、クラウドファンディングや寄附金、国庫等競争的研究資金などの外部資金の確保に取組み、試験研究費の水準の維持・拡充を図る必要がある。

(3) 改善

ア スタートアップ支援の推進

「静岡県スタートアップ支援戦略」に基づき、スタートアップの成長段階に応じた切れ目のない支援を推進していく。

特に、成長段階にあるスタートアップに対する支援の充実を図るため、資金調達支援や伴走支援、マッチング支援の充実を図っていく。

また、県内企業との協業機会の創出を促進するとともに、関係機関との連携強化により、地域へのスタートアップ支援の効果を波及させていく。

イ デジタル人材の確保・育成

「静岡県デジタル人材確保・育成戦略」に基づく取組を一層推進するとともに、AI技術の導入や、企業ニーズを踏まえた多様なデジタル人材の育成を図っていく。

また、産学官連携の強化により、人材の県内定着と企業における活用の促進を図っていく。

さらに、デジタル技術の導入を担う人材の育成と企業への支援を一体的に進め、県内企業のDX推進と生産性向上につなげていく。

ウ 試験研究機関に係る研究開発の推進

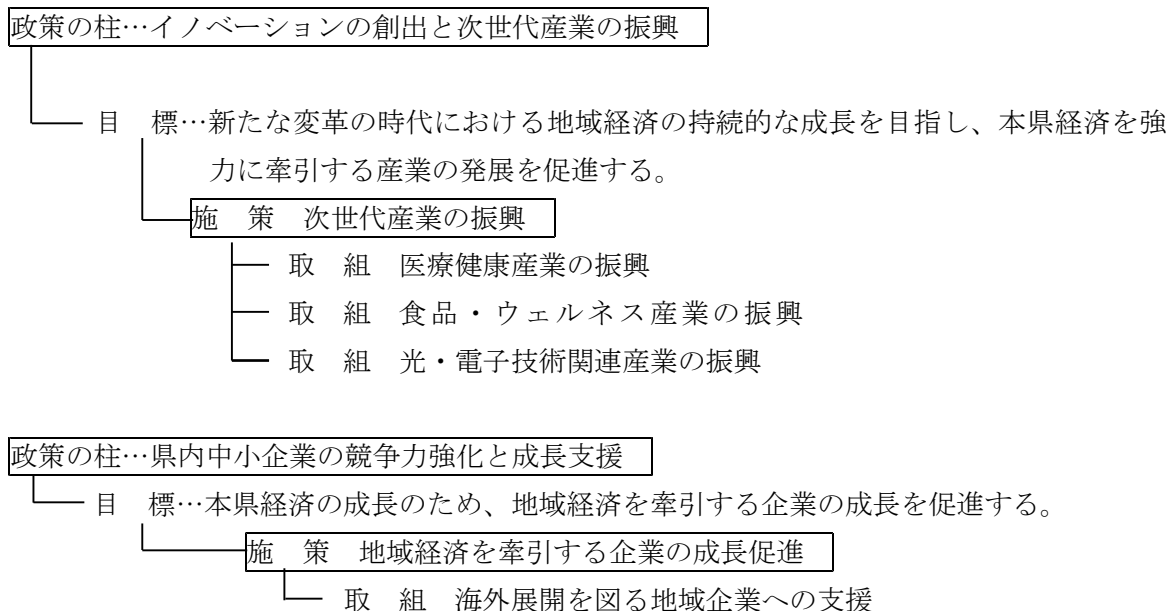
新たな基本戦略に基づき、「AI等の先端デジタル技術の活用」、「スタートアップ等とのオープンイノベーション」、「社会実装までのリードタイム短縮」を念頭に研究開発に取り組み、令和8年度から、AIの活用やスタートアップとの連携等を要件に、研究の高度化・スピード感のある社会実装を実現するための「イノベーション創出研究」を創設する。

また、クラウドファンディングを活用した研究の対象を拡げるなど、外部資金の獲得強化も

図っていく。

Ⅱ 新産業集積課

1 施策の体系（総合計画）



2 課別の事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）

（1）「医療健康産業の振興」

ア 重	ファルマバレープロジェクト推進事業費	277,229,794 円	国	1/2（最大値）				
		<table><tr><td>内 委託料</td><td>7,147,129 円</td></tr><tr><td>補助金</td><td>264,802,809 円</td></tr></table>			内 委託料	7,147,129 円	補助金	264,802,809 円
内 委託料	7,147,129 円							
補助金	264,802,809 円							
	リーディング産業育成事業費助成（うちファルマバレープロジェクト分）							
				17,751,885 円 県				
		(内 補助金		17,751,885 円)				

（ア）富士山麓先端健康産業集積プロジェクト推進事業

「ファルマバレープロジェクト第4次戦略計画」に基づき、事業の中核支援機関である（公財）ふじのくに医療城下町推進機構「ファルマバレーセンター」の管理運営費や活動費等に対し助成するとともに、新たに令和8年度から令和12年度までを計画期間とする「ファルマバレープロジェクト第5次戦略計画」を策定した。

また、「ふじのくに先端医療総合特区」や医療健康産業政策で連携する山梨県との取組では、企業見学、医療・ヘルスケアスタートアップ等とのマッチングなどにより、両県共同研究開発による製品化を促進した。

（イ）富士山麓ビジネスマッチング促進事業

富士山麓地域の12市町との協働により、ファルマバレープロジェクトにおける産学官金連携から創出される製品化シーズと地域企業の技術とのビジネスマッチングをファルマバレーセンターが促進した。

(ウ) 創薬探索研究事業

ファルマバレーセンター、県立大学創薬探索センター、環境衛生科学研究所が協力して創薬探索研究を実施した。

区 分	内 容
ファルマバレーセンター	約 12 万個（累計）の化合物を収集 大学等との共同研究の調整
県立大学創薬探索センター	がん、自己免疫疾患等を主要テーマにした評価法・分析法の研究及びスクリーニングの実施
環境衛生科学研究所	化合物ライブラリーの整備（化合物データベース化、リファレンスライブラリーの作成） 候補化合物等の合成

(エ) 健康長寿・自立支援プロジェクト

介護・自立支援機器等の研究開発を行う県内中小企業に対し助成したほか、20年後の住まいを考える共同研究の場として、令和2年度に整備したファルマモデルルーム「自立のための3歩の住まい」の社会実装化に向け、県内の製造、建築、介護などの事業者からなる静岡コンソーシアムを立ち上げた。

<ファルマモデルルーム「自立のための3歩の住まい」見学者の状況>

区 分	内 容
見学期間	令和3年3月8日（開所）から令和8年3月31日 ※緊急事態宣言、まん延防止等重点措置により見学を中止した期間は除く
見学者数	2,295 人

<自立支援・介護支援機器等開発助成>

区 分	内 容
補助対象	高齢者等の自立やQOL（生活の質）の向上、介護者の負担軽減、その他介護現場の課題解決等に資する新たな製品の実用化に向けた事業
補助率等	一般枠 補助率：1/2 上限額：300 万円 モデルルーム枠 補助率：2/3 上限額：400 万円
助成実績	4 件

イ 静岡県医療健康産業研究開発センター管理運営費	68,986,548 円	国 定額
	内 委託料 58,074,000 円 工事費 10,659,000 円	

指定管理者である（公財）ふじのくに医療城下町推進機構を通じ、施設の管理運営を行うとともに、電気・水道の子メーター更新工事を行った。

<施設概要>

(令和 7 年度末現在)

区 分	内 容
所在地	駿東郡長泉町下長窪 1002-1
構造・規模	鉄筋コンクリート造 3 階、鉄骨造 敷地面積：約 43,000 m ² 、延床面積：約 17,000 m ² 平成 28 年 3 月に一部開所、平成 28 年 9 月に全部開所
入居企業	テルモ(株)ME センター、東海部品工業(株)ほか 12 社

施設の利用状況

1 指定管理者制度導入の状況

期 間	委託金額（円）	利用料金制
令和8年4月1日～ 令和13年3月31日	令和7年度 57,865,000	採用

2 施設の利用状況

（令和7年度）

利用状況 年度		（施設名：静岡県医療健康産業研究開発センター）会議室・ホール等					
		開館日数 (A)	室 数 (B)	供用数 (C)	利用数 (D)	利用率(%) (D/C)	利用料金等(円)
5 年 度	実 績	245	10	29,256	10,460	35.8	6,508,100
	対前年比	(98%) △4	(100%) 0	(99%) △369	(97%) △338	—	(94%) △403,700
6 年 度	実 績	245	10	29,016	9,673	33.3	6,056,700
	対前年比	(100%) 0	(100%) 0	(99%) △240	(93%) △787	—	(93%) △451,400
7 年 度	実 績	245	10	29,503	9,659	32.7	6,009,200
	対前年比	(100%) 0	(100%) 0	(101%) 487	(99%) △14	—	(99%) △47,500

ウ 重 リーディング産業育成事業費助成（医療機器産業基盤強化推進事業分）

97,136,000 円 県

（内 補助金 97,136,000 円）

医療機器のデジタル化や遠隔・非接触技術等の新規研究開発及び事業化を推進するため、県内企業による新規参入や新規開発を支援する（公財）静岡県産業振興財団に対して助成した。

区 分	内 容	
補助対象	「命を守る産業」の基盤強化に必要な資材、機器、システムなどの製品開発、生産等に係る経費	
補助率等	初期投資助成	補助率：2/3 上限額：2,000 万円
	研究開発・事業化助成	補助率：1/2 上限額：1,000 万円（2 年間 2,000 万円）
助成実績	10 件 （内訳）初期投資助成事業：8 件、研究開発・事業化助成事業：2 件	

（２）「食品・ウェルネス産業の振興」

ア 重 新 静岡ウェルネスプロジェクト推進事業費 113,473,004 円 国 1/2（最大値）

（内 補助金 107,386,552 円）

新 リーディング産業育成事業費助成（うち静岡ウェルネスプロジェクト分）

14,488,000 円 国 1/2（最大値）

（内 補助金 14,488,000 円）

（ア）食品関連産業支援

フードテック等の先端技術を活用した未来型製品開発、企業の販路開拓やマッチング等を支援するため、事業の中核支援機関である（公財）静岡県産業振興財団「ウェルネス・フーズ産業支援センター」に対し助成したほか、食品の機能性素材情報を掲載した機能性食品素材データベースを運営管理する静岡県立大学に対し助成した。

（イ）ウェルネス関連産業支援

新たなウェルネスサービスや製品の事業化を想定した研究開発や販路開拓の取組を支援するため、事業の中核支援機関である（公財）静岡県産業振興財団「ウェルネス・フーズ産業支援センター」に対し助成したほか、食品の機能性素材情報を掲載した機能性食品素材データベースを運営管理する静岡県立大学に対し助成した。

（ウ）フードテック活用の推進

フードテック等の先端技術を有する県内外のスタートアップなどを招聘した静岡ウェルネス・フーズ EXP02025 を（公財）静岡県産業振興財団「ウェルネス・フーズ産業支援センター」と共催したほか、未利用食材を活用したアップサイクル製品の研究開発を推進するため、工業技術研究所に「未利用食材活用トライアル拠点」を整備した。

イ 重 伊豆ヘルスケア温泉イノベーション推進事業費 37,283,509 円 国 1/2（最大値）

（内 委託料 28,754,838 円
補助金 4,181,655 円）

(ア) ヘルスケアサービスの創出

伊豆半島の温泉の持つポテンシャルを、自然・歴史・文化・食・スポーツなど伊豆の地域資源と組み合わせ、伊豆地域全体でヘルスケアサービスを提供する仕組みを構築するため、市町や事業者が実施する取組に対し助成した。

区分	内 容
補助対象	温泉を活用した新たなヘルスケア産業の創出やヘルスケアサービスの事業化に向けた市町・事業者の取組
補助率	1 / 2
補助上限	1,000 千円
助成実績	5 件

(イ) 温泉旅館を活用したスタートアップ等の誘致

温泉旅館の空室等をオフィス化して伊豆地域へのスタートアップ企業等の参画を促進し、地域課題解決等に取り組むモデル構築のため、モデル旅館を4件選定し、事業計画書策定支援、入居促進支援、入居に向けたマッチングイベント等を実施した。

(3) 「光・電子技術関連産業の振興」

ア フォトンバレープロジェクト推進事業費 86,115,714 円 県
内 委託料 559,691 円
補助金 26,000,000 円
リーディング産業育成事業費助成（うちフォトンバレープロジェクト分）3,777,000 円 県

(ア) フォトンバレーセンター事業負担金

フォトンバレープロジェクトを推進する（公財）浜松地域イノベーション推進機構「フォトンバレーセンター」の活動費等の一部を負担した。

(イ) A-SAP（エイサップ）産学官金連携イノベーション推進事業

フォトンバレーセンターが様々な産業分野における光・電子技術の応用を進めることで、地域企業の課題を解決する「A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業」を実施した。

予算の弾力的な運用を可能とする特定資産の造成により、企業ニーズへの迅速な対応、年間を通じたタイムリーな事業実施を実現し、12 件の採択に結びつけた。

区 分	内 容
対 象 者	県内中小企業
対 象 事 業	新製品や既存製品の高度化等のアイデアや、事業化にあたり自ら解決が困難な課題で、光・電子技術の活用が見込まれるもの
支 援 内 容	大学等の研究者からなるプロジェクトチームを結成し、試作品開発等による中小企業の課題の解決を支援
支援上限額	500 万円（プロジェクトチームに対して交付）

応募方法	随時募集（年4回の採択審査を実施）
支援実績	12件

（ウ）はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点

国立研究開発法人科学技術振興機構の地域産学官共同研究拠点整備事業において整備した研究機器の利活用や、産学官連携を推進するために設置した「はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事業運営委員会」に対し運営経費の一部を負担した。

（４）「海外展開を図る地域企業への支援」

ア ファルマバレープロジェクト推進事業費（再掲） 277,229,794 円 国 1/2（最大値）
（内 委託料 7,147,129 円）
（内 補助金 264,802,809 円）

リーディング産業育成事業費助成（うちファルマバレープロジェクト分）（再掲）

17,751,885 円 県

（内 補助金 17,751,885 円）

第21回浙江省基礎医療設備展示会において、「自立のための3歩の住まい」をブース出展し、静岡・浙江対日医薬・医療機器ビジネスセミナーにおいて、ファルマバレープロジェクトの概要について講演を行った。

<展示会・セミナーの概要>

区分	第21回浙江省基礎医療設備展示会	静岡・浙江対日医薬・医療機器 ビジネスセミナー
開催日	令和7年9月10日～12日	令和7年9月10日
会場	杭州国際博覧センター	銭塘区杭州医薬港小鎮会議室
参加者等	出展企業数：611社	浙江省企業ほか

イ 静岡ウェルネスプロジェクト推進事業費（再掲） 113,473,004 円 県
（内 補助金 107,386,552 円）

リーディング産業育成事業費助成（うち静岡ウェルネスプロジェクト分）（再掲）

14,488,000 円 国 1/2（最大値）

（内 補助金 14,488,000 円）

県産加工食品の海外向け商品開発や海外展示会への出展等を支援するため、事業の中核支援機関である（公財）静岡県産業振興財団「ウェルネス・フーズ産業支援センター」に対し助成した。

ウ 伊豆ヘルスケア温泉イノベーション推進事業費（再掲） 37,283,509 円 国 1/2（最大値）
（内 委託料 28,754,838 円）
（内 補助金 4,181,655 円）

タイ王国観光・スポーツ省との「温泉を活用した経済分野、観光分野での協力に関する覚書」の締結を契機に、タイ温泉関係事業者とICOIフォーラム会員との交流の場を提供したほか、温泉とタイの伝統のヘルスケアコンテンツを組み合わせたサービスの講習会等を実施し

た。

(5)「その他の取組」

ア 地域ものづくり企業技術革新支援事業費助成 8,995,000 円 県
(内 補助金 8,995,000 円)

中小企業が成長分野に参入するため、(公財)浜松地域イノベーション推進機構が県西部地域の市町(浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、菊川市、御前崎市、森町)と連携して取り組む支援施策に助成した。

イ 重 リーディング産業育成事業費助成(うち次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金分) 119,221,866 円 県
(内 補助金 119,221,866 円)

大きな売上につながる画期的な新製品・新技术を生み出し本県経済を主導する次世代産業を育成するため、次世代産業関連プロジェクトの振興又は地域課題の解決に資する研究開発を行う企業等を支援する産業支援機関等に対し必要な費用を助成した。

区 分	内 容
補助対象	産業支援機関等、企業等及び大学等で構成する共同体が実施する、静岡県の次世代産業関連プロジェクト等の振興又は地域課題の解決に資する研究開発
補助率等	補助率：補助事業者 10/10、間接補助事業者 2/3 上限額：補助事業者 250 万円、間接補助事業者 3,000 万円、2 年計 5,000 万円
助成実績	7 件

ウ 新 リーディング産業育成事業費助成(うちプロジェクト間連携分) 4,713,225 円 国 1/2(最大値)
(内 補助金 4,713,225 円)

次世代産業関連プロジェクトのコーディネータ等を対象とした連携会議を年 4 回実施し、プロジェクト間の相互理解を深めるとともに、県内中小企業へ訪問し、プロジェクト間連携案件の創出に向けた提案を行った。

エ リーディング産業育成事業費助成(うち県事務費分) 870,479 円 県
次世代産業関連プロジェクトの各補助金の審査会を実施した。

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 (2022～2024年度)	実 績				目標値 (2025～2028 年度)
			2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	
成果指標	次世代産業関連プロジェクトにおける事業化件数	累計 259 件	76 件	—	—	—	累計 372 件
	(うち医療健康産業)	累計 48 件	14 件	—	—	—	累計 60 件
	(うち食品・ウェルネス産業)	累計 188 件	53 件	—	—	—	累計 280 件
	(うち光・電子技術関連産業)	累計 23 件	9 件	—	—	—	累計 32 件

ア 「次世代産業の振興」については、各プロジェクト等の中核支援機関に配置した事業化コーディネーターなどを中心に、研究成果と地域企業の技術力のマッチングなどにより多くの製品が生み出されており、「次世代産業関連プロジェクトにおける事業化件数」は、令和7年度において76件の事業化を実現するなど、目標値に向け概ね順調に推移している。

イ 「医療健康産業」においては、地域企業の医療分野参入に対する規制緩和や金融支援の実施が可能な「ふじのくに先端医療総合特区」を活用し、広域な医看工連携による高度な医療機器開発等を促進している。

ウ 「食品・ウェルネス産業」においては、未来型食品の開発、製品化に向けた取組、県産加工食品の海外展開といった事業者の取組を支援するとともに、新たなウェルネスサービスや製品の実証を含む研究開発や販路開拓等の事業化に向けた事業者の取組を支援した。

エ 「光・電子技術関連産業」においては、全ての産業の基盤となる光・電子技術の様々な分野への活用を促進するため、大学の知見等を活用した地域企業の課題解決を支援するA-SAPを推進するとともに、中小企業の技術的課題と光・電子技術のマッチングを行うことができる文系人材を養成するため、金融機関や商工団体、行政などの職員を対象とした、「ひかり塾」を開催した。

(2) 課題

ア 「次世代産業の振興」については、中核支援機関を中心に、スタートアップの技術力を活用し、地域企業による研究開発や開発を担う人材の育成、製品の販路拡大などを支援し、地域企業の新規参入と成長を促進していく必要がある。また、次世代産業関連プロジェクト間の連携を強化していく必要がある。

イ 「医療健康産業」では、現場の多様なニーズの取込みや伴走支援の強化等により、地域企業の新たな事業展開や更なる製品開発を促進する必要がある。また、スタートアップとの連携の強化や県内の学生などの若者に向けた医療健康分野のものづくりで活用する機会の創出

を図る必要がある。

ウ 「食品・ウェルネス産業」では、食や健康に関する社会課題解決の観点から、フードテックなどの先端技術や健康・医療データの活用等をより一層図るとともに、新たなウェルネスサービスや製品の創出に取り組む必要がある。また、社会健康医学大学院大学と連携した社会健康医学研究の推進や産学官連携による研究成果の社会実装に取り組む必要がある。

エ 「光・電子技術関連産業」では、様々な分野への活用が期待できる一方で、事業化までに一定の期間を要することから、長期的な視点による事業化案件の掘り起こしや支援をする必要がある。

(3) 改善

ア 「次世代産業の振興」については、次世代産業関連プロジェクトと県外スタートアップの連携を強化するため、首都圏において協業に結びつける仕組みづくりを行い、プロジェクト発のイノベーション創出を加速する。また、各プロジェクトのコーディネータ等を対象とした全体会議を実施するなど、引き続きプロジェクト間の連携を推進する。

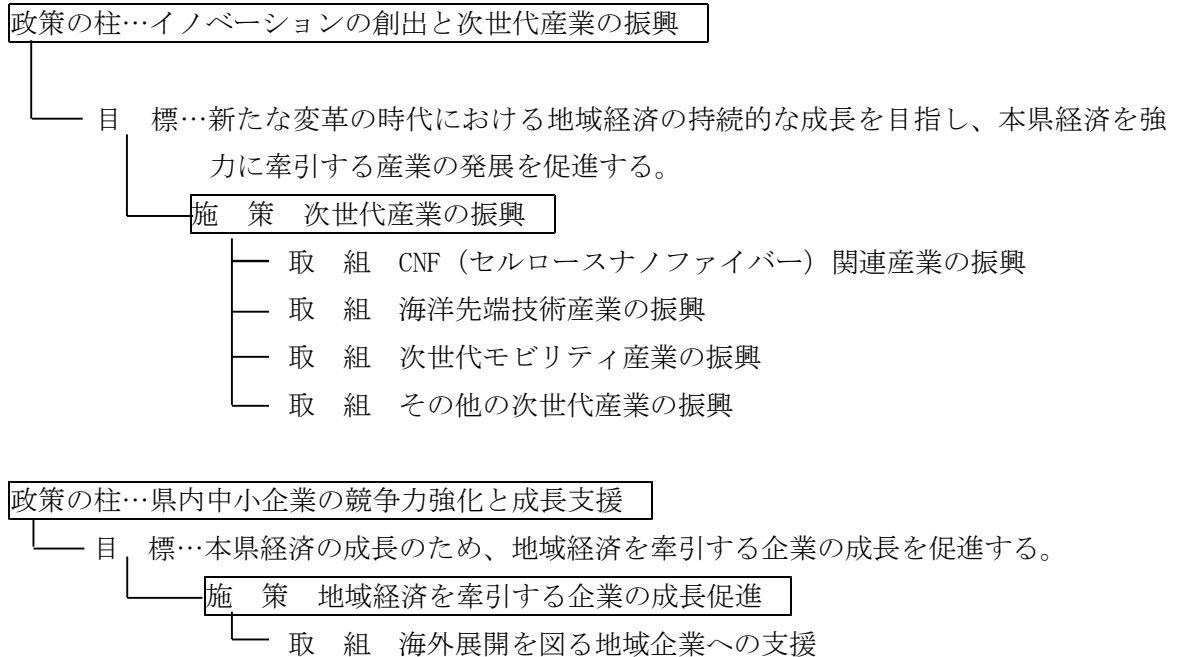
イ 「医療健康産業」では、令和7年度末に策定した「静岡県ファルマバレープロジェクト第5次戦略計画」に基づき、スタートアップと地域企業の共創等を進めるほか、新たな象徴的企業の育成に向け、株式上場等を目指す地域企業への具体的な伴走支援を行うとともに、山梨県と連携して、先端医療総合特区に基づく広域的な医看工連携による共同製品開発を促進する。また、超高齢社会の課題解決に向け、多業種が参画するコンソーシアム等を活用した地域企業の製品開発支援により「自立のための3歩の住まい」の実装化に資する介護機器等の開発を加速するほか、県内若者が活躍できる社会環境整備とこれを生かした医療健康分野のものづくりの新展開を目標とした新たな仕組み作りである「ファルマ倶楽部」を構築する。

ウ 「食品・ウェルネス産業」では、未来型食品の開発、スタートアップとの連携、健康・医療データを活用したエビデンスに基づく新たなウェルネスサービス等の創出などを重点的に支援していく。また、未利用食材のローカルサプライチェーンの構築に向けた実証事業を実施し、ビジネスモデルの横展開を通じて、県内未利用食材のアップサイクルを拡大する。

エ 「光・電子技術関連産業」では、A-SAPにおける他プロジェクトとの連携を進めるなど、さらに効果的な展開を図るとともに、光・電子技術活用の啓発活動・ビジネスマッチングを行う人材の育成などにより、あらゆる産業分野における光・電子技術の活用や新製品・新技術の開発を促進していく。また、国の成長戦略である「フュージョンエネルギー」について、関連企業の研究開発等、実用化に向けた支援を実施する。

Ⅲ 先端技術振興課

1 施策の体系（総合計画）



2 課別の事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）

（１）「CNF（セルロースナノファイバー）関連産業の振興」

ア 重 ふじのくに CNF プロジェクト推進事業費 68,225,400 円 国 1/2（最大値）

	〔	内 委託料	28,094,267 円	〕
		負担金	3,844,796 円	

リーディング産業育成事業費助成（うちふじのくに CNF プロジェクト推進事業分）

3,000,000 円 県

（内 補助金 3,000,000 円）

（ア）ふじのくにセルロース循環経済フォーラム

県内企業の CNF をはじめとしたセルロース素材を活用した製品開発を促進するため、環境、家電、自動車など様々な分野の企業が参画する「ふじのくにセルロース循環経済フォーラム」を基盤として事業を推進した。（会員数 400、令和 8 年 3 月 31 日現在）

また、素材メーカーや応用製品開発企業等のビジネスマッチングの場となる「ふじのくにセルロース循環経済国際展示会」を開催した。

＜ふじのくにセルロース循環経済国際展示会＞

区 分	内 容
開催時期	令和 7 年 10 月 16 日～17 日
場 所	富士市産業交流展示場ふじさんめっせ
内 容	・企業展示ブース ・企業プレゼンテーション ・セルロース素材を用いた車両の展示 など
参加者数	出展者数：128 団体 来場者数：1,969 人

(イ) コーディネーター活動

コーディネーター 3 人を配置し、企業訪問による情報提供・収集、相談対応を 263 件行ったほか、富士工業技術支援センター等の技術支援への橋渡しや企業間のマッチングを 54 件行った。

(ウ) CNF 活用試作品開発事業費補助金

CNF を活用した製品開発を促進するため、県内企業が取り組む試作品開発に対し助成した。

区 分	内 容
補助対象	CNF を活用した試作品の製作
補助率等	補助率：1/2 上限額：300 万円
助成実績	1 社

(エ) ふじのくに CNF 寄附講座

CNF を活用した研究開発と専門人材の育成を推進するため、静岡大学に寄附講座を開設し、産学官連携による樹脂複合化技術の実用化研究を推進した。

区 分	内 容
目 的	CNF に係る研究開発と人材育成
設置時期	平成 29 年 10 月 1 日
研究分野	・CNF の特性及び自動車部品の要求基準を考慮した材料・部品の開発 ・サーキュラーエコノミーに適応した CNF 複合樹脂の開発
寄附金額	20,000 千円（令和 7 年度）
開設場所	静岡大学大学院総合科学技術研究科 農学専攻

(オ) ふじのくに CNF 研究開発センター

企業の製品開発に対する支援体制を強化するため、富士工業技術支援センターに設置した CNF ラボの入居企業 3 社との共同研究等を実施した。

区分	静岡大学 CNF サテライトオフィス	CNF ラボ	富士市 CNF 連携拠点
居室	共同研究室 4 (2 階)	共同研究室 1 ～ 3 (3 階)	旧 CNF コーディネーター室 (1 階)
仕様	事務室仕様 57 m ²	研究室仕様 48 m ²	事務室仕様 32 m ²
期間	1 年間 (更新可)		
費用	使用料は無料、光熱費は実費負担		
備考	365 日・24 時間使用可能		平日のみ使用

(カ) 循環経済のビジネスモデル実証

リサイクル性の高いセルロース素材を活用した製品の製造、使用、回収、再生産の過程 (マテリアルリサイクル) を実証し、循環経済の新たなビジネスモデルの構築を図った。

区 分	内 容
内 容	・セルロース素材によるマテリアルリサイクルを実現するビジネスモデルの企画 ・セルロース素材を使用した製品を使用し回収・再生産する実証事業 ・再生産した製品の性能評価 等
上限額	5,000 千円/件
採択件数	2 件

(キ) コンセプトカー

県・静岡大学・トヨタ車体株式会社が連携して製作した、県産材由来のセルロース素材を内外装に取り入れたコンセプトカー「しずおかもくまる」を、各種イベントに出展し、セルロース素材の魅力を発信した。

(2) 「海洋先端技術産業の振興」

ア 重	マリンバイオ産業振興事業費	363,068,852 円	国	2/3 (最大値)
		{ 内 委託料 32,521,404 円		
		負担金 423,788 円		
		補助金 327,899,000 円		

リーディング産業育成事業費助成 (うちマリンバイオ産業振興事業分)

32,733,098 円 国 2/3 (最大値)

(内 補助金 32,733,098 円)

(ア) MaOI プロジェクト戦略推進委員会

産学官金で構成する MaOI プロジェクト戦略推進委員会を開催し、第 2 次戦略計画の策定及び令和 7 年度進捗評価、令和 8 年度取組方針の検討を行った。

(イ) 一般財団法人マリンオープンイノベーション機構

プロジェクトの推進機関である一般財団法人マリンオープンイノベーション機構（MaOI 機構）が主体となり、会員ネットワーク組織「MaOI フォーラム」の運営や、BLUE ECONOMY EXPO の開催、県内外の大学や研究機関と地域企業とのマッチングなど、研究開発と事業化の総合的な支援を行った。

a MaOI フォーラム

区分	内 容
設置	令和元年 10 月
会員	220 会員（一般：86 会員、サポーター：134 会員）※令和 8 年 3 月末現在 ＜一般会員＞ ・ MaOI プロジェクトに関心を持つ法人、団体及び個人 ・ 会費：5 万円/口 ＜サポーター会員＞ ・ 国、関係機関、地方自治体、大学・研究機関 等 ・ 会費：無料
主な事業内容	・ セミナー、交流会等の開催 ・ 関連情報の提供 ・ 大学等研究機関と企業等とのマッチング支援 ・ その他研究開発と事業化に係る総合的な支援

b MaOI セミナー等

開催時期	内 容
令和 7 年 7 月 28 日	海の次世代モビリティの更なる社会実装に向けた国土交通省の取組
令和 7 年 8 月 19 日、20 日	大阪・関西万博「駿河湾 DAY～駿河湾の中をのぞいてみよう～」
令和 7 年 11 月 18 日	海洋プラスチックセミナー
令和 7 年 12 月 8 日	MaOI プロジェクト成果発表会
令和 8 年 2 月 19 日	魚肉たんぱく研究の最前線と最新の魚のすり身について
令和 8 年 3 月 4 日	静岡県内企業視察会

c BLUE ECONOMY EXPO@Suruga Bay

区 分	内 容
開催時期	令和 7 年 7 月 25 日～26 日、28 日～29 日
会 場	グランシップ、清水マリビル及びマリンターミナル
参加者数	2,709 名（海の未来会議：594 名、海の EXPO：2,115 名（Web 視聴含む））

開催概要	○海の未来会議@駿河湾（7月25日～26日） 国内外の研究者、産業クラスター代表者、ベンチャーキャピタル、企業等による基調講演、意見交換 ○海のEXP0@駿河湾（7月28日～29日） ・国内外の企業、スタートアップ、研究機関、団体等出展（81団体） ・企業、研究機関等によるプレゼンテーション、セミナー ・企業等の展示 ・出展企業と投資家とのマッチング機会提供 等
------	---

d 海洋実証フィールド

静岡市等と連携し、ワンストップ窓口である「静岡・海洋実証フィールドプラットフォーム」を通じて、海域利用の候補場所の選定や申請手続に関する支援などを23件行った。

e BISHOP の利活用促進

海洋環境や生態系データなどをBISHOP（Blue Innovation of Shizuoka Open Data Platform）で公開し、企業や研究者の利活用を促進した。また、BISHOP内の海洋微生物ライブラリーの運営により、海洋由来の微生物を活用した製品開発等を支援した。

f 事業化可能性調査

事業アイデア検証、試作など、県内企業が事業化に踏み出す際の初期の取組を4件支援した。

区分	内 容
補助対象者	中小企業者及び農林漁業者（静岡県内）
補助率	2/3
上限額	2,000 千円
期間	1 年以内

(ウ) シーズ創出研究

本県独自の技術シーズを早期に創出するため、産業振興や国際社会の課題解決に資する先端的な研究開発を4件（継続3件、新規1件）採択・実施した。

区分	内 容
委託対象者	大学等研究機関（企業又は県研究機関とのコンソーシアムも対象）
上限額	10,000 千円/年
期間	3 年以内（毎年度継続審査を実施）

(エ) マリンオープンイノベーション事業化促進助成

水産、食品、創薬などの分野における先進的な海洋産業の事業化の取組を2件（継続1件、新規1件）支援した。

区分	DX 推進枠	海洋プラ 6R 推進枠
補助対象者	民間事業者 2 者以上又は民間事業者 2 者以上及び大学等からなる事業化コンソーシアム（県内民間事業者を代表機関とする）	
補助率	1/2	
上限額	15,000 千円/年	10,000 千円/年
	※複数年計画の場合は合計で 30,000 千円	
期間	3 年以内（毎年度継続審査を実施）	

（オ）海洋技術開発促進助成

マリンバイオテクノロジーの産業応用の基盤となる工学系・情報系分野における技術開発の取組を、4 件（継続 2 件、新規 2 件）支援した。

区分	内 容
補助対象者	大学等と連携して技術開発を実施する県内企業
補助率	2/3
上限額	10,000 千円/年 ※複数年計画の場合は合計で 20,000 千円
期間	2 年以内（毎年度継続審査を実施）

（カ）美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会

世界に誇るべき美しく豊かな静岡の海を未来につないでいくため、海洋環境保全の啓発イベントなど、静岡の海に関する様々な人々・企業・団体等の連携・協働を促進する取組を実施した。

（3）「次世代モビリティ産業の振興」

ア 重	EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費	104,522,098 円	国	1/2 (最大値)
	内 委託料	23,534,824 円		
	負担金	62,400,000 円		
	補助金	14,507,867 円		

（ア）次世代自動車センター事業負担金

（公財）浜松地域イノベーション推進機構の「次世代自動車センター浜松」を次世代自動車分野における支援プラットフォームの中心に位置付け、同センターの活動に対して負担金を拠出した。

次世代自動車センター浜松は、中小企業の固有技術を活かし、次世代自動車に搭載される部品の開発等を行うための 5 つの支援策を実施した。（会員企業数 516 社、令和 8 年 3 月 31 日現在）

区 分	内 容
技術啓発	次世代自動車センターフォーラム（119 社、207 人）
	会員企業アンケート調査及び報告会（48 社、83 人）
	次世代モビリティ技術動向講演会（84 社、154 人）
	カーボンニュートラル対応技術動向講演会（76 社、137 人）
	海外展示会視察報告会（172 社、744 人）
	現場改善のための基礎講座、ワークショップ（35 社、126 人）
	EV 試乗会（43 社、100 人）
技術研鑽	部品ベンチマーク活動（224 社、764 人）
	車両分解活動（海外製 EV・電動バイク）（164 社、314 人）
	開発現場見学会（21 社、21 人）
技術創造	次世代自動車関連部品の試作品製作（2 社）
人材育成	固有技術探索活動説明会、基礎講座（29 社、66 人）
	新入社員向け講座－安全教育・品質管理等（218 社、1,137 人）
	中堅技術者向けセミナー（338 社、2,051 人）
	自動車工学基礎講座（219 社、1,210 人）
	自動車工学関連講座（振動騒音測定・分析）（12 社、19 人）
	モータと電気自動車基礎講座（222 社、981 人）
	工学系学生のインターンシップ事業（2 社、8 人）
	デジタル人材育成基礎講座（8 社、26 人）
	市販 AI センサを使った品質検査研修会（6 社、27 人）
	エアモビリティ関連講座（軽量化設計セミナー）（39 社、118 人）
	サイバーセキュリティ対応ワークショップ（26 社、52 人）
販路開拓	技術マッチング

（イ）次世代自動車コーディネーター

次世代自動車関連の事業化を支援するコーディネーターを（公財）静岡県産業振興財団に 2 人配置し、企業への訪問を行うなど県内中小企業の製品化や販路開拓を支援した。

（ウ）デジタルものづくり

県内中小企業のデジタルものづくりを推進するため、浜松工業技術支援センター内の「デジタルものづくりセンター」において、金属 3D プリンタや設計シミュレーションソフト、3D スキャナなどの最新機器により、企画・設計から成形加工、評価計測までの一貫支援を行った。

（エ）AI 活用

最新技術を活用した次世代自動車の部品開発等を推進するため、AI テック企業と連携し、生成 AI を活用した次世代自動車の開発・設計・製造等の実証事業を実施した。

イ 重 静岡型航空産業育成事業費助成	56,255,607 円	国 1/2 (最大値)
内 委託料 7,350,200 円 補助金 47,502,561 円		

(ア) 航空宇宙分野への新規参入

航空宇宙分野への新規参入に必要な高度人材育成、認証取得、設備投資に取り組む県内中小企業に対し助成した。

<航空機産業高度人材育成事業費補助金>

区 分	内 容
補助対象	非破壊検査員など高度な人材育成に必要な経費
補助率等	補助率：1/2 上限額：100 万円
助成実績	2 社

<認証取得助成>

区 分	内 容	
認証制度	JIS Q 9100	Nadcap
補助対象	品質保証に係る認証を取得するための経費	
補助率等	補助率：1/2 上限額：300 万円	補助率：1/2 上限額：500 万円
助成実績	1 社	

<航空機産業設備投資事業費補助金>

区 分	内 容
補助対象	受注増・生産増に対応するために必要な設備投資
補助率等	補助率：1/2 上限額：1,500 万円
助成実績	3 社

(イ) 航空宇宙コーディネーター

航空宇宙関連の事業化を支援するコーディネーターを浜松商工会議所に2人配置し、企業への訪問を190件行うなど県内中小企業の販路開拓等を支援した。

(ウ) 次世代エアモビリティ開発推進コンソーシアム

次世代エアモビリティの機体開発と産業集積を推進するため、機体開発メーカー、サービス関連企業、県内市町等で構成するプラットフォーム「次世代エアモビリティ開発推進コンソーシアム」を令和7年6月に立ち上げ、ネットワーク構築や意見交換等を行うための会議を開催した。

(エ) 実証フィールドの構築・飛行試験

市町と連携して次世代エモビリティの飛行試験のための実証フィールドを設定・公表したほか、実証フィールドを県内外に広く周知し、利活用の促進を図った。(利用件数27件)

また、機体開発やユースケースの創出に向け、南アルプスにおける難条件下での飛行検証や、駿河湾での複数機による交差飛行の安全性検証などの実証試験を実施した。

(オ) 空飛ぶクルマビジネスマッチング

空飛ぶクルマの機体開発メーカーである(株)SkyDrive とのビジネスマッチング会を開催し、地域企業の部品受注等を支援した。

区 分	空飛ぶクルマビジネスマッチング ニーズ説明会	空飛ぶクルマビジネスマッチング 個別商談会
日 時	令和 7 年 11 月 18 日	令和 8 年 2 月 6 日
会 場	グランディエールブクトーカイ	名古屋空港ターミナルビル
参加者	151 名	5 社

(カ) ドローンサミットへの出展

愛知県で開催された「第 4 回ドローンサミット」に浜松市と共同で出展し、県内ドローン関連企業の製品・技術等を全国に PR した。(出展支援数：4 社・団体)

(4) 「その他の次世代産業の振興」

ア 成長産業販路開拓等事業費助成 35,867,254 円 県
(内 補助金 33,538,947 円)

次世代自動車、航空宇宙、医療・福祉機器、ロボット、新エネ・環境、光技術関連、CNF など、成長分野への中小企業の進出を支援するため、中核機関として事業を推進する(公財)静岡県産業振興財団及び(一社)静岡県環境資源協会に対し助成した。

区 分	内 容
啓発・ 技術支援	○医工連携スタートアップ支援：5 課題採択 ○医工連携出合いのサロン：5 社出展 ○ロボット産業参入促進セミナー：セミナー 33 人、工場見学 28 人参加
事業化・ 販路開拓	○医療機器の製造・開発展示会への出展：6 社、2 機関出展 ○航空・宇宙機器開発展への出展支援：4 社出展 ○ロボット展示会への出展支援：6 社出展 ○ロボットメーカーとのビジネスマッチング：9 社出展 ○県・浙江省相互でのビジネスマッチング：県内関連企業等 9 社参加

イ リーディング産業育成事業費助成 (うち新成長産業戦略的育成事業費助成分)

184,613,000 円 国 1/2 (最大値)

(内 補助金 184,613,000 円)

成長分野に関する中小企業の研究開発、試作品開発、事業化、販路開拓を支援するため、中核機関として事業を推進する(公財)静岡県産業振興財団に対し助成した。

区 分	内 容
研究開発・ 試作品開発	○産学官連携研究開発助成：10 社 補助率：2/3、限度額：1,000 万円 ○一般型研究開発助成：6 社 補助率：2/3、限度額：500 万円 ○プロジェクト間連携型研究開発助成：1 社 補助率：2/3、限度額：1,500 万円
事業化・ 販路開拓	○一般型事業化推進助成：7 社 補助率：1/2、限度額：1,500 万円

ウ リーディング産業育成事業費助成（うち先端企業育成プロジェクト推進事業分）

36,351,876 円 県

（内 補助金 36,351,876 円）

県内企業の技術開発、新商品開発を促進するため、企業が国立研究開発法人産業技術総合研究所（産総研）と実施する共同研究開発に必要な費用を助成した。

区 分	内 容
補助対象	成長分野の新技术・新製品の実用化を目的とした研究開発を産総研と共同研究契約を締結して行う事業（最長3年）
補助率等	補助率：中小企業 2/3、中堅企業 1/2 上限額：中小企業 単年 6,000 万円、複数年計 9,000 万円 中堅企業 単年 5,000 万円、複数年計 7,500 万円
助成実績	3 件（継続 2 件、新規 1 件）

エ 環境資源協会事業費助成

3,160,000 円 県

（内 補助金 3,160,000 円）

県内企業の環境保全と資源の有効利用活動を促進し、その健全な発展を図るため、環境保全対策事業等を実施する（一社）静岡県環境資源協会に対し助成した。

（5）「海外展開を図る地域企業への支援」

ア 重 ふじのくに CNF プロジェクト推進事業費（再掲） 68,225,400 円 国 1/2（最大値）

〔 内 委託料 28,094,267 円
負担金 3,844,796 円 〕

県内企業が開発した CNF 関連製品の海外への販路開拓を図るため、世界最大の複合材料展である「JEC WORLD 2026」において静岡県ブースを出展した。

区 分	内 容
日 時	令和8年3月10日(火)～12日(木)
開 催 地	フランス パリ・ノール・ヴィルパント展示会場
出 展 者	県内企業3社
来場者等	静岡県ブース来場者：約100社、商談件数：約10件

イ 重 静岡型航空産業育成事業費助成（再掲） 56,255,607円 国 1/2（最大値）
 （内 委託料 7,350,200円）
 補助金 47,502,561円

航空宇宙産業分野における県内企業の国際的な販路開拓を支援するため、国際展示商談会「エアロマート名古屋」に商談ブースを出展した。

区 分	内 容
日 時	令和7年9月24日(水)～26日(金)
開 催 地	ポートメッセなごや
出 展 者	県内企業4社
来場者等	静岡県ブース来場者：約180人、商談件数：約60件

ウ 成長産業販路開拓等事業費助成（再掲） 35,867,254円 県
 （内 補助金 33,538,947円）

静岡県環境資源協会、浙江省、浙江省環保産業協会と連携し、両国企業によるビジネスマッチングを静岡県で行った。（2回開催、延べ21社・団体参加）

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 (2024年度)	実 績				目標値 (2028年度)
			2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	
成果指標	次世代産業関連プロジェクトにおける事業化件数	累計 59 件	20 件				累計 60 件 (2025～2028 年度)
	(うち CNF (セルロースナノファイバー) 関連産業)	累計 20 件	8 件				累計 20 件 (2025～2028 年度)
	(うち海洋先端技術産業)	累計 21 件	4 件				累計 24 件 (2025～2028 年度)
	(うち次世代モビリティ産業)	累計 18 件	8 件				累計 16 件 (2025～2028 年度)

「次世代産業の振興」については、各プロジェクトの中核支援機関等に配置した事業化コーディネータなどを中心に、研究成果と地域企業の技術力のマッチング等により多くの製品が生み出されており、「次世代産業関連プロジェクトにおける事業化件数」は、2025 年度において、20 件の事業化を実現するなど、目標値に向け順調に推移している。

ア CNF (セルロースナノファイバー) 関連産業の振興

「ふじのくに CNF プロジェクト」においては、富士工業技術支援センターに設置した「ふじのくに CNF 研究開発センター」を拠点に、製品開発等の支援に取り組んだ。セルロース素材のビジネスマッチングの場である「ふじのくにセルロース循環経済国際展示会」は、規模や内容を拡充して継続開催したほか、県産材由来のセルロース素材を内外装に使用したコンセプトカーを各種イベントに出展し、セルロース素材の魅力を広く発信した。また、循環経済の取組で先行する欧州の展示会に静岡県ブースを出展し、リサイクル性の高いセルロース素材を活用した製品の海外への販路拡大を図った。

イ 海洋先端技術産業の振興

「MaOI プロジェクト」においては、プロジェクトの推進機関である「一般財団法人マリンオープンイノベーション機構 (MaOI 機構)」が中心となり、MaOI フォーラムの運営や啓発セミナー等の開催に取り組んだほか、国内外の有識者やスタートアップ等を招聘し「BLUE ECONOMY EXPO」を開催するなど、研究機関と企業等とのビジネスマッチングを後押しした。また、大学等と連携した技術シーズの創出や、地域企業の技術開発・事業化の取組を重点的に支援した。

ウ 次世代モビリティ産業の振興

次世代自動車分野においては、次世代自動車センター浜松が行う、企業の固有技術探索活動、EV の車両分解活動などへの支援に重点的に取り組んだ。また、県産業振興財団と連携し地域企業の研究開発・事業化の取組に対して助成したほか、生成 AI を活用した部品開発等の実証事業を実施し最新技術の導入を支援した。

航空宇宙分野においては、コーディネーターによる受注機会の拡大に向けた支援などを行った。また、ドローンや空飛ぶクルマなど次世代エアモビリティについて、機体開発に必要な飛行試験のための県内実証フィールドを選定・公表し、利活用促進や実証実験に取り組んだほか、機体メーカーとのビジネスマッチング会を開催し、他分野からの参入を支援した。

(2) 課題

ア CNF（セルロースナノファイバー）関連産業の振興

CNF については、将来的に大きな市場への展開が期待される自動車や家電、建材なども含めた様々な産業分野での製品（用途）開発を促進するとともに、研究段階の支援に加え、実証・実用化に向けた支援が必要である。

イ 海洋先端技術産業の振興

海洋分野では、産業応用の可能性が高い分野で事業化の成果を早期に創出するとともに、海洋実証フィールドの利用促進、地域企業とのマッチング、国内外への情報発信の強化などにより、海洋産業の拠点形成に向けた取組を進めていく必要がある。

ウ 次世代モビリティ産業の振興

次世代自動車分野では、県内中小企業が電動化に対応するため、次世代自動車センター浜松を中心として、固有技術を活かした製品開発力の強化を支援するとともに、中小企業の開発現場等への最新技術の導入を促し、部品開発の加速化や製品の高付加価値化につなげていく必要がある。

航空宇宙分野では、ドローンや空飛ぶクルマ等の次世代エアモビリティを含む航空宇宙産業への中小企業の新規参入を促進するほか、機体開発等に取り組む企業が試験飛行を行う県内実証フィールドの利用促進に向けた取組が必要である。

(3) 改善

ア CNF（セルロースナノファイバー）関連産業の振興

CNF では、ふじのくに CNF 研究開発センターを拠点として県工業技術研究所と静岡大学や地域企業が共同研究に取り組むほか、研究開発・事業化に対する助成や富士工業技術支援センターに整備した最新機器の活用により、県内企業の製品開発を推進する。毎年開催している展示会については、内容を拡充して開催し、CNF の最先端技術や研究成果を国内外に情報発信していく。また、セルロース素材を活用した新たなビジネスモデル構築のための実証事業を継続実施し、社会実装を加速化していく。

イ 海洋先端技術産業の振興

MaOI プロジェクトでは、県内企業や研究機関等のシーズ研究や研究開発への取組を継続して支援するとともに、水産、食品、ブルーカーボン、海洋観測・情報などの分野での事業化を重点的に支援し、第2次戦略計画の目標を達成できるよう取り組んでいく。また、BLUE ECONOMY EXPO や BTCA など構築したネットワークを活用し、国際的なプレゼンスの向上を図る。県内の海洋実証フィールドについては、静岡市等と連携して利便性向上及び利用企業の誘致等を行い、地域企業とのビジネスマッチング等を支援する。

ウ 次世代モビリティ産業の振興

次世代自動車分野では、中核支援機関である次世代自動車センター浜松を中心として、企業の固有技術探索、EV の車両分解等の次世代自動車対応に係る支援のほか、デジタルものづくり対応への支援も強化していく。また、AI テック企業と連携して生成 AI 等の最新技術の導入・活用を支援し、中小企業の部品開発の加速化や製品の高付加価値化につなげていく。

航空宇宙分野では、引き続きコーディネーターによるマッチング支援に注力し支援体制の充実を図る。次世代エアモビリティ分野については、静岡理科大学エアモビリティ研究所と連携した県内の実証フィールドの利活用促進や、空飛ぶクルマの部品受注に向けたビジネスマッチング会の開催などにより新規参入を支援していく。

IV マーケティング課

1 施策の体系（総合計画）

政策の柱・・・農林水産業の競争力強化と人材の確保・育成

目 標…地域経済の活性化や持続的な発展を目指し、産業の枠を超えた連携による新たな価値の創造や、海外の需要増加を踏まえた輸出拡大を進める。

施 策 戦略的なマーケティングの推進

- 取 組 県産品の高付加価値化の推進
- 取 組 首都圏等への販路開拓と流通・供給体制の強化
- 取 組 輸出産地の形成と販路開拓の支援

政策の柱・・・徹底した行財政改革の推進

目 標…将来にわたる安定的な財政運営を実現するため、徹底的に歳出・歳入の見直しを図る。

施 策 健全な財政運営の堅持とファシリティマネジメントの推進

- 取 組 将来を見据えた持続可能な財政運営

2 課別の事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）

（1）県産品の高付加価値化の推進

ア 重 新 食の付加価値向上支援事業費 23,898,373 円 国 定額（最大値）、県
(内 委託料 13,154,327 円)

本県の多彩で高品質な農林水産物を活かし、専門家支援や連携促進等を通じて商品開発や販路拡大を進めるとともに、料理人との協働や情報発信等を通じて県産農林水産物の付加価値向上や地域の活性化に取り組み、食関連産業の振興を促進した。

（ア）静岡県地域資源活用・地域連携サポートセンターによる支援

農林漁業者の経営発展、地域経済の活性化につなげるため、「静岡県地域資源活用・地域連携サポートセンター」を農林事務所など10か所に設置し、16件の相談に対して、中小企業診断士等の専門家による経営戦略の策定や実践支援、フォローアップなど、総合的な支援を延べ32回行った。

（イ）持続可能な食品ビジネス創出の支援

地域の持続的な食料システムを確立するため、多様な関係者が参画するコンソーシアムによる研修会や課題検討会の開催、マッチング機会の創出などとともに、新商品の開発などを支援し、持続可能な新しい食品ビジネスの創出に向けた取組を実施した。

（ウ）料理人等を活用した県産農林水産物の付加価値向上等の促進

県産農林水産物を活用する料理人等を「しずおか食の仕事人」として81人登録し、食を通じた地域課題の解決を促進するとともに、経験を活かした異業種連携の実例の紹介などを通じて、県産農林水産物の付加価値や地域の魅力の向上を促進した。

目 的	しずおか食の仕事人等が、異業種との連携による成功体験等を紹介することで、食関連事業者の連携促進に結び付ける。		
対象者	飲食・食品製造・観光事業者、農林漁業者等		
開催日	令和 8 年 1 月 20 日	令和 8 年 2 月 10 日	令和 8 年 2 月 24 日
場 所	プラサヴェルデ (沼津市)	BiVi キャン (藤枝市)	磐田商工会議所会 (磐田市)
参加者数	17 人	11 人	16 人
	44 人		

(エ) 次世代人材の育成

調理等専門学校生を対象とした県産食材などの活用授業や、大学生を対象とした食をテーマとした来訪促進講座などを通じて、次世代を担う人材に、県産食材の魅力や地域の食文化、食にまつわる文化・観光資源を活用した誘客促進や地域づくりなどに対する興味関心の醸成を図った。

項 目	しずおか食材探求授業	魅力ある食と地域づくり講座
開催日程	10 日間（令和 7 年 9 月～12 月）	4 日間（令和 7 年 8 月）
対象者	県内の調理等専門学校生	県内の大学生
参加者数	163 人	28 人
内 容	・生産現場の訪問、生産者との交流 ・「しずおか食の仕事人」による県産食材の調理実習	・本県固有の食や食文化等の講座 ・食や食文化を活用した来訪促進や魅力向上を学ぶフィールドワーク

(オ) 県産農林水産物を活用した新商品開発の促進

県産農林水産物を活用した新しい加工品のうち、優れた商品を「ふじのくに新商品セレクション」として表彰することを通じ、事業者の商品開発力の向上や既存商品の改良を促進するとともに、県産農林水産物の付加価値の向上を図った。また、受賞商品の販路拡大等の支援を行い、食関連産業の更なる活性化を促進した。

表 彰	受賞商品数	10 商品（最高金賞：1 商品、金賞 9 商品）
	表 彰 式	開催日：令和 7 年 11 月 21 日、場 所：県庁西館 4 階
販 路 拡大等	・新商品セレクション販売フェアへの参加 ・全国イベントにおける出演者用土産への提供 ・関西圏の展示会等への出展 ほか	

(カ) 多様化する食のニーズへの対応

多様な食文化に対応した県産食材・加工品の販路開拓や、飲食店等の事業展開を支援するため、食に関するピクトグラムの活用を促進するとともに、Web サイト「ハラル・ポータル」を運用し、対応店舗等の情報発信を行った。

また、県内食関連産業等において、SDGs に関する取組を促進するため、県独自の制度である「ふじのくに SDGs 飲食店認証制度」を運用し、令和 7 年度末までに 49 店舗を認証し

た。

(キ) 食や食文化に関する情報発信

本県が有する多彩な食や食文化に関する情報を Web サイト「食の情報センター」に集積し、SNS 等で発信することで、効果的に Web サイト掲載記事へ誘導し、県内外からの誘客や商品購入などの消費行動につなげる取組を促進した。

Web サイト 「食の情報センター」	制 作	記事：20 本、短編動画：20 本
	年間サイトユーザー数	約 16 万人
SNS 発信 (Instagram)	投 稿	25 本
	フォロワー数	約 5,000 人

(2) 首都圏等への販路開拓と流通・供給体制の強化

ア 県産品国内販路開拓支援事業費

35,756,381 円 県

内	委託料	26,767,901 円
	負担金	6,000,000 円

県産農林水産物の競争力を強化し販路を拡大するため、国内最大のマーケットである首都圏等への販路開拓と流通・供給体制の強化を図った。

(ア) しずおか食セレクション等を活用した県産品のブランド化

国内外に誇りうる価値や特長等を備えた県産農林水産物を「頂^{いただき}」（しずおか食セレクション）として認定し、首都圏量販店における「頂」フェアの開催や企業と連携した新商品開発等を通じて、県産品の販売促進及びブランド力の向上を図った。

認 定	認定商品数	新規認定：2 商品、認定更新：9 商品
	認 定 式	開催日：令和 7 年 11 月 21 日、場 所：県庁西館 4 階
販 売 促進等	・首都圏量販店における「頂」フェアの開催 ・コンビニエンスストア等と連携した商品開発 ・高級ホテルにおけるメニュー等への利活用	

(イ) テストマーケティングの実施

首都圏等におけるマーケットニーズに対応した県産品の供給力拡大を図るため、県経済連、JA など生産者団体等と連携して、量販店等でテストマーケティングを実施し、生産者が安心して生産拡大できるよう安定的な販路確保に向けた情報収集、分析等を実施した。

(ウ) ホテルでの需要拡大

インバウンド需要が高まる高級ホテルとの連携を強化するため、首都圏のホテルで開催された清水港に関するセミナーにおいて、県産品を使用した料理の開発、提供を行った。

(エ) 中央日本四県での連携

中央日本四県（静岡、新潟、長野、山梨）内の特産品の相互購入や観光交流とともに、中部横断自動車道を活用した新たな商物流構築を促進するため、量販店等と連携した県産品フェアや商談会を実施するとともに、民間事業者等による物産展や直売会の開催等を支援した。

(オ) アンテナコーナーにおける販路開拓支援

JR 秋葉原駅前（東京都）の「ふじのくに ^{どころ}おいしい処 静岡」（愛称：「おいしず」）において、「ふじのくに新商品セレクション」などの県産品の販路開拓等を支援した。

(カ) デジタルとリアルを併用した商談の充実

オンライン上に整備した「バイ・シズオカ オンラインカタログ」を活用し、県内生産者等と、バイヤーや卸売業者等との商談会を実施し、商談成約商品を活用したフェア等を開催することで、県産農林水産物や加工品の販路開拓等を図った。

また、県内事業者等に対して、提案力向上等をテーマとした講座を開催し、商談成約率の向上等を支援した。

商談会	個別 商談会	実施回数：7回（令和7年10月～令和8年3月） 商談事業者数：114事業者（応募：293事業者）
	集団 商談会	実施回数：1回（令和8年3月） 商談事業者数：20事業者
商談力向上講座		実施回数：6回（令和7年10月～令和8年2月） 参加事業者数：17事業者

(3) 輸出産地の形成と販路開拓の支援

ア 県産品輸出促進機能形成事業費

36,853,419 円 県

（内 委託料 35,888,688 円）

県産農林水産物の更なる輸出拡大に向けて、海外市場のニーズに対応し、生産者や産地と海外市場をつなぐ取組を推進した。

(ア) 海外店舗との連携による輸出拡大

輸出戦略品目における輸出量の拡大に向けて、海外で販売店を展開する事業者と連携し、県産品フェアの開催やフェアと連動した観光PR等を実施した。

県産品フェア	タイ：令和7年11月6日～11月19日 シンガポール：令和8年1月8日～1月22日 マレーシア：令和8年1月23日～2月4日
取組内容	・フェアと連動した観光PR ・販売店との連携による商品改善、新商品開発等

(イ) 輸出の新規参入者への支援

輸出の新規参入者等を対象に、輸出先市場の環境や消費行動に適した輸出スキームを検討、実証し、新たな取引を促進するとともに、県内事業者による事業の取組事例を紹介する報告会を開催することで、輸出の裾野拡大を図った。

新規参入 の支援	輸 出 先	アメリカ	マレーシア	シンガポール
	支援事業者数	12 事業者	9 事業者	11 事業者
	新規輸出品数	26 商品	19 商品	21 商品
	主な取組	日本食飲店 への食材提供	現地量販店等 でのテスト販売	現地量販店、EC でのテスト販売
裾野拡大のための 報告会の実施		開催日：令和 8 年 3 月 16 日 参加者：85 人（輸出に興味のある事業者、関連団体、 自治体など）		

(ウ) 海外ローカルマーケットへの販路開拓

旺盛な購買力を有する魅力的なマーケットである米国ローカルマーケットとの新たな商物流を構築するため、米系高級スーパーにおいて、県産品のフェアの開催など、関係の構築に向けた取組を実施した。

開催日程	令和 7 年 7 月 26 日 ～ 8 月 3 日	令和 8 年 1 月 24 日 ～ 1 月 25 日	令和 8 年 2 月 27 日 ～ 3 月 15 日
店舗数	6 店舗	12 店舗	6 店舗
提供品目	温室メロン、わさび	いちご	茶
取組内容	・必要に応じた商品パッケージの改善 ・新たな物流ルートの開拓や検証など、輸送試験 ・広報・ブランディングほか		

イ 県産品輸出促進事業費 98,191,755 円 国 1/2（最大値）、県
〔内 委託料 7,812,321 円〕
補助金 89,194,000 円〕

県産品の海外販路開拓について、庁内関係課や駐在員事務所等と連携して取り組み、更なる輸出拡大を図るとともに、輸出先国のニーズや輸入規制に対応した産地づくりや生産体制の整備を支援した。

(ア) アドバイザーによる海外販路開拓の支援

県産品の海外販路開拓に向けて、「ふじのくに通商エキスパート」を海外駐在員事務所に配置し、県内事業者の海外販路拡大の取組サポートやアドバイス、現地事業者とのマッチングなどを実施するとともに、現地での県産品フェアへの出展等を支援した。

国・地域	相談等件数	出展等支援
台 湾	266 件	FOOD 台北 2025（令和 7 年 6 月） 県内事業者の商品展示、現地バイヤーとの商談
東南アジア	185 件	ライブ配信による静岡フェア（令和 7 年 10 月） 現地インフルエンサーのライブ配信による県産品販売
韓 国	58 件	Food Week Korea 2025（令和 7 年 10 ～11 月） 県ブースを出展し、県産の食料品や飲料等を PR
中 国	154 件	中国食品輸出なんでも相談会（令和 7 年 5 月～8 月） 中国大陸、香港・マカオへの食品輸出に係る相談会

（イ）輸出商社や既存商流を活用した販路拡大

輸出商社である JA 全農インターナショナル（職員 1 名派遣）との連携や、沖縄大交易会（令和 7 年 11 月）での商談参加支援を通じて、県産品の販路拡大を促進した。

（ウ）食品産業の輸出向け施設整備等への支援

食品事業者等が輸出に必要となる HACCP 等の認証取得に対応するために行う設備の導入や施設の改修等について、水産品目 2 事業者を支援した。

（４）将来を見据えた持続可能な財政運営

ア ふるさと納税による魅力発信推進事業費 119,835,194 円 県
(内 委託料 115,585,991 円)

本県の各施策等を推進するための財源確保として、本県の魅力発信を強化し、応援サポーターを増加させることで、ふるさと納税による寄附額の更なる増収を図った。

（ア）ふるさと納税による寄附ポータルサイトの運用

専用ポータルサイトを運用し、ふるさと納税による寄附受付や返礼品紹介、事業 PR を行い、全国からの寄附の受入れを行った。また、令和 7 年 12 月から、新たなポータルサイトを追加し、寄附の受入れ拡充を図った。

サイト名	件数（件）	金額（円）	備 考
ふるさとチョイス	1,014 件	119,556,975 円	
楽天ふるさと納税	427 件	53,191,000 円	
さとふる	402 件	26,646,588 円	
ふるなび	259 件	53,904,200 円	令和 7 年 12 月追加
直接受納	21 件	1,008,000 円	
合 計	2,123 件	254,306,763 円	

（イ）寄附受納の効率化

返礼品の拡充や本県の魅力発信業務に加え、寄附データや返礼品の発注管理、寄附者からの問合せ等に対応する業務を中間事業者へ委託し、寄附手続きの利便性向上を図った。

(ウ) 寄附の募集に向けた広報等

ふるさと納税による歳入確保のため、専用ポータルサイトや県ホームページにおける年間を通じた周知に加え、東京事務所等を通じて、ふじのくに交流会や県人会等に対して、リーフレットを配布し、本県への寄附の呼掛けを行った。

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 (2024年度)	実績				目標値 (2028年度)
			2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	
成果指標	首都圏への 県産農林水 産品の流通 金額	189億円 (2024年)	203億円 (2025年)				205億円 (2028年)

ア 県産品の高付加価値化の推進

- ・「静岡県地域資源活用・地域連携サポートセンター」における農林漁業者等への専門家派遣や、商品開発等の総合的支援、農林水産物・加工品の認定・表彰の実施により、農林水産物の付加価値向上に向けた取組件数は令和5年度は192件、令和6年度は191件（令和7年度は6月上旬集計）と概ね順調に進んでいる。

イ 首都圏等への販路開拓と流通・供給体制の強化

- ・首都圏スーパーでの「頂^{いただき}」フェアの開催や中央日本四県の物産展開催への支援等に取り組んだ結果、「頂^{いただき}」（しずおか食セレクション）の販売額は令和5年度の602億円から令和6年度は635億円と、着実に増加している。
- ・オンライン上に整備した「バイ・シズオカ オンラインカタログ」を活用して、県内生産者と量販店バイヤー等との商談会の実施につなげ、デジタル活用による県産農林水産品・加工品の新たな販路開拓に取り組んだ結果、「バイ・シズオカ オンラインカタログ」出店数は令和6年度の671店から令和7年度は787店に増加した。
- ・首都圏に続く新たな市場として、中央日本四県（静岡、新潟、長野、山梨）での県産農林水産品の販路拡大に取り組んだ結果、中央日本四県内の量販店等との商談件数は令和6年度の238件から266件に増加した。
- ・これらの取組により、「首都圏への県産農林水産品の流通金額」は、令和6年の189億円から令和7年は203億円に増加した。

ウ 輸出産地の形成と販路開拓の支援

- ・海外から求められる品質、コスト、ロットでの生産や、輸出先国の輸入規制等に対応した輸出産地づくりや施設整備を行う生産者の支援に取り組んだ結果、輸出事業計画の認定数は令和6年度の39件から令和7年度は41件と増加した。
- ・輸出初心者向けのセミナーやお茶の海外サポートデスクによる相談会などの情報発信強化や相談支援体制の強化に取り組んだ結果、海外戦略セミナー・相談会の開催回数は、令和6年度の18回から令和7年度は19回と増加した。

エ 将来を見据えた持続可能な財政運営

- ・専用ポータルサイトの活用や中間事業者との連携により、積極的な制度周知を行った結果、ふるさと納税による本県への寄附受入金額は前年度を上回った。

(2) 課題

ア 県産品の高付加価値化の推進

- ・農林水産物の付加価値向上に向けた取組を進めるためには、取組意向のある事業者に対し更に相談窓口の設置及び支援内容の周知を行うことで、取組件数を増加させる必要がある。
- ・さらに、しずおか食の仕事人が行う食に関する地域課題に対する支援や、加工品については売れる新商品の開発に向けた取組を推進し、農業関連事業の販売額の増加を図っていく必要がある。

イ 首都圏等への販路開拓と流通・供給体制の強化

- ・更なる県産農林水産物や食品の流通金額の増加に向け、「頂^{いただき}」（しずおか食セクション）を活用したブランド力向上や首都圏量販店での通年販売化につなげる取組が必要である。また、「頂^{いただき}」（しずおか食セクション）の認定基準は、令和8年3月に策定した新たなマーケティング戦略の方向性である「食の高付加価値化の推進」と乖離が生じている。
- ・高品質な農林水産品の競争力を強化し、販路を拡大するため、首都圏等への販路開拓と流通・供給体制のさらなる強化が必要である。また、「バイ・シズオカ オンラインカタログ」を活用した商談会は商談件数、参加者数ともに年々増加しているものの、更なる販路拡大に結びつけていくためには、商談機会の増加や、成約に向けた支援体制を強化する必要がある。
- ・中央日本四県（静岡、新潟、長野、山梨）における販路拡大の取組は、民間主体のフェアや物産展等を発掘、活発化させることで、新たな需要喚起につなげていく必要がある。また、首都圏、中央日本四県に加え、今後の消費拡大が期待される関西圏への取組も重要である

ウ 輸出産地の形成と販路開拓の支援

- ・輸出先国の市場ニーズや輸入規制に対応できる輸出産地づくりや、施設整備に取り組む生産者等を継続支援していく必要がある。
- ・また、清水港等を県産品輸出の物流拠点とするためには、経済的かつ安定的な輸出物流・商流が必要なため、民間事業者等による商流・物流づくりを関係者が連携して継続支援していく必要がある。
- ・さらには、今後も継続して、各種報告会やセミナー等を通じ、現地の市場情報を県内の生産者や事業者積極的に発信していく必要がある。

エ 将来を見据えた持続可能な財政運営

- ・本県の厳しい財政状況の中では、歳出の抑制だけでなく、歳入を確保していくことが重要であり、ふるさと納税による寄附の増収に向け、返礼品拡大などの取組を加速させていく必要がある。

(3) 改善

ア 県産品の高付加価値化の推進

- ・「静岡県地域資源活用・地域連携サポートセンター」については、農林事務所等と連携し周知を図るとともに、事業計画策定から販路拡大までの一連の支援を強化し、ニーズにあった商品開発や農林水産物の付加価値向上を図る。
- ・また、農業関連事業の販売金額の増加を図るため、しずおか食の仕事人が取り組む食に関する

る地域活動に対し支援するとともに、地域活動への取組を推進するため、しずおか食の仕事人に関する情報提供を行っていく。あわせて、加工品の販路拡大を進めるため、新商品セクションについて、販売戦略を重視した選定基準を見直し、販売金額の増加に向けて支援していく。

イ 首都圏等への販路開拓と流通・供給体制の強化

- ・「頂^{いただき}」（しずおか食セクション）を活用し、首都圏等の高級スーパー等での静岡フェアの開催等を通じた認知度向上や、コンビニ等の企業と連携した「頂^{いただき}」（しずおか食セクション）認定商品を使用した新商品開発等により、年間を通じて県産品のブランド力向上に取り組む。
- ・また、「頂^{いただき}」（しずおか食セクション）について、少量生産でも、高付加価値化が見込める食材も認定できるよう変更する。
- ・引き続き首都圏を国内最大のマーケットと位置付け、食品スーパー等における「頂^{いただき}」フェアの開催を通じて市場ニーズに対応した品目の供給力拡大に取り組むとともに、「バイ・シズオカ オンラインカタログ」を活用した商談機会の創出やコーディネーターによる商談サポート等により、販路開拓を支援していく。
- ・中央日本四県（静岡、新潟、長野、山梨）における取組は、民間主体の取組を積極的に支援することで、自発的な販売機会の創出を図り、域内経済の好循環につなげていくとともに、関西圏における販路拡大に向け、バイヤーや量販店等を対象に産地訪問や商談会の開催を目指す。

ウ 輸出産地の形成と販路開拓の支援

- ・輸出先国の市場ニーズや輸入規制に対応できる輸出産地づくり、施設整備に取り組む生産者等を継続支援するとともに、よりマーケットが大きい非日系をはじめとする未開拓の海外現地のローカルマーケットでの販路開拓に挑戦し、輸出額の拡大を図っていく。
- ・また、経済的かつ安定的な輸出商流・物流の構築に向け、民間主導で国庫補助等を活用しながら事業を展開し、県をはじめとした関係者が側面から支援することで、輸出拡大と清水港利用拡大を図っていく。
- ・さらに、海外駐在員事務所やお茶の海外サポートデスクと連携して、事業者向けに現地市場情報の提供や相談支援体制の強化に取り組んでいく。

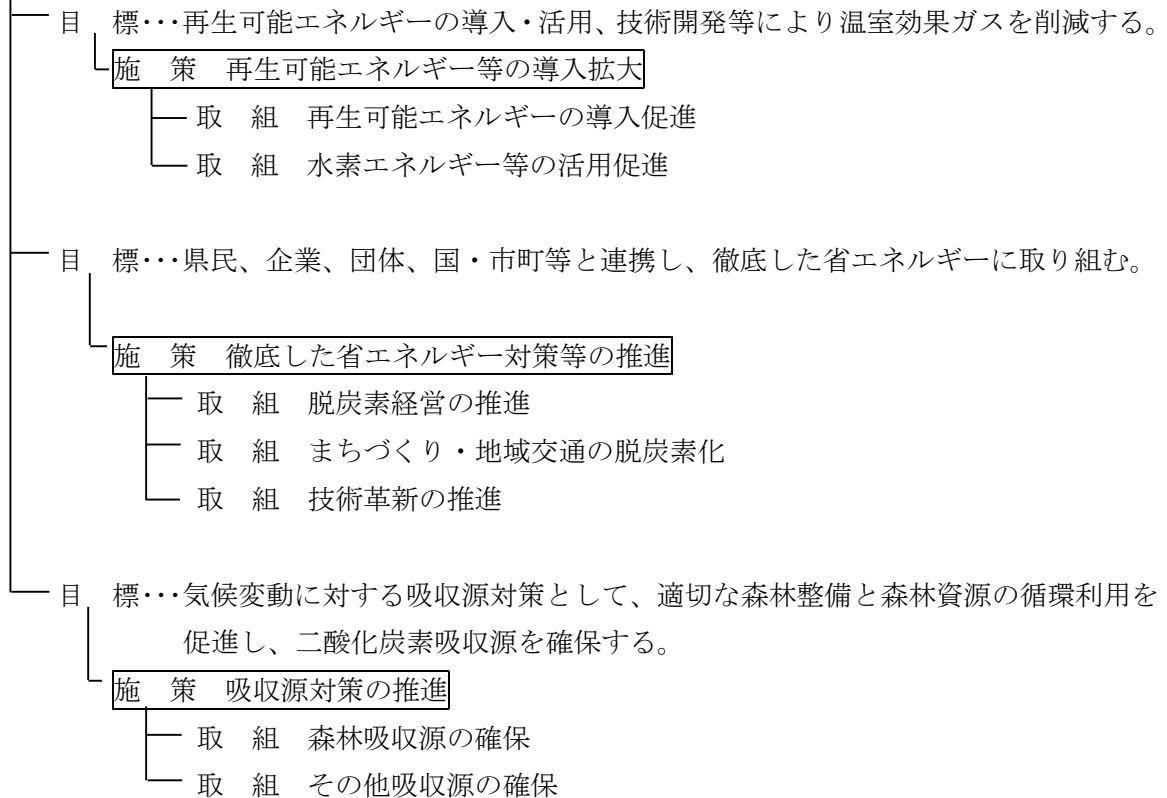
エ 将来を見据えた持続可能な財政運営

- ・ふるさと納税寄附額のより一層の確保に向け、新たに部局横断的な「ふるさと納税返礼品開発プロジェクトチーム」を設置し、県産品や県内でのサービス体験など、魅力的な返礼品の開発により、寄附額の増収に取り組んでいく。

V エネルギー政策課

1 施策の体系（総合計画）

施策の柱・・・脱炭素社会の構築



2 課別の事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）

（１）「再生可能エネルギーの導入促進」

ア 重	再生可能エネルギー導入促進事業費	17,821,666 円	国 1/2（最大値）、県
		〔 内 委託料 15,607,880 円 〕	
		〔 補助金 1,490,000 円 〕	

太陽や水、森林など本県の豊かな自然資源を活用し、「ふじのくにエネルギー総合戦略」に掲げる目標を可能な限り早期に達成できるよう、新エネルギー等の導入促進に取り組んだ。また、国の「エネルギー基本計画」の改定を踏まえ同戦略を見直し、新たに「静岡県エネルギー戦略」を策定した。

（ア）静岡県エネルギー戦略推進会議

学識経験者や事業者等で構成する「静岡県エネルギー戦略推進会議」を開催し「静岡県エネルギー戦略」を策定した。

・委員 11 人（会長：□□□□ 東京科学大学名誉教授）

・開催実績

区分	開催日	内 容
第 1 回	令和 7 年 7 月 3 日	策定方針、策定の進め方、骨子案の検討
第 2 回	令和 7 年 10 月 21 日	中間案の検討
第 3 回	令和 8 年 2 月 2 日	戦略案の検討

（イ）次世代型太陽電池導入実証

ペロブスカイト太陽電池をはじめとする次世代型太陽電池の普及促進や県内企業の関連ビジネスへの参入促進を図るため、ペロブスカイト太陽電池製造メーカーや建設会社、部品サプライヤー、市町等で構成する官民連携プラットフォーム「次世代型太陽電池部会」を立ち上げ、部会での情報発信、交流会を開催した。

また、実施成果を広く県内に還元することを目的として、県内での導入実証を実施した。

a 次世代型太陽電池部会

区分	内容等
第 1 回	内 容：講演会、視察会（清水マリンビルの建材一体型導入実証案件）、交流会 開 催 日：令和 7 年 7 月 24 日 場 所：清水テルサ、清水マリンビル 参加人数：131 名
第 2 回	内 容：講演会（鈴与商事(株)） 開 催 日：令和 7 年 12 月 12 日 場 所：Web 形式 参加人数：41 名
第 3 回	内 容：講演会（電気通信大学□□□□特任教授）、視察会 開 催 日：令和 8 年 3 月 4 日 場 所：清水マリンビル（Web 併用） 参加人数：38 名

b 導入実証

（a）フィルム型を折板屋根へ設置

- ・設置場所：清水港興津 13 号上屋（屋根）
- ・早期社会実装（面的拡大）が期待される折板屋根へ、シリコン系太陽光取付用の金物を流用して設置

（b）ガラス型を内窓として後付け設置

- ・設置場所：清水マリンビル（5 階会議室）
- ・南向き、はめ殺しの既設窓（昭和 61 竣工）に対し、ペロブスカイトを内包した内窓を垂直に後付け設置

(c) 茶畑でのソーラーシェアリング実証

- ・設置場所：県農林技術研究所茶業研究センター(菊川市)
- ・ペロブスカイト太陽電池を封入した円筒形太陽電池モジュールを使用した発電の計測及び茶の成長評価

(ウ) 洋上風力発電設備導入促進

洋上風力発電の導入に向けた検討の場として、県と遠州灘の沿岸自治体を構成員とする「洋上風力のあり方検討会」を開催した。

- ・構成員：県、遠州灘沿岸の6市（湖西市、浜松市、磐田市、袋井市、掛川市、御前崎市）
- ・開催実績

区分	内容等
第1回	内 容：設立趣旨説明、先進事例における関係自治体の役割等 開 催 日：令和7年10月29日 場 所：浜松総合庁舎
第2回	内 容：メリット・デメリットの国内先進事例、国の公募制度の見直し等 開 催 日：令和7年12月17日 場 所：中遠総合庁舎
第3回	内 容：先進県ヒアリング結果、各段階で整理すべき事項等 開 催 日：令和8年2月17日 場 所：浜松総合庁舎

(エ) ふじのくにエネルギー地産地消推進事業

県内の小水力、バイオマス、温泉エネルギーの利活用を進める事業について、可能性調査を行った者に対して、経費の一部を助成した。

区 分	内 容
補助対象者	市町（政令市除く）、民間（中小企業、非営利団体）
補助対象事業	バイオマス発電・バイオマス熱利用、小水力発電及び温泉エネルギー利用に係る設備導入に必要な可能性調査事業及び設備導入事業
補 助 率 等	補助率：1/2（地域循環拠点区域内）又は 1/4 上 限：可能性調査 225 万円～300 万円 設備導入 2,250 万円～1 億 9,500 万円
補 助 金 額	750 千円

(オ) 住宅用太陽熱利用設備の財産処分に係る事務費等

令和5年度以前に県の補助金を受けて整備した太陽光発電設備、太陽熱利用設備の財産処分に対して、静岡県地球温暖化防止活動推進センター（特定非営利活動法人アースライフネットワーク）に、財産処分事務に要する経費を交付した。

イ エネルギー政策推進費 5,761,599 円 県
(内 委託料 1,936,000 円)

エネルギーに関する情報を収集・整理し、県民に情報を発信した。

ウ 脱炭素社会に向けた地域マイクログリッド構築事業費助成 63,908,000 円 県
(内 補助金 63,908,000 円)

民間事業者が行う地域マイクログリッド構築事業に対し助成した。

区 分	内 容
補助対象者	県及び地元市町とカーボンニュートラルな地域づくりに関する協定を締結している民間事業者
補助対象事業	系統用蓄電池等導入・配電網合理化等再生可能エネルギー導入加速化事業（経済産業省）の採択を受け、当該地域マイクログリッドが構築される市町から補助を受ける事業
補 助 率 等	1/6、補助限度額 100,000 千円
補 助 金 額	63,908 千円

エ 電源立地等対策事務費 32,189 円 国 10/10（最大値）
電源立地地域対策交付金及び石油貯蔵施設立地対策等交付金に関する交付事務を行った。

オ 電源立地地域対策交付金事業費 1,766,838,960 円 国 10/10（最大値）
(内 交付金 1,766,838,960 円)

エネルギーの安定供給確保を図るため、発電施設等周辺市町等に対して、国からの交付金を交付した。

(ア) 原子力発電施設等周辺地域対策

原子力発電施設が立地する地域の住民福祉の向上を図るため、御前崎市及び隣接市の家庭及び事業者に対し、一般財団法人電源地域振興センターを通じて国からの交付金を交付した。

(単位：千円)

区 分	市 名	電灯需要家 (口)	電力需要家 (kW)	交 付 額		
				家 庭	事 業 者	計
所 在 市	御前崎市 (旧浜岡町)	144,060	982,746	154,288	525,769	680,057
	御前崎市 (旧御前崎町)	50,544	259,752	40,587	104,160	144,747
	小 計	194,604	1,242,498	194,875	629,929	824,804
隣 接 市	牧之原市 (旧相良町)	127,260	1,066,456	68,084	284,743	352,827
	掛 川 市 (旧大東町)	111,792	921,877	59,809	246,141	305,950
	菊 川 市 (旧小笠町)	80,760	406,262	43,207	108,472	151,679
	小 計	319,812	2,394,595	171,100	639,356	810,456
計		514,416	3,637,093	365,975	1,269,285	1,635,259

(一般財団法人電源地域振興センター事務費 46,094 千円)

※端数調整の関係で、合計が一致しない場合がある。

(イ) 水力発電施設周辺地域対策

運転開始後 15 年以上経過した水力発電施設等が立地する地域の住民福祉の向上を図るため、当該施設が所在する市町に対して、国からの交付金を交付した。

(単位：千円)

市町名	事業数	交付金額	市町名	事業数	交付金額
富士宮市	2	7,798	東伊豆町	1	4,400
島田市	1	11,471	小山町	1	4,503
裾野市	1	4,400	川根本町	[1] 5	[11,100] 48,514
伊豆市	1	4,400	合 計	[1] 12	[11,100] 85,486

[]は8年度への繰越で外数

カ 石油貯蔵施設立地対策事業費

49,496,220 円 国 10/10 (最大値)

(内 交付金 49,496,220 円)

石油貯蔵施設が立地する地域の住民福祉の向上を図るため、石油貯蔵施設所在市及び隣接市町に対して、国からの交付金を交付した。

(単位：千円)

地 点	市 町 名	交付金額	計
静岡市地点	静 岡 市	15,015	21,450
	富士宮市	1,287	
	志太広域事務組合	2,574	
	富 士 市	1,287	
	島 田 市	1,287	
焼津市地点	焼 津 市	(11,550) 23,100	(11,550) 28,047
	静 岡 市	990	
	藤 枝 市	1,343	
	島 田 市	1,308	
	吉 田 町	1,306	
合 計			(11,550) 49,497

()は6年度からの繰越で内数

キ 特定発電所周辺地域振興対策事業費

247,999,989 円 県

(内 交付金 247,999,989 円)

浜岡原子力発電所が立地することに伴って必要となる所在市町の事業に対して、当該地域の振興と地域住民の福祉の向上や原子力安全対策の推進を図るため、県が交付金を交付した。

(単位：千円)

市町名	事業数	交付金額	市町名	事業数	交付金額
島田市	2	3,440	御前崎市	3	150,895
磐田市	2	4,645	菊川市	2	15,357
焼津市	1	5,144	牧之原市	1	41,985
掛川市	8	17,919	吉田町	1	1,103
藤枝市	1	4,050	森町	1	126
袋井市	1	3,338	合 計	23	248,000

※端数調整の関係で、合計が一致しない場合がある。

(2)「水素エネルギー等の活用促進」

ア 重 水素エネルギー利活用推進事業費 38,966,496 円 国 10/10 (最大値)、県
〔 内 委託料 24,332,000 円
補助金 14,522,446 円 〕

エネルギー供給源の多様化や環境負荷の低減に貢献し、次世代のエネルギーとして期待される水素を活用した産業創出のため、新たな分野への参入機会の提供や県民等への普及啓発等を実施した。

(ア) 水素エネルギー普及啓発事業

水素をより身近に、かつ正しい知識を得る機会を提供し、水素エネルギーの理解促進を図るため、県内小学生を対象に水素エネルギー出前教室を実施した。

学校名	開催日	内容
聖隷クリストファー小学校	令和8年1月30日	・環境、エネルギー、水素に関する説明
常葉大学教育学部付属橘小学校	令和8年2月16日	・FCV、水素ステーション等に関する説明
東海大学付属静岡翔洋小学校	令和8年2月18日	・FCVの乗車、見学 ・FCVから家電への電源供給等

(イ) 水素プラットフォーム構築事業

a コーディネーターによるマッチング支援

水素関連企業同士のシーズ・ニーズのマッチングを目指し、水素専門コーディネーター1人による相談対応、マッチング支援を行った。

・企業訪問・相談対応件数 15件

b ビジネス参入検討会

山梨県と共同で新たな水素関連製品の開発に向けた取組を加速させるため、必要な技術力を持った企業を集めた検討会を開催し、水素新技術開発に向けた支援を行った。

開催日	会場等	実施内容
令和7年12月16日	Web 会議	・山梨県との連携の方向性検討 ・意見交換 など
令和8年2月25日	静岡駅ビル内貸会議室	・今後の進め方 ・意見交換 など

(ウ) 水素新技術開発事業

水素エネルギーや燃料電池等の関連産業への県内企業等の参入を促進するため、山梨県と共同で実施する先進的な水素技術開発に対し、助成を行った。

区 分	内 容
補助対象者	中小企業基本法等に規定する中小企業者であって、県内に主たる事務所又は事業所を有する事業者。ただし、山梨県内企業、大学等と実施する事業者に限る。
補助対象事業	水素の新技術開発に向けた「研究開発事業」と水素関連技術の実装に向けた「事業化に関する取組」
補助率等	2/3 以内、補助限度額 10,000 千円
補助金額	8,001 千円

(エ) 水素エネルギー関連産業振興事業

県内企業の水素関連の技術を広く PR し、国内外の水素関連企業との新たなビジネスマッチングを目指し、水素・燃料電池の国際展示会「第 25 回 H2&FC EXP0」に出展した。

区 分	内容等
開催日	令和8年3月17日～19日
会場	東京ビッグサイト
出展者数	1,417 者 (SMART ENERGY WEEK の総数)
来場者数	63,274 人 (SMART ENERGY WEEK の総数)
本県の 出展概要	県内で水素関連事業・技術開発を行っている企業6社と出展した。 ○本県出展企業 マザーサンアツミテック・オートモーティブシステム(株)、(株)イクト、 エア(同)、日本軽金属(株)、三協テクノ(株)、(株)赤阪鐵工所

(3) 「脱炭素経営の推進」

ア 重 企業脱炭素化推進事業費	32,314,048 円	国 1/2 (最大値)、県
	{ 内 委託料 31,000,000 円 補助金 239,788 円	

「企業脱炭素化支援センター」において、企業向けの普及啓発及び人材育成等を実施し、進捗が遅れている中小企業の脱炭素化や省エネルギーへの取組を支援した。

(ア) 企業脱炭素化支援センターの運営

(公財) 静岡県産業振興財団内に「企業脱炭素化支援センター」を設置し、静岡県内企業の脱炭素化を支援した。

取組	内容等
ワンストップ 相談窓口	相談件数：160 件 相談内容：計画策定支援、省エネ設備更新支援、専門家派遣支援等
普及啓発	①普及啓発セミナー 内容：普及啓発（基礎）セミナーの開催（脱炭素の現状把握と取組の必要性、計画策定に向けた情報提供等） 対象：商工会、協同組合会員企業等 回数：8 回 講師：業務アドバイザー ②環境ブランディングセミナー 内容：脱炭素の取組をブランディングの観点から活用する方策を解説 参加人数：70 人 講師：外部講師
人材育成	内容：講義及びワーク形式（省エネ診断や脱炭素化に向けた取組方法の習得） 対象：①、②専門家、③企業向け 回数：①専門家現場実習研修 1 回（3 回シリーズ構成） ②トライアル専門家派遣 3 回（3 回シリーズ構成） ③CO2 排出量削減計画策定研修 1 回（2 回シリーズ構成） 講師：外部講師 <実施実績> ①6/13、7/24、8/22 9 人受講 ②3 社に 7 名を派遣。各社 3 日間で計画策定実行支援。 ③7/23、8/20 18 人受講
フォーラム	「静岡県企業脱炭素化推進フォーラム」（令和 4 年 6 月 15 日設立）により、産官学金の連携を促進した。 会員数：1,325 者 <主な取組>「令和 7 年度静岡県企業炭素化推進セミナー」の開催 内 容：基調講演、フォーラム会員からの情報提供 目 的：本年度のセンターの取組実績及び来年度の取組内容等の周知 開 催 日：令和 8 年 1 月 23 日 会 場：静岡市内ホテル 参加者数：145 人

(イ) 温室効果ガス排出量算定支援事業費助成

脱炭素化の第一歩である温室効果ガス排出量の見える化のため、企業脱炭素化支援センターを通じて、県内企業の排出量算定サービスの使用に要する経費の一部を助成した。

区 分	内 容
補 助 対 象 者	県内中小企業等
補助対象事業	温室効果ガス排出量算定サービスを導入する事業
補 助 率 等	1/2、補助限度額 50 千円
補 助 金 額	58 千円
事務局経費	(公財) 産業振興財団 (企業脱炭素化支援センター) に交付 182 千円

イ 特別高圧電力価格高騰対策支援事業 646,803,826 円 国 10/10 (最大値)

内 支援金	630,364,108 円
委託料	16,439,718 円

特別高圧電気料金の高騰の影響を受ける事業者等の事業継続を支援するため、特別高圧で受電する事業者等に対し、支援金を交付した。

支援先	支援金額	概 要
県内中小企業 学校法人、医療法人、 協同組合ほか	(452,897) 千円 [311,000] 千円 630,365 千円	・令和6年8、9月使用分：2.0 円/kWh ・令和6年10月、令和7年1、2月使用分：1.3 円/kWh ・令和7年3月使用分：0.7 円/kWh ・令和7年7月・9月使用分：1.0 円/kWh ・令和7年8月使用分：1.2 円/kWh ・令和8年1、2月使用分：2.3 円/kWh ・令和8年3月使用分：0.8 円/kWh

()は6年度からの繰越で内数

[]は8年度への繰越で外数

ウ LP ガス料金高騰対策緊急支援事業 2,460,838,515 円 国 10/10 (最大値)

(内 補助金 2,460,838,515 円)

LP ガス料金の高騰による一般消費者等の負担軽減を図るため、一般社団法人静岡県 LP ガス協会を通じて、LP ガス販売事業者の販売価格の値引き原資を交付した。

補助先	補助金額	概 要
一般消費者、簡易 ガス利用者ほか	(1,279,197) 千円 [268,000] 千円 2,325,441 千円	・令和6年8～10月、令和7年1～3月 検針分：上限1,600 円 ・令和7年7～9月検針分：上限600 円 ・令和8年1～3月検針分：上限1,000 円

LP ガス販売事業者への経費補助	(44,567)千円 [46,500]千円 88,773 千円	・1 社 1 万円+50 円/件
事務局経費	(23,385)千円 [30,500]千円 46,625 千円	補助率 10/10

()は6年度からの繰越で内数

[]は8年度への繰越で外数

(4)「まちづくり・地域交通の脱炭素化」

ア 重 水素エネルギー利活用推進事業費（再掲） 38,966,496 円 国 10/10（最大値）、県

委託料	24,332,000 円
補助金	14,522,446 円

エネルギー供給源の多様化や環境負荷の低減に貢献し、次世代のエネルギーとして期待される水素を活用した燃料電池商用車の普及を促進するため、既存燃料との価格差助成や導入実証を実施した。

(ア) 既存燃料との価格差助成

燃料電池商用車の普及を促進するため、県内に燃料電池商用車を導入している者に対し、燃料費の一部を助成した。

補助先等	補助金額	概 要
株式会社ドリームプラザ (バス 1 台)	128 千円	補助額：{実際に充填した燃料費（円） －（充填量実績（kg）× 軽油実勢価格 相当価格（1,000 円/kg）}} × 1/2
しずてつジャストライン株式会社 (バス 2 台)	673 千円	※補助上限額：200 円/kg 対象者：燃料電池商用車（トラック・バス）を導入し、主に静岡県内において運用している法人

(イ) 産業用 FC 車両導入実証事業

燃料電池フォークリフトの認知度向上や普及促進を図るため、モデル導入実証と見学会を開催した。燃料電池フォークリフトの車両性能を体験する機会を創出するとともに、試験利用によって得られた導入効果検証の結果などを広く公開した。

- ・実証期間：令和7年12月1日～19日
- ・実証場所：新興津国際物流センター（静岡市清水区）
- ・見学会：実証最終日である令和7年12月19日に実施

イ エネルギー政策推進費（再掲）

5,761,559 円 県

（内 委託料 1,936,000 円）

（ア）FCV 普及促進協議会の開催

県内への FC 商用車の普及及び水素ステーションの整備を促進するため、エネルギー、運輸、自動車メーカーや自治体等からなる協議会（静岡県 FCV 普及促進協議会）を開催した。

- ・開催日 令和 8 年 3 月 30 日（書面開催）
- ・内 容 水素エネルギー、燃料電池自動車の普及に向けた県の取組について

（イ）EV（電気自動車）の普及促進

県有施設に設置している急速充電器 11 基を有料にて一般開放し、維持管理や情報発信を行った。

区 分	内 容
県有急速充電器の維持管理	・一般開放している県有急速充電器の維持管理 設置場所：県庁、8 総合庁舎、富士山静岡空港、 水ヶ塚公園 計 11 か所

（５）「技術革新の推進」

ア 創エネ・蓄エネ技術開発支援事業費 78,186,614 円 国 10/10（最大値）、県

（ 内 委託料 10,433,958 円
補助金 67,752,656 円 ）

産学官金の連携により、再生可能エネルギーや蓄電池等の創エネ・蓄エネに関する技術開発や実用化を促進し、地域企業によるエネルギー関連事業への参入促進やエネルギーを軸とした新たな次世代産業の創出を図るため、「静岡県創エネ・蓄エネ技術開発推進協議会」（平成 30 年 7 月設立）において、講演会やマッチング交流会、ワーキンググループ活動を実施した。

また、18 のワーキンググループでの技術開発テーマのうち、3 つのプロジェクトについて、共同研究・実証のための助成を実施した。

（ア）協議会事業

創エネ・蓄エネ関連の技術開発への取組を希望する企業、大学、試験研究機関、行政、金融機関等からなる協議会（会員数 296 企業・団体（令和 8 年 3 月末時点））では、創エネ・蓄エネの技術開発に係る講演や情報提供、ビジネスマッチング交流会等を実施した。

県内企業の水素関連産業への参入を促すため、協議会の中に設置した水素部会（令和 4 年 7 月設置）により、企業間連携の促進を図った。

また、共同研究・共同実証に向けたテーマ別に 18 のワーキンググループ活動を行った。

区 分	協議会（全体）	水素部会
講 演 会	開催日：令和7年12月5日 （交流会と同時開催） 場 所：グランシップ 参加者：57人 内 容： ・カーボンニュートラルな合成燃料の製造方法の現状と将来性	開催日：令和7年12月19日 場 所：静岡県男女共同参画センターあざれあ 参加者：31人 内 容： ・水素・燃料電池の基礎の理解と普及課題の解決を考える
交 流 会	開催日：令和7年12月5日 （講演会と同時開催） 場 所：グランシップ 参加者：57人 内 容：事例発表、マッチング	開催日：令和8年3月17日 場 所：東京ビッグサイト （EXPO会場で開催） 参加者：20人 内 容：取組事例紹介、名刺交換等
先進地視察	開催日：令和8年2月5日 参加者：19人 視察先： ・武蔵精密工業株式会社 ・サーラ浜松蓄電所	開催日：令和8年3月18日 参加者：18人 視察先： ・第25回H2&FC EXPO 静岡県ブースほか

（イ）プラットフォーム構築

協議会を母体としたプラットフォームを構築し、コーディネーター3人による相談対応・マッチング支援を行った。

・コーディネーター企業訪問・相談対応件数 70件

（ウ）技術開発・実証試験への助成

協議会のワーキンググループで検討を行っている、再エネ及び省エネの導入促進に資する先進的な技術開発に対し、助成を行った。

補助先	補助金額	概 要
事業者又はコンソーシアム（協議会の会員）	67,753千円 （3社 計3件）	補助率：10/10（全額国庫） 上限：1億円 下限：100万円

（6）「森林吸収源の確保」

ア 重 企業脱炭素化推進事業費（再掲） 32,314,048円 国 1/2（最大値）、県

内 委託料	31,000,000円
補助金	239,788円

本県の産業分野におけるカーボンクレジット制度への登録支援や、県が自らクレジット創出に関する取組をモデル的に実施したほか、地産地消を促進するためのマッチングイベントの開催などを実施した。

(ア) クレジット創出モデル事業

森林分野におけるクレジット創出の取組をモデル的に実施し、ノウハウの情報提供を行った。

分 野	内 容
森 林	・ 県営林における J-クレジット取得の実証 ・ 林業経営体等のクレジット取得に対する技術支援

(7) その他の吸収源の確保

ア 重 企業脱炭素化推進事業費（再掲） 32,314,048 円 国 1/2（最大値）、県

内 委託料	31,000,000 円
補助金	239,788 円

本県のカーボンクレジットの地産地消を促進するためのマッチングイベントの開催や、クレジット創出の支援及びノウハウの情報提供などを実施した。

(ア) カーボンクレジット創出支援事業

県内で創出したクレジットを県内で消費する「地産地消」を普及啓発することで、県内でのクレジットの創出・流通拡大を図るため、マッチングイベントを開催した。

取組	内容等
カーボンクレジット地産地消マッチングイベント	カーボンクレジットの創出側、活用側をマッチングするイベントを開催することで、潜在需要を顕在化し、地産地消を促進することを目的に実施 開 催 日：令和8年3月10日 会 場：アゴラ静岡 参加者数：99人 内 容：セミナー、ショートピッチ、マッチング等

(イ) クレジット創出支援

農業、海洋分野におけるクレジット創出を支援するとともにノウハウの情報提供を行った。

分 野	内 容
農 業	・ バイオ炭の農地施用、水稻栽培における中干し期間延長の取組推進
海 洋	・ 簡易・低廉な藻場面積等の評価手法の普及 ・ ブルーカーボンオフセット・クレジット制度の申請指導

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 (2023 年度)	実 績				目標値 (2028 年度)
			2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	
成果 指標	再生可能エネルギー導入量	61.4 万kℓ	67.9 万kℓ	2027 年 4 月公 表予定			71.8 万kℓ

ア 再生可能エネルギーの導入促進

事業所等への太陽光設備や蓄電池の導入支援や、市町・民間事業者が行う小水力、バイオマス、温泉エネルギーの利活用可能性調査や設備導入を支援をすることで、地産エネルギー等の導入を推進した。

イ 水素エネルギー等の活用促進

令和 7 年度新たに水素専門コーディネーターを設置し、相談対応・マッチング支援を行うとともに、先進的な水素技術開発に対する助成制度を設け、1 件に対し助成を行った。

ウ 脱炭素経営の推進

脱炭素化の取組が遅れがちな中小企業を対象として、ワンストップ相談窓口の設置や普及啓発セミナー等を開催することで、取組を支援するとともに、意識向上を図った。

エ まちづくり、地域交通の脱炭素化

一般開放される電気自動車充電器数は、令和 8 年 3 月末時点で 2,140 基で、対前年度 498 基増と国等の支援により民間施設を中心に少しずつ普及が進んでいる。

オ 技術革新の推進

静岡県創エネ・蓄エネ技術開発推進協議会において、講演会やビジネスマッチング交流会の開催や研究テーマ別ワーキンググループへの支援を行うとともに、協議会を母体として構築したプラットフォームにおいて、コーディネーターによる企業連携支援や個別相談などを行った。

また、協議会内に設置している水素部会において、水素・燃料電池分野における先進県の山梨県との連携事業や交流会、視察会等を実施した。加えて、ワーキンググループで検討を行った、再エネ及び省エネの導入促進に資する先進的な技術開発 3 件に対し、助成を行った。

カ 吸収源対策の推進

県内で創出したクレジット創出事例を取りまとめてガイドブックを作成し、ノウハウの横展開を図った。

(2) 課題

ア 再生可能エネルギーの導入促進

これまでの再生可能エネルギー拡大の牽引役である太陽光発電は、平成 24 年の FIT 制度導入により急速に拡大したが、大規模適地の減少や FIT 買取価格の低下による設備導入意欲低下などから、新規導入の頭打ちが危惧される。

また、メガソーラーや風力などの大型施設は地域住民の生活に及ぼす影響が大きく、県内でも建設計画に対する反対運動が起きている事例があり、地域社会との共生が大きな課題となっている。

バイオマス発電・熱利用にはバイオマス燃料の安定した調達、小水力発電には導入適地の減少という課題がある。

イ 水素エネルギー等の活用促進

県内企業が水素エネルギー関連ビジネスへの参入を拡大するためには、引き続き県内事業者のニーズ・シーズのマッチング強化や、大学・研究機関等と連携した効果的な技術開発が重要である。

ウ 脱炭素経営の推進

金融機関のプッシュ型支援等により、二酸化炭素排出量を把握する企業が増加傾向にあるものの、具体的な排出量削減の取組まで実施する企業は限定的である。

また、中小企業の脱炭素化事例は、比較的導入経費が低額で単純な手法に偏っており、脱炭素に加え経営改善につながるような事例（GX の取組）は僅かである。

エ まちづくり・地域交通の脱炭素化

国内の自動車保有台数のうち、約 80%がガソリン車及びディーゼル車で、EV・PHV や FCV は全体の 1%未満に留まっており、EV 等の充電インフラも依然として不足している状況である。

オ 技術革新の推進

カーボンニュートラルを実現するためには、発電設備の高効率化や、蓄電池の性能向上、水素やアンモニアの利活用など、技術開発が不可欠である。

カ 吸収源対策の推進

排出量取引制度の開始により J-クレジットに対する需要が高まる一方で、クレジットの創出者は売り先が見えず、活用企業は購入先が分からないという創出側と活用側のミスマッチが課題となっている。

(3) 改善

ア 再生可能エネルギーの導入促進

地域との共生を図りながら最大限の導入を促すため、地域課題の解決に資する再生可能エネルギーの導入を助成する制度を新設し、地域課題解決型再生可能エネルギー導入のモデル事例創出及び横展開を図る。

また、これまで設置が困難であった壁面等への導入が期待される次世代太陽電池について

は、引き続き導入実証の実施により次世代太陽電池の導入モデルを創出し、普及を促進するとともに部会活動による開発メーカーと県内企業とのビジネスマッチングの実施により、同分野への県内企業の参入を促進する。

なお、メガソーラーや大型風力発電所などの大型施設の設置に当たっては、法令に基づき環境の保全のための適正な措置を確保するとともに、「太陽光発電設備の適正導入に向けたモデルガイドライン」をもとに各市町が地域の特性を踏まえた指導を行うことによって、地元住民の十分な理解のもと、環境と調和した適切な設備導入を図る。

イ 水素エネルギー等の活用促進

水素エネルギー関連ビジネスへの参入拡大を図るため、水素や燃料電池の先進県である山梨県内の企業・大学と連携した共同研究に対する支援や、企業連携を強化するため水素専門のコーディネーターによるニーズ・シーズ掘り起こし・マッチング支援、首都圏展示会への出展などに取り組んでいく。

ウ 脱炭素経営の推進

「企業脱炭素化支援センター」において、令和8年度も引き続き窓口相談や普及啓発セミナー等を通じて、進捗が遅れがちな中小企業の脱炭素化や省エネルギーへの取組を支援していく。

さらに、脱炭素プラス経営改善効果が見込まれる設備導入等を行う中小企業等を支援する助成制度を新設し、GX経営のトップランナーを育成するとともに優良事例を創出し、効果の波及により社会経済全体のGXを推進していく。

エ まちづくり・地域交通の脱炭素化

EV・PHV等の次世代自動車の普及促進に向けた取組として、充電インフラの整備などにより県民が安心して運転できる環境を整備する。

また、水素エネルギーの利用拡大には、走行距離が長い商用車での水素活用が重要となることから、引き続き車両の導入費、燃料費支援など、県内へのFC商用車の普及拡大に向けた取組を進める。

オ 技術革新の推進

静岡県創エネ・蓄エネ技術開発推進協議会における講演会や交流会、コーディネーターによる企業連携支援や販路開拓に関する個別相談などの支援を継続して行っていく。

また、令和7年度に助成した技術開発3件については、令和8年度も支援を継続するとともに、令和7年度のワーキング活動において進捗した新たなプロジェクト1件についても事業化に向け実証事業を支援していく。

カ 吸収源対策の推進

認定を受けてクレジットの創出及び活用を支援する「J-クレジットプロバイダー」と連携し、県内でのJ-クレジットの地産地消を促進する。

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
(産業イノベーション推進課)	
ふじのくにICT人材育成事業費	ICT関連産業立地事業費補助金交付要綱 ICT・サービス関連企業進出事業費等補助金交付要綱
中小企業AI・IoT等導入促進事業費	ロボット等導入活用事業費補助金交付要綱
スタートアップ支援事業費	大学発ベンチャー事業化加速・推進事業費補助金交付要綱 静岡県ファンドサポート事業交付金交付要綱 実証実験サポート事業補助金交付要綱
地域創業支援事業費助成	創業者成長支援事業費補助金交付要綱
地域創業支援事業費助成	地域創生起業支援事業費補助金交付要綱
静岡県ニュービジネス協議会事業費助成	ニュービジネス振興事業費補助金交付要綱
(新産業集積課)	
ファルマバレープロジェクト推進事業費	ファルマバレープロジェクト推進事業費補助金交付要綱 中小企業技術者研修事業費補助金交付要綱
静岡県医療健康産業研究開発センター管理運営費	静岡県医療健康産業研究開発センターの設置、管理及び使用料に関する条例
静岡ウェルネスプロジェクト推進事業費	静岡ウェルネスプロジェクト推進事業費補助金交付要綱 中小企業技術者研修事業費補助金交付要綱
フォトンバレープロジェクト推進事業費	中小企業技術者研修事業費補助金交付要綱 A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業費（特定資産造成事業）補助金交付要綱
伊豆ヘルスケア温泉イノベーション事業費	伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業費補助金交付要綱
地域ものづくり企業技術革新支援事業費助成	地域ものづくり企業技術革新支援事業費補助金交付要綱
(先端技術振興課)	
マリンバイオ産業振興事業費	マリンオープンイノベーション事業費補助金交付要綱 マリンオープンイノベーション事業化促進事業費補助金交付要綱 海洋技術開発促進事業費補助金交付要綱
環境資源協会事業費助成	静岡県環境資源協会事業費補助金交付要綱
静岡県・浙江省環境プラットフォーム事業費助成	静岡県・浙江省環境プラットフォーム事業費補助金交付要綱
新成長産業戦略的育成事業費助成 静岡型航空産業育成事業費助成 EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費	新成長産業戦略的育成事業費補助金交付要綱
先端企業育成プロジェクト推進事業費助成	先端企業育成プロジェクト推進事業費補助金交付要綱 新成長産業戦略的育成事業費補助金交付要綱

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
(マーケティング課)	
食の付加価値向上支援事業費	農山漁村振興交付金交付等要綱（国） 地域資源活用価値創出対策推進事業費補助金交付要綱 持続的な食料システム確立緊急対策事業補助金交付等要綱（国） 静岡県地域食品産業連携プロジェクト推進事業費補助金交付要綱
県産品輸出促進事業費	農林水産物・食品輸出促進対策事業補助金交付等要綱（国） 食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策事業費補助金交付要綱
(エネルギー政策課)	
新エネルギーの導入	新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法
ふじのくにエネルギー地産地消推進事業費助成	ふじのくにエネルギー地産地消推進事業費補助金交付要綱
創エネ・蓄エネ技術開発推進事業費助成	創エネ・蓄エネ技術開発推進事業費補助金交付要綱
電源立地地域等の振興	特別会計に関する法律、同法施行令 発電用施設周辺地域整備法、同法施行令 電源立地地域対策交付金交付規則 電源立地地域対策交付金交付要綱 石油貯蔵施設立地対策等交付金交付規則 石油貯蔵施設立地対策等交付金交付要綱
水素供給設備整備事業費助成	水素供給設備整備事業費補助金交付要綱
水素新技術開発推進事業費助成	水素新技術開発推進事業費補助金交付要綱
燃料電池商用車燃料費支援事業費助成	燃料電池商用車燃料費支援事業費補助金交付要綱
脱炭素社会に向けた地域マイクログリッド構築事業費助成	脱炭素社会に向けた地域マイクログリッド構築事業費補助金交付要綱
燃料電池商用車両導入促進事業費助成	燃料電池商用車導入促進事業費補助金交付要綱
Jークレジット制度登録申請事業費助成	Jークレジット制度登録申請事業費補助金交付要綱
温室効果ガス排出量算定サービス導入支援事業費助成	温室効果ガス排出量算定サービス導入支援事業費補助金交付要綱
特別高圧電力価格高騰対策緊急支援	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金交付要綱
L P ガス料金高騰対策緊急支援	L P ガス料金高騰対策緊急支援事業費補助金交付要綱

職 員 配 置 調

(令和8年4月1日現在)

区 分		産業革新局	産業イノベーション推進課	新産業集積課	先端技術振興課	マーケティング課	エネルギー政策課	計
配 置 職 員	職 員 （ 事 ）	(1) 2	(2) 16	(7) 10	(0) 11	(4) 13	(0) 6	(14) 58
	職 員 （ 技 ）	(0) 1	(4) 3	(3) 2	(1) 1	(0) 6	(0) 1	(8) 14
	暫定再任用職員（事）	—	—	—	—	—	—	0
	暫定再任用職員（技）	—	—	—	—	—	—	0
	定年前再任用短時間勤務職員（事）	—	—	—	—	—	—	0
	定年前再任用短時間勤務職員（技）	—	—	—	—	—	—	0
	計	(1) 3	(6) 19	(10) 12	(1) 12	(4) 19	(0) 7	(22) 72
	会 計 年 度 任 用 員	1	—	—	—	1	—	2
	臨時的任用職員	—	—	—	—	—	—	0
	計	1	0	0	0	1	0	2
合計		(1) 4	(6) 19	(10) 12	(1) 12	(4) 20	(0) 7	(22) 74

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

区 分	令和 7 年度
	件 数
適合施設認定申請手数料	3
計	3

過 年 度 分 収 入 未 済 額 調

(令和8年5月31日現在)

区分 年度						
	本庁分			本庁分		合 計
	過 年 度 返 納 金			過 年 度 返 納 金		
	地 域 産 業 創 造 技 術 中 小 企 業 等 危 機 克 服 チ ェ ラ ン ジ 支 援 事 業 費 補 助 金 (マ ス ク 等 生 産 設 備 導 入 事 業) 金 返 還	金	返	金	返	
	件数	収入未済額		件数	収入未済額	
元 年 度 以 前 (A)	1 (1)	円 4,780,000 (4,780,000)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	円 4,780,000 (4,780,000)
2 年 度	0	0	1 (0)	2,040,000 (0)	1 (0)	2,040,000 (0)
3 年 度	0	0	0	0	0	0
4 年 度	0	0	0	0	0	0
5 年 度	0	0	0	0	0	0
6 年 度	0	0	0	0	0	0
合 計	1 (1)	4,780,000 (4,780,000)	1 (0)	2,040,000 (0)	2 (1)	6,820,000 (4,780,000)
摘要① (滞納処分の停止等の理由)	債権事務取扱要領第8の1(2)に該当			—		—
摘要② (不納欠損処分の件数、額)	—			—		—
摘要③ (A欄のうち、1件10万円以上の内訳)	富士千橋梁土木(株) 1件・4,780,000円			—		—

預 金 調

(令和8年3月31日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高(円)	摘 要
静岡銀行 県庁支店	無利息型 普通預金	0297248	経済産業部産業革新局資金前渡者 産業革新局長	0	現地支払経費等 資金前渡用
静岡銀行 県庁支店	無利息型 普通預金	0297259	(自振口) 経済産業部産業革新局資金 前渡者 産業革新局長	0	携帯電話料金の自動 振替払 等
残高合計				0	

郵 券 等 受 払 調

(令和8年3月31日現在)

(単位：枚、円)

区 分	種 類	令和 6 年度						令和 7 年度								摘 要
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	
郵 券	50円券	0		0		0		0		0		0		0		
	80円券	0		0		0		0		0		0		0		
	計	0		0		0		0		0		0		0		
タクシー チケット	用度	0		90		29		0		90		15		0		連絡 調整用
	課					31						75		0		
	配付					30						0		0		
	分															
	計	0		90		90		0		90		90		0		

(注) タクシーチケット中の払出欄は、上段：使用分、中段：廃棄分、下段：用度課返納分である。

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

節 名	会計	款	項	目	執行済額（円）		
					令和6年度	令和7年度	左のうち、6年度からの繰越額分
(12) 委託料	一般会計	経済産業費	産業革新費	産業革新費	611,405,905	668,675,044	7,155,472
	一般会計	経済産業費	経済産業企画費	経済産業企画費	8,277,618	10,517,708	
	一般会計	企画費	企画費	企画調整費		2,728,000	
	一般会計	経営管理費	経営管理費	賦課徴収費	77,058,757	0	
	一般会計	危機管理費	危機管理費	危機管理費	20,152	11,704	
	一般会計	健康福祉費	こども未来費	こども未来費	269,434	0	
	一般会計	健康福祉費	こども若者費	こども若者費	0	55,110	
	一般会計	健康福祉費	食品衛生費	食品衛生費	504,240	0	
	一般会計	くらし・環境費	環境費	環境政策費	0	114,449	
	一般会計	教育費	健康体育費	健康体育費	7,480	0	
	一般会計	教育費	学校教育費	健康体育費	0	5,170	
	一般会計	経済産業費	商工業費	商工業費	429,770	0	
	一般会計	経済産業費	水産・海洋費	水産・海洋費	36,960	0	
	一般会計	経済産業費	農業費	農業費	158,620	0	
	一般会計	スポーツ・文化観光費	美術館費	美術館費	398,365	0	
	一般会計	財務費	財務費	賦課徴収費	0	115,585,991	
	計				698,567,301	797,693,176	7,155,472
(14) 工事 請負費	一般会計	経済産業費	産業革新費	産業革新費	8,057,500	10,659,000	
計					8,057,500	10,659,000	0
(16) 公有財産 購入費							
計					0	0	0
(17) 備品 購入費	一般会計	経済産業費	経済産業費	産業革新費	7,700	275,000	
計					7,700	275,000	0

(18) 負担金、 補助及び 交付金	一般会計	経済産業費	産業革新費	産業革新費	5, 102, 651, 007	7, 322, 051, 704	1, 811, 595, 072
計					5, 102, 651, 007	7, 322, 051, 704	1, 811, 595, 072
(21) 補償、 補填及び 賠償金							
計					0	0	0

委 託 料 金

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当 設 計 金 額	契 約 金 額		
				当初額	変更増減額	計
	産業イノベーション推進課 (事務関係)		円	円	円	円
1	ふじのくにICT人材育成プロデューサー業務委託	(公財)静岡県産業振興財団	6,498,800	6,498,800	0	6,498,800
2	バーチャルサテライトキャンパスを核としたイノベーション拠点「SHIP」運営業務委託	(株)CSA不動産	22,784,322	22,784,322	0	22,784,322
3	バーチャルサテライトキャンパスを核としたイノベーション拠点「SHIP」ソフト事業及びスタートアップ支援相談窓口業務委託	(株)エル・ティイー・エス	86,000,000	86,000,000	0	86,000,000
4	静岡県立大学と連携した中核的ICT人材育成講座業務委託	静岡県公立大学法人	1,499,839	1,499,839	0	1,499,839
5	DX推進講座業務委託	アポロ(株)	2,750,000	2,750,000	0	2,750,000
6	社内高度AI人材育成講座業務委託	エッジテクノロジー(株)	12,100,000	12,100,000	0	12,100,000
7	プログラミングコンテスト・キャンプ実施業務委託	(株)エイエイピー静岡支店	8,999,999	8,999,999	0	8,999,999
8	ジュニアプロコンコミュニティ運営業務委託	(株)エイエイピー静岡支店	999,900	999,900	0	999,900
9	静岡県パブリックピッチイベント業務委託	有限責任監査法人トーマツ	11,990,000	11,990,000	2,728,000	14,718,000
10	静岡県認定ベンチャーキャピタルと連携した資金調達支援業務委託	有限責任監査法人トーマツ	44,825,000	44,825,000	0	44,825,000
11	静岡県スタートアップ公共調達モデル創出業務委託	JellyWare(株)	16,499,662	16,499,662	0	16,499,662
12	静岡県実証実験支援業務委託	(株)eiicon	23,994,203	23,994,203	0	23,994,203

関 する 調

(令和7年度)

契 約 締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委 託 業 務 の 内 容	摘 要
			円		
随契	7. 4. 1 ～ 8. 3. 31	7. 6. 25 7. 9. 22 7. 12. 22 8. 4. 30 小計	1, 624, 700 1, 624, 700 1, 624, 700 1, 624, 700 6, 498, 800	県や関係団体、企業等に対して専門的な助言、指導等を行う I C T人材育成プロデューサーの配置	随契2号 (不適)
随契	7. 4. 1 ～ 8. 3. 31	7. 9. 30 8. 4. 30 小計	11, 917, 413 10, 866, 909 22, 784, 322	イノベーション拠点「S H I P」の運営等の実施	随契2号 (不適)
随契	7. 4. 1 ～ 8. 3. 31	8. 4. 30	86, 000, 000	イノベーション拠点「S H I P」におけるトップレベル I C T人材の育成、コミュニティマネージャー、スタートアップ支援相談員の配置等の実施	随契2号 (不適)
随契	7. 4. 11 ～ 8. 3. 31	7. 5. 21 7. 10. 21 小計	750, 000 749, 839 1, 499, 839	県内企業の中核人材育成を目的に、静岡県立大学と連携した I C T講座の実施	随契1号 (少額)
随契	7. 6. 18 ～ 8. 3. 31	8. 4. 30	2, 750, 000	経営者がD Xのイメージを描けるようになるとともに、社内のD X担当リーダーを養成する講座の実施	随契2号 (不適)
随契	7. 6. 16 ～ 8. 3. 31	8. 4. 30	12, 100, 000	A Iを組み込んだ「システム・設備等」の試作品が作成可能な高度人材の育成	随契2号 (不適)
随契	7. 6. 2 ～ 8. 3. 31	8. 4. 30	8, 999, 999	小中高生を対象にしたプログラミング作品のコンテストの運営、コンテスト優秀者のスキルアップを目的としたキャンプの運営	随契2号 (不適)
随契	7. 9. 24 ～ 8. 3. 31	8. 4. 30	999, 900	県主催のプログラミングコンテスト等で発掘したハイスキルな次世代ICT人材のコミュニティの運営	随契1号 (少額)
随契	7. 6. 9 ～ 8. 3. 31	8. 4. 24	14, 718, 000	県内市町向けピッチイベントの開催(登壇者および聴講者の手配、参加者フォロー等)	随契2号 (不適) (変更増額理由) 他部局執行事業と併せて契約のため。
随契	7. 6. 13 ～ 8. 3. 31	8. 4. 24	44, 825, 000	認定VCに関する支援業務、SU選定に関する支援業務、採択SUに対するモニタリング及び成長支援等	随契2号 (不適)
随契	7. 6. 12 ～ 8. 3. 31	8. 4. 21	16, 499, 662	県庁におけるスタートアップからの公共調達の仕事づくりを目指し、県行政課題の公募、スタートアップの募集、実証実験プラン策定における支援を実施	随契2号 (不適)
随契	7. 6. 12 ～ 8. 3. 31	8. 4. 24	23, 994, 203	実証実験プロジェクト参加スタートアップの募集、実証実験プロジェクトの実施に係る伴走支援等	随契2号 (不適)

委 託 料 金 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当 設 計 金 額	契 約 金 額		
				当初額	変更増減額	計
13	Shizuoka Startup Day業務委託	(株)eiicon	9,936,417	9,936,417	0	9,936,417
14	静岡県ネクストイノベーション創出プロジェクト業務委託	(株)RePlayce	17,915,700	17,915,700	0	17,915,700
15	技術情報交流会運営業務委託	(公財)静岡県産業振興財団	992,308	992,308	0	992,308
16	地域企業オープンイノベーション促進支援業務委託	(公財)静岡県産業振興財団	6,299,762	6,298,000	0	6,298,000
17	静岡県内企業の技術情報Webサイト「テクノロジー静岡」保守・運営業務委託	(株)日経B P コンサルティング	1,247,400	1,247,400	0	1,247,400
18	産学官連携によるAI・IoT活用人材育成業務等委託	(公財)静岡県産業振興財団	6,125,000	6,125,000	0	6,125,000
19	産学官技術交流促進事業に係る事務委託	(公財)静岡県産業振興財団	23,893,000	23,893,000	0	23,893,000
20	知的財産活用促進事業に係る事務委託	(一社)静岡県発明協会	11,290,841	11,290,841	0	11,290,841
21	セッション開催業務委託	(一社)ベンチャー・カフェ東京	350,625	275,000	0	275,000
22	しずおか産業創造プラットフォーム構築・運用支援業務委託	コミュニケーション(株)	1,980,000	1,980,000	0	1,980,000
23	AI利活用セミナー企画・運営業務委託	(一社)日本ディープラーニング協会	1,903,000	1,743,500	0	1,743,500
24	静岡県ロボット導入促進事業に係るウェブサイト構築業務委託	(株)SBSプロモーション	1,430,000	660,000	0	660,000

関 する 調

(令和7年度)

契 約 締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委 託 業 務 の 内 容	摘 要
随契	7. 6. 16 ～ 8. 3. 31	8. 4. 21	9, 936, 417	首都圏スタートアップ等向けイベントの開催（登壇者および聴講者の手配、参加者フォロー等）	随契2号 (不適)
随契	7. 4. 24 ～ 8. 3. 31	7. 6. 23 7. 10. 8 8. 4. 21 小計	4, 000, 000 6, 000, 000 7, 915, 700 17, 915, 700	ビジネスプランのアイデアを持つ県内高校生の募集・選抜、起業を体感するプログラムの実施	随契2号 (不適)
随契	7. 12. 19 ～ 8. 3. 31	8. 4. 22	992, 308	県内企業の技術情報Webサイト「テクノロジー静岡」の会員企業等を対象に交流会を開催	随契1号 (少額)
随契	7. 4. 1 ～ 8. 3. 31	8. 4. 24	6, 298, 000	県が開設した「しずおか産業創造プラットフォーム」の運用業務及び「テクノロジー静岡」の総合相談窓口業務	随契2号 (不適)
随契	7. 4. 1 ～ 8. 3. 31	8. 4. 27	1, 247, 400	Webサイト「テクノロジー静岡」における適正な情報公開及び閲覧状況等のデータの集計、分析	随契1号 (少額)
随契	7. 4. 25 ～ 8. 3. 16	7. 6. 30 7. 9. 30 7. 12. 25 8. 4. 20 小計	1, 531, 250 1, 531, 250 1, 531, 250 1, 531, 250 6, 125, 000	県内中小企業における I o T の利活用を促進するため、産学官連携した研修の実施と I o T 導入推進コンソーシアムへの連絡業務	随契2号 (不適)
随契	7. 4. 1 ～ 8. 3. 31	7. 5. 30 7. 7. 31 7. 10. 31 8. 4. 27 小計	7, 000, 000 7, 000, 000 6, 000, 000 3, 893, 000 23, 893, 000	産学官技術交流促進事業の業務委託	随契2号 (不適)
随契	7. 4. 1 ～ 8. 3. 31	7. 5. 30 7. 8. 29 7. 11. 28 8. 4. 27 小計	4, 000, 000 3, 000, 000 3, 000, 000 1, 290, 841 11, 290, 841	知財総合支援窓口の実施機関への特許流通アドバイザー配置	随契2号 (不適)
随契	8. 2. 5 ～ 8. 2. 27	8. 3. 23	275, 000	CIC Tokyoでのセッション枠の提供、当日運営、広報等	随契1号 (少額)
随契	7. 6. 27 ～ 8. 3. 31	8. 4. 22	1, 980, 000	しずおか産業創造プラットフォームの構築・運用・保守等	随契1号 (少額)
随契	7. 5. 29 ～ 8. 2. 27	8. 3. 31	1, 743, 500	AI活用セミナーの開催	随契1号 (少額)
随契	7. 4. 22 ～ 8. 3. 13	8. 4. 1	660, 000	ウェブサイトの構築・公開・運用サポート	随契1号 (少額)

委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当 設 計 金 額	契 約 金 額		
				当初額	変更増減額	計
25	ロボット導入普及啓発事業運営業務委託	(一社)ロボットシステムインテグレータ協会	1,800,000	1,799,490	0	1,799,490
産業イノベーション推進課 計		25 件	324,105,778	323,098,381	2,728,000	325,826,381
	新産業集積課 (事務関係)					
26	静岡県医療健康産業研究開発センター管理運営事務委託	(公財)ふじのくに医療城下町推進機構	57,865,000	57,865,000	209,000	58,074,000
27	令和7年度ICOIプロジェクト人材育成事業業務委託	(公社)ふじのくに地域・大学コンソーシアム	1,999,238	1,999,238	0	1,999,238
28	令和7年度ICOIプロジェクトコーディネーター業務委託	(一財)日本健康開発財団	11,954,800	11,954,800	0	11,954,800
29	ICOIプロジェクトWEBサイト保守・管理業務委託	(株)共立アイコム	1,644,500	1,644,500	0	1,644,500
30	令和7年度ICOIプロジェクト広報媒体更新業務委託	(株)共立アイコム	157,300	157,300	0	157,300
31	静岡県ICOIプロジェクト実証事業(タイ連携)業務委託	(株)Huber.	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000
32	令和7年度ICOI温泉旅館オフィス化モデル構築支援業務委託	(株)イノベーションパートナーズ	9,999,000	9,999,000	0	9,999,000
33	次世代産業関連プロジェクト連携強化事業に係る業務委託契約	(公財)静岡県産業振興財団	5,801,104	5,798,100	△ 1,228,975	4,569,125
新産業集積課 計		8 件	92,420,942	92,417,938	△ 1,019,975	91,397,963

関 する 調

(令和7年度)

契 約 締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委 託 業 務 の 内 容	摘 要
随契	7.5.2 ～ 8.3.2	8.2.13	1,799,490	ロボット・AI・IoT導入啓発のためのイベントの実施、セミナーの開催	随契1号 (少額)
			325,826,381		
随契	7.4.1 ～ 8.3.31	7.4.18 7.7.18 7.10.20 7.11.11 8.1.20 小計	14,466,000 14,466,000 14,466,000 209,000 14,467,000 58,074,000	静岡県医療健康産業研究開発センターの管理・運営業務委託	指定管理者 随契2号 (不適)
随契	7.5.28 ～ 8.3.13	7.10.9 8.3.24 小計	1,110,000 889,238 1,999,238	温泉を中心とした伊豆の地域資源について多角的な視点から学ぶ講座を実施する業務委託	随契1号 (少額)
随契	7.4.17 ～ 8.3.13	8.4.13	11,954,800	事業者等のプロジェクトへの参画促進・助言、企業・研究機関等とのマッチング等を実施し、その成果を踏まえプロジェクトに関する提案・助言を行なうコーディネート業務委託	随契2号 (不適)
随契	7.4.1 ～ 8.3.31	8.4.15	1,644,500	プロジェクトのPRとしての専用サイト、プロジェクトのフォーラム会員獲得、会員の情報の横展開等を目的とした会員限定サイトの保守・管理に関する業務委託	随契1号 (少額)
随契	7.6.16 ～ 7.7.31	7.8.15	157,300	プロジェクトを関係事業者等に効果的にPRするためのプロジェクトの紹介パンフレット及びステッカーの更新に関する業務委託	随契1号 (少額)
随契	7.9.8 ～ 8.2.27	8.3.17	3,000,000	本県とタイ王国観光局との間で締結した「温泉を活用した経済分野、観光分野での協力に関する覚書」に基づき、タイスパ等の技術を取り入れた新サービス等の創出に関する業務委託	随契2号 (不適)
随契	7.4.23 ～ 8.2.28	8.3.31	9,999,000	令和6年度事業で掘り起こした事業者を核として、温泉旅館のオフィス化に向けた事業計画策定支援、入居促進等の伴走支援によるモデル構築に関する業務委託	随契2号 (不適)
随契	7.4.18 ～ 8.3.19	8.4.21	4,569,125	次世代産業関連プロジェクト間の連携強化や連携案件の創出を目的とする業務委託	随契2号 (不適) 勤務日数の減に伴う減額
			91,397,963		

委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当 設 計 金 額	契 約 金 額		
				当初額	変更増減額	計
	先端技術振興課 (事務関係)					
34	令和7年度静岡県セル ローズ循環経済ビジネス 実証事業業務委託	(株)コーチャー	4,985,200	4,980,800	△ 73,340	4,907,460
35	令和7年度静岡県セル ローズ循環経済ビジネス 実証事業業務委託	伊藤忠商事(株)	4,993,450	4,985,200	△ 4,383	4,980,817
36	ふじのくにCNFプロ ジェクト専用サイト構築 業務委託	(株)共立アイコム	4,999,500	4,999,500	0	4,999,500
37	令和7年度静岡県生成A I等チャレンジ事業(自 動車産業)業務委託	(株)スズキ部品製 造	4,998,900	4,998,900	0	4,998,900
38	令和7年度静岡県生成A I等チャレンジ事業(自 動車産業)業務委託	ヤマハモーターエン 지니어リング (株)	4,931,520	4,931,520	0	4,931,520
39	ふじのくにセルローズ循 環経済国際展示会運営業 務委託	(株)望月商事	13,330,375	12,012,000	204,710	12,216,710
40	大学・企業等の研究者交 流会開催業務委託契約	国立大学法人静岡 大学	992,200	989,780	0	989,780
41	令和7年度静岡県マイス ター・ハイスクール普及 促進事業業務委託	学校法人沼津学園	7,606,680	7,606,680	△ 331,676	7,275,004
42	令和7年度静岡県次世代 エアモビリティ実証事業 業務委託	HMKNexus(株)	4,930,200	4,930,200	0	4,930,200
43	令和7年度静岡県次世代 エアモビリティ実証事業 に係る支援業務委託	エアロトヨタ(株)	2,420,000	2,420,000	0	2,420,000
44	マリンバイオテクノロ ジーを核としたシーズ創 出研究業務委託	学校法人福岡大学	9,899,340	9,899,340	△ 1,686,741	8,212,599
45	〃	国立大学法人東京 科学大学	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000
46	〃	国立大学法人静岡 大学	7,998,100	7,998,100	0	7,998,100
47	〃	学校法人東海大学	6,334,848	6,334,848	△ 24,143	6,310,705
	先端技術振興課 計	14 件	88,420,313	87,086,868	△ 1,915,573	85,171,295

関 する 調

(令和7年度)

契 約 締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委 託 業 務 の 内 容	摘 要
随契	7.7.8 ～ 8.3.19	8.4.20	4,907,460	セルロース循環経済ビジネス実証事業 の業務委託	随契2号 (不適)
随契	7.7.8 ～ 8.3.19	8.4.20	4,980,817	セルロース循環経済ビジネス実証事業 の業務委託	随契2号 (不適)
随契	7.7.8 ～ 8.3.31	8.4.30	4,999,500	ふじのくにC N Fプロジェクト専用サ イトの構築業務委託	随契2号 (不適)
随契	7.9.8 ～ 8.3.19	8.4.10	4,998,900	自動車産業向け生成AI等活用実証事業 の業務委託	随契2号 (不適)
随契	7.9.8 ～ 8.3.19	8.4.13	4,931,520	自動車産業向け生成AI等活用実証事業 の業務委託	随契2号 (不適)
一般	7.7.11 ～ 7.12.5	8.1.14	12,216,710	ふじのくにセルロース循環経済国際セ ミナー・展示会を開催するための会場 設営及び運営に関する業務委託	
随契	7.9.10 ～ 7.12.26	8.1.30	989,780	C N F の研究開発に携わる産学官の研 究者を静岡県内に招聘及び最先端のC N F の研究動向に係る意見交換の実施 に関する業務委託	随契1号 (少額)
随契	7.4.14 ～ 8.3.19	8.4.13	7,275,004	高校、産業界及び自治体等が一体と なって新たな技術の変化に即応した次 世代自動車の開発・生産・メンテナン ス人材の育成	随契2号 (不適)
随契	7.9.3 ～ 8.3.19	8.4.14	4,930,200	静岡県実証フィールドを活用した次世 代エアモビリティ実証事業業務委託	随契2号 (不適)
随契	7.10.14 ～ 8.3.19	8.4.13	2,420,000	次世代エアモビリティ実証事業に係る 支援業務及び実証フィールドの課題調 査等	随契2号 (不適)
随契	7.4.18 ～ 8.3.10	8.4.3	8,212,599	完全閉鎖環境を用いた浜名湖の底質改 善メカニズム解析	随契2号 (不適) 事業費確定に伴う減 額
随契	7.4.18 ～ 8.3.10	8.4.13	10,000,000	静岡県の水産物・水産加工食品の網羅 的機能評価と有効機能の探求システム の開発	随契2号 (不適)
随契	7.4.18 ～ 8.3.10	8.3.31	7,998,100	光ToFイメージセンサを用いた次世代 水中ドローンの要素技術の開発	随契2号 (不適)
随契	7.7.4 ～ 8.3.10	8.3.31	6,310,705	生物サンプル採取水中位置の正確な座 標検出手法に関する実海域実験による 検証	随契2号 (不適)
			85,171,295		

委 託 料 金

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当 設 計 金 額	契 約 金 額		
				当初額	変更増減額	計
	マーケティング課 (事務関係)					
48	マーケティング戦略消費 トレンド等分析調査業務 委託	(株)ジェイ・エ ム・アール生活総 合研究所	1,140,920	1,098,900	0	1,098,900
49	マーケティング戦略品目 評価等分析調査業務委託	(株)ジェイ・エ ム・アール生活総 合研究所	1,972,520	1,247,400	0	1,247,400
50	百貨店における県産品需 要拡大業務委託	(株)遠鉄百貨店	1,004,300	937,000	0	937,000
51	中央日本四県連携物産展 を活用した販路開拓業務 委託	(株)静岡伊勢丹	1,590,930	1,500,000	0	1,500,000
52	山梨県における県産品販 路拡大業務委託	(株)オギノ	992,750	990,000	0	990,000
53	「バイ・シズオカ オン ラインカタログ」保守管 理業務委託	(株)ディーグリー ン	645,665	561,000	0	561,000
54	「バイ・シズオカ オン ラインカタログ」保守管 理 (改良) 業務委託	(株)ディーグリー ン	580,272	330,000	0	330,000
55	「バイ・シズオカ オン ラインカタログ」を活用 した県産品の販路開拓業 務委託	(株)ビビッドガー デン	8,600,000	8,597,820	0	8,597,820
56	産地訪問ツアー業務委託	(株)JTB静岡支店	336,600	334,707	0	334,707
57	首都圏における県産品販 路拡大業務委託	(株)エムアイフー ドスタイル	2,561,295	2,200,000	0	2,200,000
58	県産品ブランド価値向上 業務委託	(株)ジェイ・エ ム・アール生活総 合研究所	7,728,814	7,695,600	0	7,695,600
59	首都圏量販店等における テストマーケティング業 務委託	静岡県経済農業協 同組合連合会	498,322	491,700	△ 194,324	297,376
60	首都圏ホテルにおける県 産品需要開拓業務委託	(株)帝国ホテル	990,846	978,098	0	978,098
61	ふじのくに新商品セレクト ション審査会運営等業務 委託	(株)共立アイコム	992,200	946,000	△ 183,445	762,555

関 する 調

(令和7年度)

契 約 締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委 託 業 務 の 内 容	摘 要
随契	7. 6. 20 ～ 8. 2. 27	7. 9. 22	980, 100	マーケティング戦略の見直しに係る消費者動向等の調査及び県産品の販路拡大に当たっての方向性等の分析	随契1号 (少額)
		8. 3. 24	118, 800		
		小計	1, 098, 900		
随契	7. 9. 3 ～ 8. 3. 19	7. 10. 23	653, 400	マーケティング戦略品目への追加の対象となる本県に強みのある品目の選定及び販路拡大に当たっての方向性等の分析	随契1号 (少額)
		7. 11. 21	356, 400		
		7. 12. 23	237, 600		
		小計	1, 247, 400		
随契	7. 4. 28 ～ 8. 3. 23	8. 4. 15	937, 000	県外百貨店で開催されるフェアでの県産品販売の企画、実施及び百貨店が有する顧客への県産品販売の企画、実施	随契1号 (少額)
随契	7. 4. 14 ～ 7. 9. 30	7. 10. 7	1, 500, 000	中央日本四県連携物産展における県内事業者との商談・出展調整等の実施	随契1号 (少額)
随契	7. 6. 18 ～ 8. 3. 19	8. 4. 15	990, 000	山梨県内に広く店舗展開する量販店での静岡フェアの開催	随契1号 (少額)
随契	7. 4. 1 ～ 8. 3. 31	8. 4. 30	561, 000	「バイ・シズオカ オンラインカタログ」を適切に管理するための保守管理	随契1号 (少額)
随契	8. 2. 10 ～ 8. 3. 27	8. 4. 20	330, 000	「バイ・シズオカ オンラインカタログ」の承認フローにおけるプレビュー機能の追加等	随契1号 (少額)
随契	7. 6. 16 ～ 8. 3. 20	8. 4. 17	8, 597, 820	県産農林水産品とその加工品を掲載したカタログの活用による商談会、商談力向上講座等の実施	随契2号 (不適)
随契	7. 11. 6 ～ 8. 1. 16	8. 1. 9	334, 707	量販店等のバイヤーによる産地訪問開催に係わる移手段及び宿泊施設の確保	随契1号 (少額)
随契	7. 7. 23 ～ 8. 3. 19	8. 4. 17	2, 200, 000	自社店舗を活用した静岡フェアの企画、実施及びフェア実施結果の報告	随契2号 (不適)
随契	7. 6. 20 ～ 8. 3. 23	8. 2. 27	6, 231, 500	首都圏量販店における頂フェアの開催及び頂フェアの認知度とブランド力向上の成果の検証	随契2号 (不適)
		8. 3. 31	1, 113, 200		
		8. 4. 10	350, 900		
		小計	7, 695, 600		
随契	7. 11. 4 ～ 8. 3. 25	8. 4. 17	297, 376	首都圏量販店等における県産品のテストマーケティングの実施	随契1号 (少額)
随契	7. 9. 9 ～ 7. 11. 13	7. 11. 21	978, 098	県産品を使用した料理の開発及び提供等	随契1号 (少額)
随契	7. 8. 15 ～ 7. 11. 28	7. 12. 18	762, 555	「ふじのくに新商品セレクション2025」審査会の運営等	随契1号 (少額)

委 託 料 金 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当 設 計 金 額	契 約 金 額		
				当初額	変更増減額	計
62	「しずおか食の情報セン ター」維持管理業務委託	(株)静鉄アド・ パートナーズ	1,516,460	1,383,800	0	1,383,800
63	「しずおか食の情報セン ター」情報発信業務委託	ロントラ(株)	5,600,000	5,599,999	0	5,599,999
64	しずおか食材探求授業業 務委託	(株)日本旅行静岡 支店	1,999,572	1,868,845	△ 153,314	1,715,531
65	「魅力ある食と地域づく り」人材育成事業業務委 託	(公社)ふじのくに 地域・大学コン ソーシアム	1,797,142	1,797,142	0	1,797,142
66	食の付加価値向上セミ ナー実施等業務委託	(一財) 静岡新食 文化共創機構	1,991,093	1,895,300	0	1,895,300
67	海外戦略品目売上拡大事 業業務委託	(株)三越伊勢丹 ホールディングス	19,000,000	19,000,000	0	19,000,000
68	輸出の裾野拡大支援事業 業務委託	(株)萌す	3,999,600	3,999,600	0	3,999,600
69	輸出の裾野拡大支援事業 業務委託	静岡V F (株)	3,994,900	3,994,768	0	3,994,768
70	輸出の裾野拡大支援事業 業務委託	(株)W e A g r i	4,000,000	4,000,000	0	4,000,000
71	米国ローカルマーケット 販路開拓事業業務委託	(株)パン・パシ フィック・イン ターナショナル ホールディングス	8,000,000	8,000,000	0	8,000,000
72	静岡県産品輸出実態調査 業務委託	(株)トムス	939,615	812,321	0	812,321
73	ふるさと納税支援サービ ス利用契約	(株)トラストバン ク	3,711,400	3,711,400	9,348,686	13,060,086

関 する 調

(令和7年度)

契 約 締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委 託 業 務 の 内 容	摘 要
随契	7.4.1 ～ 8.3.31	8.4.24	1,383,800	ホームページの維持管理	随契1号 (少額)
随契	7.8.5 ～ 8.3.20	8.4.8	5,599,999	ホームページの情報発信	随契2号 (不適)
随契	7.7.22 ～ 8.1.30	8.3.6	1,715,531	専門学校生を対象とした本県の県産食材の活用を促進する授業の実施	随契1号 (少額)
随契	7.5.16 ～ 8.3.13	7.8.13	1,000,000	大学生等を対象とした静岡の魅力ある食と地域づくり講座の実施	随契1号 (少額)
		8.3.30	797,142		
		小計	1,797,142		
随契	7.10.22 ～ 8.3.19	8.4.22	1,895,300	食の付加価値向上セミナーの実施 事例集の作成	随契1号 (少額)
随契	7.7.1 ～ 8.3.31	8.2.17	1,580,000	海外戦略5品目等の輸出額拡大のため 海外店舗でフェア開催、フェアと連動 した観光PR	随契2号 (不適)
		8.4.16	17,420,000		
		小計	19,000,000		
随契	7.4.15 ～ 8.3.31	8.4.17	3,999,600	商品や市場環境に応じた最適なスキームの構築による輸出の裾野拡大	随契2号 (不適)
随契	7.4.16 ～ 8.3.31	8.4.15	3,994,768	商品や市場環境に応じた最適なスキームの構築による輸出の裾野拡大	随契2号 (不適)
随契	7.4.21 ～ 8.3.31	8.4.15	4,000,000	商品や市場環境に応じた最適なスキームの構築による輸出の裾野拡大	随契2号 (不適)
随契	7.5.30 ～ 8.3.31	7.10.9	2,268,000	米国ロサンゼルス为非日系高級食料品 スーパーでの県産品フェアの開催	随契2号 (不適)
		8.4.15	5,732,000		
		小計	8,000,000		
随契	7.6.10 ～ 7.8.31	7.9.12	812,321	県産品輸出実績に関するアンケート調査・分析	随契1号 (少額)
随契	7.4.1 ～ 8.3.31	7.8.14	164,954	ふるさと納税ポータルサイトを利用した 寄付の受入れ	随契2号 (不適) (変更増額理由) 当該ポータルサイトを 経由した寄附額が 想定を大幅に上回っ たため。
		7.11.14	3,296,146		
		8.2.13	9,090,015		
		8.5.14	397,870		
		小計	12,948,985		

委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当 初 設 計 金 額	契 約 金 額		
				当初額	変更増減額	計
74	楽天市場特別出店にかかる契約（ふるさと納税）	楽天グループ(株)	5,945,060	5,945,060	0	5,945,060
75	静岡県ふるさと納税制度支援業務委託（さとふる）	(株)さとふる	18,748,800	18,748,800	△ 6,652,800	12,096,000

関 する 調

(令和7年度)

契 約 締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委 託 業 務 の 内 容	摘 要
随契	7. 5. 30 ～ 8. 3. 31	7. 8. 14	187, 804	ふるさと納税ポータルサイトを利用した寄付の受入れ	随契2号 (不適)
		7. 9. 12	556, 398		
		7. 10. 14	474, 249		
		7. 11. 14	385, 556		
		7. 12. 12	937, 742		
		8. 1. 20	123, 563		
		8. 2. 13	592, 953		
		8. 3. 13	1, 378, 238		
		8. 4. 14	67, 212		
		8. 4. 28	22, 163		
		小計	4, 725, 878		
随契	7. 4. 1 ～ 8. 3. 31	7. 5. 21	5, 830	ふるさと納税ポータルサイトを利用した寄付の受入れ及び返礼品の調達発送管理	随契2号 (不適) (変更減額理由) 当該ポータルサイトを 経由した寄附額が 想定を大幅に下回っ たため。
		7. 6. 20	2, 904		
		7. 6. 20	126, 556		
		7. 7. 18	57, 420		
		7. 7. 18	148, 098		
		7. 8. 20	234, 368		
		7. 8. 20	94, 776		
		7. 9. 22	78, 804		
		7. 9. 22	49, 675		
		7. 10. 20	120, 648		
		7. 10. 20	932, 012		
		7. 11. 21	734, 696		
		7. 11. 21	1, 081, 361		
		7. 12. 22	69, 828		
		7. 12. 22	526, 457		
		8. 1. 20	252, 252		
		8. 1. 20	1, 074, 776		
		8. 2. 20	1, 866, 480		
		8. 2. 20	3, 056, 916		
		8. 3. 19	65, 340		
		8. 3. 19	282, 351		
		8. 4. 21	13, 200		
		8. 4. 21	54, 103		
		小計	10, 928, 851		

委 託 料 金 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当 初 設 計 金 額	契 約 金 額		
				当初額	変更増減額	計
76	ふるさと納税支援サービス利用契約（ふるなび）	(株)アイモバイル	10,564,978	10,564,978	24,207,278	34,772,256
77	静岡県ふるさと納税制度支援業務委託（JTB）	(株)JTB静岡支店	33,920,880	33,920,880	30,334,660	64,255,540
	マーケティング課 計	30 件	155,364,934	153,151,118	56,706,741	209,857,859
	エネルギー政策課 （事務関係）					
78	創エネ・蓄エネ技術開発推進事業に係る事務委託	(一社)静岡県環境資源協会	6,976,090	6,976,090	0	6,976,090
79	創エネ・蓄エネ技術開発推進事業（コーディネータ配置等）に係る事務委託	(一社)静岡県環境資源協会	3,575,000	3,568,653	△ 110,785	3,457,868
80	水素プラットフォーム構築事業（コーディネータ配置等）に係る事務委託	(一社)静岡県環境資源協会	4,495,392	4,495,392	△ 2,920,742	1,574,650
81	水素新技術開発に向けた検討会運営等業務委託	大日本ダイヤコンサルタント(株)静岡事務所	6,490,000	6,490,000	0	6,490,000
82	第25回H2&FC EXPO静岡県ブース設営等業務委託	(株)望月商事	5,500,000	5,500,000	0	5,500,000

関 する 調

(令和7年度)

契 約 締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委 託 業 務 の 内 容	摘 要
随契	7.12.1 ～ 8.3.31	8.2.19	6,661,539	ふるさと納税ポータルサイトを利用した寄付の受入れ	随契2号 (不適) (変更増額理由) 当該ポータルサイトを 経由した寄附額が 想定を大幅に上回っ たため。
		8.2.19	439,167		
		8.2.19	11,974,290		
		8.3.19	741,540		
		8.3.19	47,942		
		8.3.19	1,307,520		
		8.4.21	1,128,077		
		8.4.21	73,298		
		8.4.21	1,999,050		
		8.5.20	488,070		
		8.5.20	32,538		
		8.5.20	887,400		
		小計	25,780,431		
随契	7.5.30 ～ 8.3.31	7.8.8	2,551,537	ふるさと納税における返礼品の調達発送管理及び企画等	随契2号 (不適) (変更増額理由) 当該ポータルサイトを 経由した寄附額が 想定を大幅に上回っ たため。
		7.9.10	3,507,053		
		7.10.10	2,045,172		
		7.11.10	12,174,166		
		7.12.10	2,205,690		
		8.1.14	4,048,292		
		8.2.10	25,468,244		
		8.3.10	4,371,077		
		8.4.10	4,232,055		
		8.5.11	831,633		
		小計	61,434,919		
			195,547,981		
随契	7.6.12 ～ 8.3.23	8.3.31	6,976,090	創エネ・蓄エネ技術開発推進協議会の運営・研究活動の運営、講演会・視察会・マッチング支援	随契2号 (不適)
随契	7.6.12 ～ 8.3.10	8.4.6	3,457,868	創エネ・蓄エネ技術開発推進協議会の会員による技術開発や新事業創出に対する支援を行うコーディネータの配置、及び水素部会長の活動支援	随契2号 (不適)
随契	7.5.21 ～ 8.3.10	8.3.31	1,574,650	創エネ・蓄エネ技術開発推進協議会水素部会の会員による技術開発や新事業創出に関するマッチング支援を行うコーディネータの配置	随契2号 (不適) (変更増額理由) コーディネータ活動 実績による減額
随契	7.9.3 ～ 8.3.10	8.3.25	6,490,000	水素新技術開発に向けた山梨県と連携したテーマの設定、検討会の運営	随契2号 (不適)
随契	7.12.2 ～ 8.3.23	8.4.17	5,500,000	第25回H2&FC EXPO静岡県ブースの設営、撤去	随契2号 (不適)

委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当 設 計 金 額	契 約 金 額		
				当初額	変更増減額	計
83	EV急速充電器保守点検業務委託	ニチコン(株)	1,991,000	1,936,000	0	1,936,000
84	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援事業業務委託	(株)東海道シグマ	11,968,385	4,488,000	0	4,488,000
85	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援事業業務委託	(株)東海道シグマ	4,972,052	4,139,300	0	4,139,300
86	第2回特別高圧電力価格高騰対策緊急支援事業業務委託	(株)東海道シグマ	5,040,112	4,942,300	0	4,942,300
87	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金交付事務労働者派遣業務委託	(株)パソナ	2,685,375	2,685,375	△ 17,903	2,667,472
88	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金交付事務労働者派遣業務委託	(株)パソナ	3,580,500	3,580,500	1,324,785	4,905,285
89	第2回特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金交付事務労働者派遣業務委託	(株)パソナ	3,573,240	3,573,240	0	3,573,240
90	次世代型太陽電池導入モデル創出業務委託	国立大学法人電気通信大学	7,995,000	7,995,000	△ 772,200	7,222,800
91	次世代型太陽電池部会に係る事務委託	(一社)静岡県環境資源協会	1,994,080	1,994,080	0	1,994,080
92	産業用F C車両導入実証運営業務委託	鈴与商事(株)	10,494,000	9,988,550	0	9,988,550
93	中小企業脱炭素化推進業務委託	(公財)静岡県産業振興財団	30,000,000	30,000,000	0	30,000,000
94	カーボンクレジット地産地消マッチングイベント開催業務委託	静銀経営コンサルティング(株)	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000

関 する 調

(令和7年度)

契 約 締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委 託 業 務 の 内 容	摘 要
随契	7. 4. 1 ～ 8. 3. 31	8. 4. 30	1, 936, 000	電気自動車用急速充電器に関する問い合わせ対応と定期点検の実施	随契1号 (少額)
一般	7. 3. 27 ～ 7. 9. 30	7. 12. 25	4, 488, 000	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金の申請書の審査、コールセンターの設置	R6繰越
随契	7. 8. 25 ～ 8. 2. 27	8. 3. 18	4, 139, 300	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金の申請書の審査、コールセンターの設置	随契2号 (不適)
随契	8. 1. 30 ～ 8. 8. 31	—	—	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金の申請書の審査、コールセンターの設置	随契2号 (不適) R7繰越
随契	7. 4. 14 ～ 7. 7. 31	7. 5. 28	429, 660	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金の交付処理	随契2号 (不適) R6繰越
		7. 6. 19	716, 100		
		7. 7. 22	751, 905		
		7. 8. 15	769, 807		
		小計	2, 667, 472		
随契	7. 8. 1 ～ 8. 2. 28	7. 9. 17	679, 140	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金の交付処理	随契2号 (不適) (変更増額理由) 業務期間延長による 増額
		7. 10. 21	698, 197		
		7. 11. 18	751, 905		
		7. 12. 24	590, 782		
		8. 1. 30	608, 685		
		8. 2. 27	625, 432		
		8. 3. 17	608, 685		
		小計	4, 562, 826		
随契	8. 3. 1 ～ 8. 8. 31	8. 4. 24	582, 120	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金の交付処理	随契2号 (不適) R7繰越
随契	8. 1. 23 ～ 8. 3. 31	8. 2. 26	7, 222, 800	ペロブスカイト太陽電池を用いた円筒形太陽電池モジュールの導入実証	随契2号 (不適)
随契	7. 5. 19 ～ 8. 3. 13	8. 3. 31	1, 994, 080	次世代型太陽電池部会の運営	随契1号 (少額)
一般	7. 10. 9 ～ 8. 3. 13	8. 3. 27	9, 988, 550	FCFL導入実証の運営	
随契	7. 4. 1 ～ 8. 3. 31	7. 6. 26	6, 000, 000	企業脱炭素化支援センターの運営	随契2号 (不適)
		7. 9. 26	6, 000, 000		
		8. 4. 22	18, 000, 000		
		小計	30, 000, 000		
随契	7. 12. 22 ～ 8. 3. 16	8. 3. 31	1, 000, 000	カーボンクレジット地産地消マッチングイベントの開催	随契1号 (少額)

委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当 設 計 金 額	契 約 金 額		
				当初額	変更増減額	計
95	洋上風力発電設備導入促進事業業務委託	国際航業(株) 静岡支店	4,378,000	4,378,000	0	4,378,000
96	フィルム型次世代太陽電池導入実証業務委託	鈴与商事(株)	13,970,000	13,970,000	0	13,970,000
97	建材一体型次世代太陽電池導入実証業務委託	Y K K A P (株)	2,523,400	2,523,400	0	2,523,400
98	水素エネルギー出前教室運営業務委託契約	(株)富士テレネット	778,800	778,800	0	778,800
エネルギー政策課 計		21 件	133,980,426	125,002,680	△ 2,496,845	122,505,835
産業革新局 合計		98 件	794,292,393	780,756,985	54,002,348	834,759,333

関 する 調

(令和7年度)

契 約 締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委 託 業 務 の 内 容	摘 要
随契	7. 10. 29 ～ 8. 2. 27	8. 3. 17	4, 378, 000	洋上風力発電のあり方検討会支援、先進地取組状況調査	随契2号 (不適)
随契	7. 1. 17 ～ 8. 3. 31	8. 4. 30	(12, 540, 000) 1, 430, 000	フィルム型ペロブスカイト太陽電池導入実証の実施	随契2号 (不適) R6債務
随契	7. 2. 20 ～ 8. 3. 31	8. 4. 24	(1, 940, 400) 583, 000	建材一体型ペロブスカイト太陽電池導入実証の実施	随契2号 (不適) R6債務
随契	8. 1. 14 ～ 8. 3. 6	8. 3. 25	778, 800	水素エネルギー出前教室の開催	随契1号 (少額)
			(14, 480, 400) 99, 749, 556		
			(14, 480, 400) 797, 693, 176		

補 助 金

整理 番号	対 象 事 業 名	交 付 先	補 助 の 根 拠	事 業 の 実 績	総 事 業 費	補助金額
(産業イノベーション推進課)					円	円
1	ICT関連産業立地事業費補助金 (ふじのくにICT人材育成事業費)	(株) ビズフライト	ICT関連産業立地事業費補助金交付要綱	高度ICT技術者を擁するICT企業の新たな事業所開設に要する経費に対し助成	12,399,758	580,817
2	〃	DeepBrain(同)	〃	〃	596,667	542,460
3	ICT・サービス関連企業進出事業費等補助金 (ふじのくにICT人材育成事業費)	カラハイ(同)	ICT・サービス関連企業進出事業費等補助金交付要綱	高度ICT技術者を擁するICT企業の新たな事業所開設に要する経費に対し助成	4,942,400	2,271,200
4	〃	(株) メイガス	〃	〃	6,452,820	2,291,960
5	〃	(株) インターサーチ	〃	〃	7,813,597	2,346,798
6	〃	(株) アリスマジック	〃	〃	35,566,816	2,783,409
7	〃	(株) システム・サイエンス	〃	〃	12,034,134	3,528,200
8	〃	(株) クレヨン	〃	〃	3,779,880	2,720,000
9	〃	(株) スマートスタート	〃	〃	7,018,440	2,509,220
10	〃	H&M Software(株)	〃	〃	6,066,799	2,631,800
11	〃	(株) FORM+	〃	〃	4,060,560	2,155,280
12	〃	(株) Runpath	〃	〃	9,826,840	3,446,540

支 出 調

(令和7年度)

補助率	交付決定		交付		事業完了		摘 要
	年月日	金額	年月日	金額	年 月 日	確認年月日	
		円		円			
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	580,817	7.7.15	580,817	7.4.30	7.6.27	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	543,762	7.10.15	542,460	7.6.30	7.9.19	
2/3以内 人件費： 2,001千円以内	7.4.1	2,271,200	8.5.27	2,271,200	8.3.31	8.3.31 (8.4.28)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	2,291,960	8.5.28	2,291,960	8.3.31	8.3.31 (8.5.12)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	2,413,016	8.5.28	2,346,798	8.3.31	8.3.31 (8.5.13)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1 8.3.30	2,776,809 6,600	8.5.27	2,783,409	8.3.31	8.3.31 (8.4.24)	
	小計	2,783,409					
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	3,528,200	8.5.27	3,528,200	8.3.31	8.3.31 (8.5.8)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	2,720,000	8.5.21	2,720,000	8.3.31	8.3.31 (8.4.15)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	2,509,220	8.5.27	2,509,220	8.3.31	8.3.31 (8.5.8)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	2,631,800	8.5.27	2,631,800	8.3.31	8.3.31 (8.5.7)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	2,155,280	8.5.27	2,155,280	8.3.31	8.3.31 (8.5.8)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	3,446,540	8.5.27	3,446,540	8.3.31	8.3.31 (8.5.7)	

補助金

整理 番号	対 象 事 業 名	交 付 先	補 助 の 根 拠	事 業 の 実 績	総 事 業 費	補助金額
13	〃	(株)Bridge	〃	〃	15,262,143	3,104,429
14	〃	(株)ワイワイイン ダストリーズ	〃	〃	7,390,298	2,569,749
15	〃	(株)アークエッ ジ・スペース	〃	〃	13,756,973	2,113,100
16	〃	(株)防災A I	〃	〃	6,540,000	3,427,400
17	〃	世界に0をONす る(株) (旧名称：(株)コ ンピュータ技研)	〃	〃	4,077,072	2,511,500
18	〃	(株)BRIDGE	〃	〃	8,610,000	2,180,000
19	〃	(株)システムフ リージア	〃	〃	8,951,280	3,053,180
20	〃	EI&Co. (株)	〃	〃	5,732,004	2,366,000
21	〃	(株)V I T A	〃	〃	16,320,026	4,833,329
22	〃	エアーズ(株)	〃	〃	6,434,117	2,363,171
23	〃	Gigalogy(株)	〃	〃	2,230,015	1,105,007
24	〃	(株)FRiCTON	〃	〃	7,700,000	2,500,000

支 出 調

(令和7年度)

補助率	交付決定		交付		事業完了		摘 要
	年月日	金額	年月日	金額	年 月 日	確認年月日	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	3,104,429	8.5.27	3,104,429	8.3.31	8.3.31 (8.5.11)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	2,569,749	8.5.27	2,569,749	8.3.31	8.3.31 (8.4.30)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	2,113,100	8.5.27	2,113,100	8.3.31	8.3.31 (8.4.28)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1 8.5.13	3,633,200 △ 205,800	8.5.28	3,427,400	8.3.31	8.3.31 (8.4.24)	
	小計	3,427,400					
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	2,511,500	8.5.27	2,511,500	8.3.31	8.3.31 (8.5.1)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	2,180,000	8.5.27	2,180,000	8.3.31	8.3.31 (8.5.8)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1	3,053,180	8.5.27	3,053,180	8.3.31	8.3.31 (8.5.11)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.1 8.5.15	2,378,000 △ 12,000	8.5.28	2,366,000	8.3.31	8.3.31 (8.5.13)	
	小計	2,366,000					
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.4.28	5,133,333	8.5.28	4,833,329	8.3.31	8.3.31 (8.5.8)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.8.5	2,363,171	8.5.27	2,363,171	8.3.31	8.3.31 (8.5.1)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.11.13	1,107,200	8.5.28	1,105,007	8.3.31	8.3.31 (8.5.7)	
2/3以内 人件費： 2,000千円以内	7.12.26 8.5.13	2,770,181 △ 270,181	8.5.28	2,500,000	8.3.31	8.3.31 (8.5.7)	
	小計	2,500,000					

補助金

整理番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費	補助金額
25	実証実験サポート事業補助金（スタートアップ支援事業費）	(株)イル	実証実験サポート事業補助金交付要綱	スタートアップの成長支援と地域課題の解決を図るため、県内で実証事業を行うスタートアップに対し助成	4,012,063	2,000,000
26	〃	(株)mBiRS	〃	〃	1,700,000	850,000
27	〃	(株)キャリアサバイバル	〃	〃	3,619,627	1,809,813
28	〃	(株)フェイガー	〃	〃	2,990,300	1,495,150
29	〃	(株)ONE TERASU	〃	〃	636,726	318,363
30	〃	GREEN OFFSHORE(株)	〃	〃	1,790,001	895,000
31	〃	codeless technology(株)	〃	〃	3,915,374	1,957,687
32	〃	First Penguins(株)	〃	〃	2,902,142	1,451,071
33	〃	Blue Farm(株)	〃	〃	2,219,688	1,109,844
34	〃	Workauto(株)	〃	〃	24,785	12,392
35	地域創業支援事業費助成（創業環境向上事業）	(公財)静岡県産業振興財団	創業者成長支援事業費補助金交付要綱	広域展開・成長志向の創業者や、創業支援施策を行う市町等への支援事業に対し助成	11,999,718	11,999,718
36	地域創生起業支援事業費助成（地域創生起業支援事業）	(公財)静岡県産業振興財団	地域創生起業支援事業費補助金交付要綱	地域課題解決を目的として新たに社会的事業を起業する者に対し助成	58,967,360	58,967,360

支 出 調

(令和7年度)

補助率	交付決定		交付		事業完了		摘 要
	年月日	金額	年月日	金額	年 月 日	確認年月日	
1/2以内	7.12.17	2,000,000	8.5.22	2,000,000	8.2.28	8.2.28 (8.4.21)	
〃	7.12.17	850,000	8.4.30	850,000	8.2.28	8.2.28 (8.4.13)	
〃	7.12.19	2,000,000	8.5.29	1,809,813	8.2.28	8.2.28 (8.4.30)	
〃	7.12.17 8.2.19	1,902,000 △ 212,925	8.5.21	1,495,150	8.2.28	8.2.28 (8.4.16)	
	小計	1,689,075					
〃	7.12.17	1,325,000	8.5.21	318,363	8.2.28	8.2.28 (8.4.20)	
〃	7.12.17	1,605,500	8.5.28	895,000	8.2.28	8.2.28 (8.5.7)	
〃	7.12.19	2,000,000	8.5.28	1,957,687	8.2.28	8.2.28 (8.5.8)	
〃	7.12.17	2,000,000	8.5.28	1,451,071	8.2.28	8.2.28 (8.5.11)	
〃	7.12.18	1,200,000	8.5.28	1,109,844	8.2.28	8.2.28 (8.5.12)	
〃	7.12.17 8.2.13	300,000 △ 250,000	8.5.21	12,392	8.2.28	8.2.28 (8.4.16)	
	小計	50,000					
10/10以内	7.4.10 8.3.31	12,000,000 △ 282	7.5.28 7.11.21 8.5.21	4,200,000 4,200,000 3,599,718	8.3.31	8.3.31 (8.4.13)	
	小計	11,999,718	小計	11,999,718			
10/10以内	7.4.1 8.3.16	71,300,000 △ 12,332,640	7.5.28 8.1.21 8.3.31	11,830,000 38,080,000 9,057,360	8.3.10	8.3.12	国交付決定 7.4.1
	小計	58,967,360	小計	58,967,360			

補助金

整理 番号	対 象 事 業 名	交 付 先	補 助 の 根 拠	事 業 の 実 績	総 事 業 費	補助金額
37	団体事業費助成 ((一社) 静岡県 ニュービジネス協議 会)	(一社) 静岡県 ニュービジネス協 議会	ニュービジネス振興 事業費補助金交付要 綱	ニュービジネスの振興に 係る啓もう普及活動、情 報交換等に対し助成	16,454,468	2,430,000
産業イノベーション推進課 計		37件			324,794,891	145,230,947
(新産業集積課)						
38	ファルマバレープロ ジェクト推進事業費 補助金 (富士山麓先端健康 産業集積プロジェクト 推進事業・富士山 麓ビジネスマッチン グ促進事業・創薬探 索研究事業)	(公財)ふじのくに 医療城下町推進機 構	ファルマバレープロ ジェクト推進事業費 補助金交付要綱	ファルマバレープロジェ クト推進の中核的支援機 関であるふじのくに医療 城下町推進機構の事業運 営上必要となる経費、ビ ジネスマッチング及び創 薬探索研究を推進するた めの事業に要する経費に 対し助成	167,925,937	159,981,437
39	ファルマバレープロ ジェクト推進事業費 補助金 (法人運営事業)	(公財)ふじのくに 医療城下町推進機 構	ファルマバレープロ ジェクト推進事業費 補助金交付要綱	ファルマバレープロジェ クト推進の中核的支援機 関であるふじのくに医療 城下町推進機構の事業運 営上必要となる経費に対 し助成	51,899,372	51,899,372
40	富士山麓先端健康産 業集積プロジェクト 推進事業 (企業間連携医療機 器等開発助成事業・ 自立支援・介護支援 機器等開発助成事 業)	(公財)ふじのくに 医療城下町推進機 構	ファルマバレープロ ジェクト推進事業費 補助金交付要綱	県内中小企業による医療 健康分野及び福祉・介護 分野に関する研究開発成 果の早期実用化の加速、 県内企業間の連携促進に 要する費用に対し助成	17,751,885	17,751,885
41	富士山麓先端健康産 業集積プロジェクト 推進費補助金 (交付金事業)	(公財)ふじのくに 医療城下町推進機 構	ファルマバレープロ ジェクト推進事業費 補助金交付要綱	地域企業の医療機器等の 開発・事業化への集中支 援、モデルルーム及び県 内企業の製品等の情報発 信及び国内最大規模の医 療機器展示会への山梨県 との共同出展に要する費 用に対し助成	13,500,000	13,500,000
42	静岡ウェルネスプロ ジェクト推進事業費 補助金	(公財)静岡県産業 振興財団	静岡ウェルネスプロ ジェクト推進事業費 補助金交付要綱	静岡ウェルネスプロジェ クトの成果の普及とその 事業化の推進のための食 品産業及びウェルネス産 業の振興に要する経費に 対し助成	118,616,061	118,616,061
43	静岡ウェルネスプロ ジェクト推進事業費 補助金	静岡県公立大学法 人	静岡ウェルネスプロ ジェクト推進事業費 補助金	静岡ウェルネスプロジェ クトの成果の普及とその 事業化の推進のための食 品産業及びウェルネス産 業の振興に要する経費に 対し助成	3,758,491	3,758,491
44	中小企業技術者研修 事業費補助金	(公財)静岡県産業 振興財団	中小企業技術者研修 事業費補助金交付要 綱	未来型食品創出教育プロ グラムの運営に要する経 費に対し助成	1,500,000	1,500,000

支 出 調

(令和7年度)

補助率	交付決定		交付		事業完了		摘 要
	年月日	金額	年月日	金額	年 月 日	確認年月日	
1/3以内	7.4.1	2,430,000	7.7.18	1,700,000	8.3.31	8.3.31 (8.4.20)	
			8.5.21	730,000			
			小計	2,430,000			
		148,420,919		145,230,947			
定額	7.4.3	161,180,000	7.4.16	75,216,000	8.3.31	8.3.31 (8.5.7)	現
			7.10.28	37,610,000			
			8.1.30	40,460,000			
			8.5.28	6,695,437			
			小計	159,981,437			
定額	7.4.3 8.2.20	54,738,000 △ 2,000,000	7.4.16	21,286,000	8.3.31	8.3.31 (8.5.7)	現
			7.8.27	17,030,000			
			8.1.30	12,000,000			
			8.5.28	1,583,372			
	小計	52,738,000	小計	51,899,372			
定額	7.4.3 7.7.1	19,600,000 1,380,000	7.4.16	1,000,000	8.3.31	8.3.31 (8.5.7)	現
			8.3.30	16,751,885			
	小計	20,980,000	小計	17,751,885			
定額	7.4.18	13,500,000	8.3.30	13,500,000	8.2.27	8.2.27 (8.3.16)	現 国交付決定 7.4.1
定額	7.4.8	106,610,000	7.5.30	67,627,000	8.2.27 8.3.31	8.2.27 (8.3.6) 8.3.31 (8.5.7)	現 国交付決定 7.4.1
	7.4.23	38,900,000	7.5.30	9,900,000			
	7.10.31	△ 16,988,000	7.11.28	3,500,000			
	8.2.27	△ 2,500,000	7.11.28	7,000,000			
	8.2.27	△ 3,330,416	8.3.31	5,181,584			
	8.3.31	△ 4,075,523	8.5.29	25,407,477			
	小計	118,616,061	小計	118,616,061			
定額	7.4.4 8.3.31	3,900,000 △ 141,509	7.5.30 8.5.29	2,730,000 1,028,491	8.3.31	8.3.31 (8.4.30)	現
	小計	3,758,491	小計	3,758,491			
定額	7.4.4	1,500,000	7.5.30	1,050,000	8.3.31	8.3.31 (8.4.21)	現
			8.5.29	450,000			
			小計	1,500,000			

補助金

整理番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費	補助金額
45	中小企業技術者研修事業費補助金	(学)光産業創成大学院大学	中小企業技術者研修事業費補助金交付要綱	レーザーによるものづくり中核人材育成講座の運営に要する経費に対し助成	7,119,658	1,000,000
46	A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業費（特定資産造成事業）補助金	(公財)浜松地域イノベーション推進機構	A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業費（特定資産造成事業）補助金交付要綱	A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業のための特定資産を造成する事業に対し助成	50,000,000	25,000,000
47	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金	(公財)静岡県産業振興財団	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金交付要綱	次世代産業の育成、次世代関連プロジェクトの振興又は地域課題の解決に資する研究開発を行う企業等を支援する産業支援機関に対し助成	26,849,673	18,129,465
48	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金	(一財)アグリオープンイノベーション機構	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金交付要綱	次世代産業の育成、次世代関連プロジェクトの振興又は地域課題の解決に資する研究開発を行う企業等を支援する産業支援機関に対し助成	23,890,886	15,959,935
49	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金	(一財)アグリオープンイノベーション機構	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金交付要綱	次世代産業の育成、次世代関連プロジェクトの振興又は地域課題の解決に資する研究開発を行う企業等を支援する産業支援機関に対し助成	21,053,885	14,114,491
50	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金	(公財)ふじのくに医療城下町推進機構	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金交付要綱	次世代産業の育成、次世代関連プロジェクトの振興又は地域課題の解決に資する研究開発を行う企業等を支援する産業支援機関に対し助成	21,390,797	14,533,000
51	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金	島田掛川信用金庫	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金交付要綱	次世代産業の育成、次世代関連プロジェクトの振興又は地域課題の解決に資する研究開発を行う企業等を支援する産業支援機関に対し助成	15,958,920	11,435,000
52	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金	(公財)浜松地域イノベーション推進機構	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金交付要綱	次世代産業の育成、次世代関連プロジェクトの振興又は地域課題の解決に資する研究開発を行う企業等を支援する産業支援機関に対し助成	27,497,688	18,350,975
53	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金	(一財)アグリオープンイノベーション機構	次世代産業関連プロジェクト等革新技术創出補助金交付要綱	次世代産業の育成、次世代関連プロジェクトの振興又は地域課題の解決に資する研究開発を行う企業等を支援する産業支援機関に対し助成	39,942,034	26,699,000
54	地域ものづくり企業技術革新支援事業費補助金	(公財)浜松地域イノベーション推進機構	地域ものづくり企業技術革新支援事業費補助金交付要綱	中小企業が成長分野に参入するための技術革新支援事業に対し助成	27,629,995	8,995,000

支 出 調

(令和7年度)

補助率	交付決定		交付		事業完了		摘 要
	年月日	金額	年月日	金額	年 月 日	確認年月日	
定額	7. 4. 10	1,000,000	8. 4. 15	1,000,000	8. 3. 17	8. 3. 25	現
定額	7. 4. 11	25,000,000	7. 4. 30 7. 6. 25	17,500,000 7,500,000	7. 5. 30	7. 6. 3	
			小計	25,000,000			
産業支援機関 10/10以内 企業等 2/3以内	7. 4. 17 8. 3. 19 8. 3. 31	21,456,000 △ 3,213,000 △ 113,535	8. 5. 29	18,129,465	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 15)	現
	小計	18,129,465					
産業支援機関 10/10以内 企業等 2/3以内	7. 5. 12 8. 3. 11 8. 3. 31	20,000,000 △ 3,658,098 △ 381,967	8. 3. 26 8. 5. 27	15,861,902 98,033	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 21)	現
	小計	15,959,935	小計	15,959,935			
産業支援機関 10/10以内 企業等 2/3以内	7. 5. 12 8. 3. 11 8. 3. 31	14,480,000 △ 121,212 △ 244,297	7. 5. 30 8. 3. 26 8. 5. 27	9,500,000 4,378,788 235,703	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 21)	現
	小計	14,114,491	小計	14,114,491			
産業支援機関 10/10以内 企業等 2/3以内	7. 7. 4 8. 3. 31	20,000,000 △ 5,467,000	8. 5. 25	14,533,000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 17)	現
	小計	14,533,000					
産業支援機関 10/10以内 企業等 2/3以内	7. 5. 16	11,435,000	8. 5. 21	11,435,000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 23)	現
産業支援機関 10/10以内 企業等 2/3以内	7. 7. 9 8. 3. 31	20,500,000 △ 2,149,025	8. 5. 28	18,350,975	8. 3. 10	8. 3. 31 (8. 4. 23)	現
	小計	18,350,975					
産業支援機関 10/10以内 企業等 2/3以内	7. 7. 18 8. 2. 24 8. 3. 11 8. 3. 31	27,500,000 △ 311,000 △ 5,000 △ 485,000	8. 3. 26 8. 5. 27	26,484,000 215,000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 21)	現
	小計	26,699,000	小計	26,699,000			
1/3以内	7. 4. 18	8,995,000	7. 6. 30 8. 5. 29	6,200,000 2,795,000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 24)	現
			小計	8,995,000			

補 助 金

整理 番号	対 象 事 業 名	交 付 先	補 助 の 根 拠	事 業 の 実 績	総 事 業 費	補助金額
55	医療機器産業基盤強化推進事業費補助金	(公財)静岡県産業振興財団	医療機器産業基盤強化推進事業費補助金交付要綱	中小企業が行う医療機器産業の基盤強化の取組に対し助成	97,136,000	97,136,000
56	伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業費補助金	ゆうだい温泉(株)	伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業費補助金交付要綱	温泉に食、スポーツ等を組み合わせた伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業を行う企業等に対し助成	1,264,735	632,367
57	伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業費補助金	(一社)三島市観光協会	伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業費補助金交付要綱	温泉に食、スポーツ等を組み合わせた伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業を行う企業等に対し助成	1,680,449	840,224
58	伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業費補助金	(一社)伊豆長岡温泉エリアマネジメント	伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業費補助金交付要綱	温泉に食、スポーツ等を組み合わせた伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業を行う企業等に対し助成	1,614,679	796,430
59	伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業費補助金	学校法人東海大学	伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業費補助金交付要綱	温泉に食、スポーツ等を組み合わせた伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業を行う企業等に対し助成	1,876,890	912,634
60	伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業費補助金	(一社)河津町観光協会	伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業費補助金交付要綱	温泉に食、スポーツ等を組み合わせた伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業を行う企業等に対し助成	2,030,000	1,000,000
新産業集積課 計		23件			741,888,035	622,541,767
(先端技術振興課)						
61	新成長産業戦略的育成事業費補助金(成長産業販路開拓)	(公財)静岡県産業振興財団	新成長産業戦略的育成事業費補助金交付要綱	成長産業分野へ進出する中小企業を支援する事業に要する経費に対し助成	29,321,154	29,321,154
62	新成長産業戦略的育成事業費補助金(リーディング産業育成(県単))	〃	〃	先端企業育成プロジェクト推進事業等に取り組む中小企業を支援する事業に要する経費に対し助成	135,311,000	135,311,000
63	新成長産業戦略的育成事業費補助金(リーディング産業育成(国庫))	〃	〃	先端企業育成プロジェクト推進事業等に取り組む中小企業を支援する事業に要する経費に対し助成	49,302,000	49,302,000
64	新成長産業戦略的育成事業費補助金(静岡県航空産業育成事業費助成(県単))	〃	〃	航空宇宙分野へ進出する中小企業を支援する事業に要する経費に対し助成	44,262,924	44,262,924
65	新成長産業戦略的育成事業費補助金(静岡県航空産業育成事業費助成(国庫))	〃	〃	航空宇宙分野へ進出する中小企業を支援する事業に要する経費に対し助成	3,239,637	3,239,637

支 出 調

(令和7年度)

補助率	交付決定		交付		事業完了		摘 要
	年月日	金額	年月日	金額	年 月 日	確認年月日	
10/10以内	7. 4. 15	148,000,000	7. 5. 30	6,000,000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 15)	現
	7. 6. 26	△ 26,984,000	7. 10. 31	9,000,000			
	8. 2. 10	△ 8,398,000	8. 3. 31	55,000,000			
	8. 3. 31	△ 15,482,000	8. 5. 29	27,136,000			
	小計	97,136,000	小計	97,136,000			
1/2以内	7. 8. 29	750,000	8. 4. 3	632,367	8. 2. 28	8. 3. 13	現
	8. 3. 19	△ 117,633					
	小計	632,367					
1/2以内	7. 8. 29	950,000	8. 4. 6	840,224	8. 2. 28	8. 3. 13	現
	8. 3. 19	△ 109,776					
	小計	840,224					
1/2以内	7. 8. 29	1,000,000	8. 4. 14	796,430	8. 2. 28	8. 3. 18	現
	8. 3. 31	△ 203,570					
	小計	796,430					
1/2以内	7. 8. 29	1,000,000	8. 4. 9	912,634	8. 2. 28	8. 3. 23	現
	8. 3. 26	△ 87,366					
	小計	912,634					
1/2以内	7. 8. 29	1,000,000	7. 10. 17	300,000	8. 2. 27	8. 3. 5	現
			8. 4. 3	700,000			
			小計	1,000,000			
		627,807,073		622,541,767			
10/10以内	7. 4. 11	31,698,000	7. 5. 30	5,000,000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 15)	現
	8. 4. 22	△ 2,376,846	7. 10. 31	10,000,000			
			8. 3. 27	5,000,000			
			8. 5. 29	9,321,154			
	小計	29,321,154	小計	29,321,154			
10/10以内	7. 4. 14	132,000,000	7. 5. 30	30,000,000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 15)	現
	7. 6. 30	25,351,000	7. 10. 31	30,000,000			
	8. 2. 10	△ 11,733,000	8. 3. 27	20,000,000			
	8. 4. 22	△ 10,307,000	8. 5. 29	55,311,000			
	小計	135,311,000	小計	135,311,000			
10/10以内	7. 4. 11	76,400,000	7. 5. 30	20,000,000	8. 3. 10	8. 3. 11	現 国交付決定 7. 4. 1
	7. 10. 10	△ 16,313,000	7. 10. 31	10,000,000			
	8. 3. 4	△ 10,702,000	8. 3. 27	19,302,000			
	8. 3. 17	△ 83,000					
	小計	49,302,000	小計	49,302,000			
10/10以内	7. 4. 14	48,150,000	7. 5. 30	5,000,000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 15)	現
	8. 4. 23	△ 3,887,076	7. 10. 31	10,000,000			
			8. 3. 27	15,000,000			
			8. 5. 29	14,262,924			
	小計	44,262,924	小計	44,262,924			
10/10以内	7. 4. 15	3,980,000	7. 5. 30	1,000,000	8. 3. 10	8. 3. 11	現 国交付決定 7. 4. 1
	8. 3. 17	△ 740,363	7. 10. 31	1,000,000			
			8. 3. 27	1,239,637			
	小計	3,239,637	小計	3,239,637			

補助金

整理番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費	補助金額
66	新成長産業戦略的育成事業費補助金 (EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費)	(公財)静岡県産業振興財団	新成長産業戦略的育成事業費補助金交付要綱	次世代自動車分野へ進出する中小企業を支援する事業に要する経費に対し助成	14,507,867	14,507,867
67	先端企業育成プロジェクト推進事業費補助金	(株)鈴木商店	先端企業育成プロジェクト推進事業費補助金交付要綱	県内企業が(国研)産業技術総合研究所と行う新技術・新製品の共同研究開発に要する経費に対し助成	19,048,315	12,698,876
68	〃	(株)サイダ・FDS	〃	〃	7,086,307	4,720,000
69	〃	(株)三共製作所	〃	〃	28,911,247	18,933,000
70	静岡県環境資源協会事業費補助金	(一社)静岡県環境資源協会	静岡県環境資源協会事業費補助金交付要綱	環境保全対策事業、環境ビジネス普及啓発事業、エコアクション21地域事務局、資源・エネルギー対策事業、教育情報事業に要する経費に対し助成	16,628,361	3,160,000
71	静岡県・浙江省環境プラットフォーム事業費補助金	〃	静岡県・浙江省環境プラットフォーム事業費補助金交付要綱	県内企業の環境分野における浙江省企業とのビジネス交流の促進を図る事業に対し助成	5,635,000	4,217,793
72	マリンオープンイノベーション事業費補助金 イノベーション促進事業分 (マリンバイオ産業振興事業費)	(一財)マリンオープンイノベーション機構	マリンオープンイノベーション事業費補助金交付要綱	マリンオープンイノベーションプロジェクトの推進機関となる(一財)マリンオープンイノベーション機構の運営・体制整備に要する経費に対し助成	172,791,000	172,791,000
73	マリンオープンイノベーション事業費補助金 法人運営等事業分 (マリンバイオ産業振興事業費)	〃	〃	〃	111,825,000	111,825,000
74	マリンオープンイノベーション事業費補助金 海洋デジタルトランスフォーメーション事業分 (マリンバイオ産業振興事業費)	〃	〃	〃	43,283,000	43,283,000
75	マリンオープンイノベーション事業化促進事業費補助金 (リーディング産業育成事業費助成)	エフ・シー・シー(株)	マリンオープンイノベーション事業化促進事業費補助金交付要綱	「マリンオープンイノベーションプロジェクトにおける研究開発・産業応用の基本方針」に沿った産業分野の事業化取組に要する経費に対し助成	2,191,203	2,191,203
76	〃	Proximar(株)	〃	〃	9,604,931	9,604,931

支 出 調

(令和7年度)

補助率	交付決定		交付		事業完了		摘 要
	年月日	金額	年月日	金額	年 月 日	確認年月日	
10/10以内	7. 4. 10 8. 3. 31	16,630,000 △ 2,122,133	7. 5. 30 7. 10. 31 8. 3. 27 8. 5. 29	5,000,000 3,000,000 2,000,000 4,507,867	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 15)	現
	小計	14,507,867	小計	14,507,867			
2/3以内	7. 6. 11 8. 5. 13	13,203,533 △ 504,657	7. 7. 31 8. 5. 29	6,500,000 6,198,876	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 5. 8)	現
	小計	12,698,876	小計	12,698,876			
2/3以内	7. 5. 22	4,720,000	8. 5. 29	4,720,000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 30)	現
2/3以内	7. 7. 31	18,933,000	8. 5. 29	18,933,000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 30)	現
定額	7. 4. 10	3,160,000	8. 5. 12	3,160,000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 15)	
10/10以内	7. 4. 10 8. 2. 5 8. 3. 24	5,635,000 △ 1,235,000 △ 182,207	7. 5. 30 8. 4. 30	2,500,000 1,717,793	8. 3. 2	8. 3. 12	現
	小計	4,217,793	小計	4,217,793			
定額	7. 4. 1 8. 1. 20 8. 3. 19 8. 3. 25	197,235,000 △ 20,000,000 △ 4,441,000 △ 3,000	7. 4. 17 7. 9. 19 8. 1. 30 8. 3. 27 8. 3. 30	76,000,000 62,000,000 32,000,000 2,794,000 △ 3,000	8. 3. 31	8. 3. 31	国交付決定 7. 4. 1
	小計	172,791,000	小計	172,791,000			
定額	7. 4. 1 8. 1. 20 8. 4. 22	121,460,000 △ 3,750,000 △ 5,885,000	7. 4. 17 7. 9. 19 8. 1. 30 8. 5. 13	47,000,000 38,000,000 23,000,000 3,825,000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 17)	
	小計	111,825,000	小計	111,825,000			
定額	7. 4. 1 8. 1. 20 8. 3. 19 8. 3. 25	55,765,000 △ 8,000,000 △ 4,512,000 30,000	7. 4. 17 7. 9. 19 8. 1. 30 8. 3. 30 8. 3. 31	22,000,000 17,000,000 5,000,000 △ 747,000 30,000	8. 3. 31	8. 3. 31	国交付決定 7. 4. 1
	小計	43,283,000	小計	43,283,000			
1/2以内	7. 4. 11 7. 10. 23 8. 2. 20 8. 3. 31	14,052,500 △ 9,350,000 △ 2,144,500 △ 366,797	8. 4. 15	2,191,203	8. 3. 10	8. 3. 25	
	小計	2,191,203					
1/2以内	7. 9. 10 8. 3. 18	15,000,000 △ 5,395,069	8. 3. 31	9,604,931	8. 2. 27	8. 3. 12	国交付決定 7. 4. 1
	小計	9,604,931					

補助金

整理番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費	補助金額
77	海洋技術開発促進事業費補助金 (リーディング産業育成事業費助成)	山梨罐詰(株)	海洋技術開発促進事業費補助金交付要綱	マリンバイオテクノロジーを活用した「食品」、「水産」、「創薬」及び「環境・エネルギー等」の分野の産業振興の基盤となる工学系・情報系の技術開発に要する経費に対し助成	6,000,000	4,000,000
78	〃	(株)イージステクノロジーズ	〃	〃	15,454,546	10,000,000
79	〃	(株)インダテック	〃	〃	10,993,559	6,666,364
80	〃	(株)鈴与総合研究所	〃	〃	405,920	270,600
先端技術振興課 計		20件			725,802,971	680,306,349
(マーケティング課)						
81	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策事業費補助金	丸啓鯉節(株)	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策事業費補助金交付要綱	水産加工食品の輸出拡大に必要な機器の整備	87,445,182	43,722,000
82	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策事業費補助金	石原水産(株)	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策事業費補助金交付要綱	加工食品の輸出拡大に必要な施設改修及び設備導入	57,134,068	28,144,000
マーケティング課 計		2件			144,579,250	71,866,000
(エネルギー政策課)						
83	ふじのくにエネルギー地産地消推進事業費補助金	(一社)清水町ゆうすい未来機構	ふじのくにエネルギー地産地消推進事業費補助金交付要綱	水力・可能性調査事業	3,300,000	750,000
84	創エネ・蓄エネ技術開発推進事業費補助金	(株)エフ・シー・シー	創エネ・蓄エネ技術開発推進事業費補助金交付要綱	次世代型雑草管理ロボットの開発	25,296,542	22,996,856
85	〃	三和建商(株)	〃	バイオマス熱利用による新規なリン回収システムの技術開発	18,300,963	16,587,800
86	〃	三協テクノ(株)	〃	船舶への水素燃料供給システムの技術開発	30,984,800	28,168,000
87	水素新技術開発推進事業費補助金	エア(同)	水素新技術開発推進事業費補助金交付要綱	移動式高圧水素供給設備等の技術開発	12,801,592	8,001,446
88	静岡県LPガス料金高騰対策緊急支援事業費補助金	(一社)静岡県LPガス協会	静岡県LPガス料金高騰対策緊急支援事業費補助金交付要綱	LPガス販売事業者を通じてLPガス使用料金の値引きを行うための補助金の申請受付、交付事務	1,357,148,397	1,357,148,397

支 出 調

(令和7年度)

補助率	交付決定		交付		事業完了		摘 要
	年月日	金額	年月日	金額	年 月 日	確認年月日	
2/3以内	7. 6. 26	4, 000, 000	8. 3. 30	4, 000, 000	8. 2. 27	8. 3. 6	国交付決定 7. 4. 1
2/3以内	7. 6. 26	10, 000, 000	8. 3. 31	10, 000, 000	8. 2. 25	8. 3. 10	国交付決定 7. 4. 1
2/3以内	7. 4. 9	6, 666, 364	8. 3. 31	6, 666, 364	8. 3. 10	8. 3. 13	
2/3以内	7. 4. 9	293, 637	8. 3. 31	270, 600	8. 3. 6	8. 3. 6	
	8. 3. 17	△ 23, 037					
	小計	270, 600					
		680, 306, 349		680, 306, 349			
1/2以内	7. 4. 3	43, 835, 000	8. 3. 30	43, 722, 000	8. 2. 27	8. 3. 11	現 国交付決定 7. 3. 25
1/2以内	7. 4. 3	28, 144, 000	8. 3. 30	28, 144, 000	8. 2. 27	8. 3. 11	現 国交付決定 7. 3. 25
		71, 979, 000		71, 866, 000			
1/4以内	7. 6. 26	750, 000	8. 4. 27	750, 000	8. 3. 1	8. 3. 30	現
10/10以内	7. 6. 25	28, 029, 154	8. 3. 31	22, 996, 856	8. 2. 27	8. 3. 19	現 国交付決定 7. 6. 3
10/10以内	7. 6. 25	16, 587, 800	8. 3. 31	16, 587, 800	8. 3. 10	8. 3. 18	現 国交付決定 7. 6. 3
10/10以内	7. 6. 25	28, 763, 000	8. 3. 31	28, 168, 000	8. 3. 2	8. 3. 13	現 国交付決定 7. 6. 3
2/3以内	7. 9. 30	8, 583, 924	8. 3. 31	8, 001, 446	8. 2. 28	8. 3. 13	国交付決定 7. 4. 1
	8. 1. 8	△ 202, 315					
	8. 3. 16	△ 380, 163					
	小計	8, 001, 446					
10/10以内	7. 2. 28	1, 405, 000, 000	7. 4. 24	920, 000, 000	7. 8. 21	7. 9. 29	国交付決定 6. 8. 16 変更交付決定 7. 3. 14 R6から繰越
	7. 9. 29	△ 47, 851, 603	7. 6. 20	475, 000, 000			
			7. 9. 30	△ 47, 851, 603			
	小計	1, 357, 148, 397	小計	1, 347, 148, 397			

補助金

整理 番号	対 象 事 業 名	交 付 先	補 助 の 根 拠	事 業 の 実 績	総 事 業 費	補助金額
89	〃	(一社)静岡県L P ガス協会	〃	〃	551,690,118	551,690,118
90	〃	(一社)静岡県L P ガス協会	〃	〃	907,000,000	907,000,000
91	燃料電池商用車燃料 費支援事業費補助金	(株)ドリームブラ ザ	燃料電池商用車燃料 費支援事業費補助金 交付要綱	燃料電池商用車の燃料費 助成	1,593,536	128,000
92	〃	しずてつジャスト ライン(株)	〃	〃	8,432,925	673,000
93	脱炭素社会に向けた 地域マイクログリッ ド構築事業費補助金	鈴与商事(株)	脱炭素社会に向けた 地域マイクログリッ ド構築事業費補助金 交付要綱	清水港における地域マイ クログリッドの構築	424,693,060	63,908,000
94	温室効果ガス排出量 算定サービス導入支 援事業費補助金	(公財)静岡県産業 振興財団	温室効果ガス排出量 算定サービス導入支 援事業費補助金交付 要綱	温室効果ガス排出量算定 サービスを利用する県内 事業者に対する補助金の 申請受付、交付事務	239,788	239,788
エネルギー政策課 計		12件			3,341,481,721	2,957,291,405
産業革新局 計		94件			5,278,546,868	4,477,236,468

支 出 調

(令和7年度)

補助率	交付決定		交付		事業完了		摘 要
	年月日	金額	年月日	金額	年 月 日	確認年月日	
10/10以内	7. 7. 31	575, 000, 000	7. 8. 29	20, 000, 000	7. 12. 26	8. 3. 9	国交付決定 7. 7. 9
	8. 3. 9	△ 23, 309, 882	7. 9. 30	335, 000, 000			
			7. 11. 26	220, 000, 000			
			8. 3. 10	△ 23, 309, 882			
	小計	551, 690, 118	小計	551, 690, 118			
10/10以内	8. 1. 20	907, 000, 000	8. 2. 27	32, 000, 000	-	-	国交付決定 8. 1. 6 R8へ繰越
			8. 3. 23	530, 000, 000			
			小計	562, 000, 000			
1/2以内	7. 5. 28	600, 000	8. 5. 15	128, 000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 14)	
	8. 4. 20	△ 472, 000					
	小計	128, 000					
1/2以内	7. 5. 28	812, 000	8. 5. 15	673, 000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 14)	
	8. 4. 20	△ 139, 000					
	小計	673, 000					
1/6以内	7. 6. 9	78, 275, 000	8. 5. 1	63, 908, 000	8. 3. 31	8. 3. 31 (8. 4. 14)	
	8. 4. 20	△ 14, 367, 000					
	小計	63, 908, 000					
10/10以内	7. 4. 4	2, 000, 000	8. 3. 31	239, 788	8. 2. 27	8. 3. 23	国交付決定 7. 4. 1
	7. 10. 27	△ 1, 742, 000					
	8. 3. 24	△ 18, 212					
	小計	239, 788					
		2, 962, 918, 703		2, 602, 291, 405			
		4, 491, 432, 044		4, 122, 236, 468			

負 担 金 支 出 調

(令和7年度)

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
(産業革新局)					円	
1	人間ドック事業参加負担金	地方職員共済組合静岡県支部長	会計年度任用職員の人間ドックの実施通知	会計年度任用職員の健康促進	7,000	8.1.28
産業革新局 計		1 件			7,000	
(産業イノベーション推進課)						
2	TECH BEAT Shizuokaに係る負担金	TECH BEAT Shizuoka実行委員会	請求書、「TECH BEAT Shizuoka実行委員会」収支予算書	TECH BEAT Shizuokaの開催運営	35,000,000	7.4.30
3	静岡県内大学発ベンチャー支援協議会負担金	静岡県内大学発ベンチャー支援協議会	静岡県内大学発ベンチャー支援協議会規約	大学発ベンチャーの発掘・育成を支援するため、大学が保有する研究シーズ調査、創業プラン策定支援等の実施	15,000,000	7.4.25
					△ 250,651	8.3.31
					14,749,349	
4	いわた産業フェアの出展料(負担金)	磐田商工会議所	請求書	静岡県AI・IoT導入推進コンソーシアムの普及啓発	60,000	7.10.31
5	全国ロボット・地域連携ネットワーク年会費	ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会	請求書	国が主導する「全国ロボット・地域連携ネットワーク」正会員の年会費	100,000	7.7.23
産業イノベーション推進課(本庁執行分)		4件			49,909,349	
産業イノベーション推進課(令達分)		74件			1,661,748	
産業イノベーション推進課 計		78件			51,571,097	
(新産業集積課)						
6	はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事業運営委員会負担金	はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事業運営委員会	はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事業運営委員会規約	はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事業運営委員会の事業運営に係る負担金	1,000,000	7.4.22
7	フォトンバレーセンター事業費負担金	(公財)浜松地域イノベーション推進機構	浜松地域イノベーション推進機構理事会議決事項	フォトンバレーセンターの活動等に係る負担金	62,098,000	7.4.28
					500,000	7.6.27
					△ 2,089,874	8.5.28
					60,508,126	
8	伊豆ヘルスケア温泉イノベーション推進事業費負担金	第90回日本温泉気候物理医学会総会・学術集会	請求書	第90回日本温泉気候物理医学会総会・学術集会 学会参加費	28,000	7.5.23
9	伊豆ヘルスケア温泉イノベーション推進事業費負担金	特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム	請求書	健康と温泉フォーラム令和7年度総会・記念講演会参加費	8,000	7.6.20
新産業集積課(本庁執行分)		4件			61,544,126	
新産業集積課(令達分)		2件			39,000	
新産業集積課 計		6件			61,583,126	

負担金支出調

(令和7年度)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
(先端技術振興課)						
10	「JEC WORLD 2026」出展負担金	JEC SAS	請求書	「JEC WORLD 2026」出展に係る負担金	1,588,144	7.4.21
					2,056,552	7.11.28
					3,644,696	
11	次世代自動車センター浜松事業負担金	(公財)浜松地域イノベーション推進機構	浜松地域イノベーション推進機構理事会議決事項	次世代自動車センター浜松事業に係る負担金	33,250,000	7.9.30
					29,150,000	8.3.31
					62,400,000	
12	「世界で最も美しい湾協会」年会費	Club des plus Belles Baies du Monde	請求書	「世界で最も美しい湾協会」の年会費	424,260	7.11.11
					△ 472	7.11.19
					423,788	
先端技術振興課 (本庁執行分)		3件			66,468,484	
先端技術振興課 (令達分)		13件			200,100	
先端技術振興課 計		16件			66,668,584	
(マーケティング課)						
13	静岡県農林水産業振興会負担金	静岡県農林水産業振興会	静岡県農林水産業振興会規約	農林水産業関連諸行事の実施、参加	1,200,000	7.6.23
14	静岡県農林水産業振興会負担金(首都圏アンテナコーナー負担金分)	静岡県農林水産業振興会	静岡県農林水産業振興会規約	東京都内における県産品アンテナコーナーの運営	6,000,000	7.6.30
15	静岡県農林水産業振興会負担金(仕事人活動支援負担金分)	静岡県農林水産業振興会	静岡県農林水産業振興会規約	食の仕事人地域活動支援	2,500,000	7.6.23
16	農林水産祭都道府県負担金	(公財)日本農林漁業振興会	農林水産祭開催要綱	全国農林水産祭行事の実施	300,000	7.7.16
17	(一社)全国スーパーマーケット協会会費	(一社)全国スーパーマーケット協会	(一社)全国スーパーマーケット協会定款	協会から情報提供等を受けるための賛助会員としての会費	180,000	7.4.18
18	13th沖縄大交易会2025サプライヤー参加費	沖縄大交易会実行委員会事務局	13th沖縄大交易会2025への静岡県推薦サプライヤー募集案内	沖縄大交易会への参加支援	297,000	7.8.21
マーケティング課 (本庁執行分)		6件			10,477,000	
マーケティング課 (令達分)		0件			0	
マーケティング課 計		6件			10,477,000	
(エネルギー政策課)						
19	自然エネルギー協議会会費	自然エネルギー協議会	自然エネルギー協議会規約	自然エネルギーの普及・拡大のための国に対する政策提言や情報交換等	50,000	7.8.22
20	H2&FC EXPO出展料	RXJapan(株)	展示小間契約書	第25回H2&FC EXPOへの静岡県ブースの出展	5,720,000	8.1.27
21	補助金財産処分手続きにおける負担金	静岡県地球温暖化防止活動推進センター(特定非営利活動法人アースライフネットワーク)	補助金の財産処分手続きにおける負担金に関する覚書	太陽光発電設備、太陽熱利用設備の導入支援事業費補助金における財産処分手続きの実施	690,000	8.1.21
エネルギー政策課 計		3 件			6,460,000	
本庁執行分 計		21 件			194,865,959	
出先機関令達分 計		89 件			1,900,848	
産業革新局 合計		110 件			196,766,807	

交 付 金

整理 番号	交付金名	交 付 先	交 付 根 拠	事 業 内 容	交付金額
(産業イノベーション推進課)					
1	静岡県ファンドサポート 事業交付金	(株)TL Genomics	静岡県ファンドサポート 事業交付金交付要綱	県が認定したベンチャーキャ ピタル(VC)から出資を受けた スタートアップ(SU)に対して 交付金を交付するとともに成 長支援等を実施する	30,250,000
2	静岡県ファンドサポート 事業交付金	(株)SPLYZA	静岡県ファンドサポート 事業交付金交付要綱	県が認定したベンチャーキャ ピタル(VC)から出資を受けた スタートアップ(SU)に対して 交付金を交付するとともに成 長支援等を実施する	40,000,000
3	静岡県ファンドサポート 事業交付金	(株)クオトミー	静岡県ファンドサポート 事業交付金交付要綱	県が認定したベンチャーキャ ピタル(VC)から出資を受けた スタートアップ(SU)に対して 交付金を交付するとともに成 長支援等を実施する	40,000,000
4	静岡県ファンドサポート 事業交付金	(株)Magic Shields	静岡県ファンドサポート 事業交付金交付要綱	県が認定したベンチャーキャ ピタル(VC)から出資を受けた スタートアップ(SU)に対して 交付金を交付するとともに成 長支援等を実施する	40,000,000
5	静岡県ファンドサポート 事業交付金	HarvestX(株)	静岡県ファンドサポート 事業交付金交付要綱	県が認定したベンチャーキャ ピタル(VC)から出資を受けた スタートアップ(SU)に対して 交付金を交付するとともに成 長支援等を実施する	40,000,000
6	静岡県ファンドサポート 事業交付金	(株)EX-Fusion	静岡県ファンドサポート 事業交付金交付要綱	県が認定したベンチャーキャ ピタル(VC)から出資を受けた スタートアップ(SU)に対して 交付金を交付するとともに成 長支援等を実施する	40,000,000
7	静岡県ファンドサポート 事業交付金	(株)シェアデザイン	静岡県ファンドサポート 事業交付金交付要綱	県が認定したベンチャーキャ ピタル(VC)から出資を受けた スタートアップ(SU)に対して 交付金を交付するとともに成 長支援等を実施する	40,000,000
8	静岡県ファンドサポート 事業交付金	(株)クロスメディスン	静岡県ファンドサポート 事業交付金交付要綱	県が認定したベンチャーキャ ピタル(VC)から出資を受けた スタートアップ(SU)に対して 交付金を交付するとともに成 長支援等を実施する	40,000,000
	産業イノベーション推進課 計	8 件			310,250,000

支 出 調

(令和7年度)
(令和8年5月1日現在)

交付決定		交付		事業完了		摘要
年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
8.1.5	40,000,000	8.3.17	30,250,000	8.2.25	8.2.27	
8.2.4	△ 9,750,000					
小計	30,250,000					
8.1.5	40,000,000	8.1.30	40,000,000	8.1.16	8.1.19	
8.1.5	40,000,000	8.3.10	40,000,000	8.2.22	8.2.25	
8.1.6	40,000,000	8.3.13	40,000,000	8.2.19	8.2.25	
8.1.5	40,000,000	8.1.30	40,000,000	8.1.9	8.1.19	
8.1.5	40,000,000	8.2.13	40,000,000	8.1.27	8.1.30	
8.1.5	40,000,000	8.3.19	40,000,000	8.3.10	8.3.11	
8.1.6	40,000,000	8.3.19	40,000,000	8.2.24	8.2.26	
	310,250,000		310,250,000			

整理 番号	交付金名	交 付 先	交 付 根 拠	事 業 内 容	交付金額
(エネルギー政策課)					
1	電源立地地域対策交付金(原子力発電施設等周辺地域交付金相当部分)	一般財団法人電源地域振興センター	電源立地地域対策交付金交付要綱	原子力発電施設立地地域の住民福祉の向上を図るための給付金交付事業	1,681,352,960
2	電源立地地域対策交付金(水力発電施設周辺地域交付金相当部分)	富士宮市外6市町	電源立地地域対策交付金交付要綱	水力発電施設立地地域の住民福祉の向上を図るための公共用施設の整備事業等	85,486,000
3	石油貯蔵施設立地対策等交付金	静岡市外7市町等	石油貯蔵施設立地対策等交付金交付要綱	石油貯蔵施設の周辺地域の住民福祉の向上を図るための公共用施設の整備事業	49,496,220
4	特定発電所周辺地域振興対策交付金	御前崎市外10市町	特定発電所周辺地域振興対策交付金交付要綱	特定発電所の周辺地域の振興又は地域住民の福祉の向上を図るために市町が実施する事業	247,999,989
5	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金	(株)木村鋳造外175件	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金交付要綱	特別高圧電力料金の高騰の影響を受ける事業者等の事業継続支援	452,896,675
6	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金	東京製紙(株)外176件	特別高圧電力価格高騰対策緊急支援金交付要綱	特別高圧電力料金の高騰の影響を受ける事業者等の事業継続支援	177,467,433
	エネルギー政策課計	6 件			2,694,699,277
	合計	14 件			3,004,949,277

交付決定		交付		事業完了		摘要
年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
7.5.7	1,870,791,197	7.11.14	1,683,712,077	8.3.31	8.3.31 (8.4.21)	国の交付決定日
8.1.28	△ 159,312,704	8.2.19	27,766,416			7.4.30
8.3.31	△ 30,125,533	8.5.29	△ 30,125,533			国の変更承認日
小計	1,681,352,960	小計	1,681,352,960			8.1.27
7.5.2	4,503,000	7.10.24	4,503,000	7.8.5	7.10.3	国の交付決定日 7.4.30
7.7.4	4,400,000	8.3.23	4,400,000	8.2.10	8.3.5	国の交付決定日 7.6.30
7.5.2	25,600,000	8.3.27	25,600,000	8.2.19	8.3.10	国の交付決定日 7.4.30
7.7.4	16,598,000	8.3.31	16,598,000	8.3.5	8.3.16	国の交付決定日 7.6.30
7.7.4	15,200,000	-	-	-	-	R8へ繰越(11,100,000円) 国の交付決定日7.6.30
7.7.4	11,471,000	8.3.31	11,471,000	8.2.24	7.3.6	国の交付決定日 7.6.30
7.6.2	20,100,000	8.3.27	20,100,000	8.2.12	8.3.9	国の交付決定日 7.5.30
7.6.2	2,814,000	8.3.27	2,814,000	7.9.4	8.3.9	国の交付決定日 7.5.30
小計	100,686,000	小計	85,486,000			
6.6.18	11,550,000	7.7.28	11,550,000	7.5.20	7.8.5	R6から繰越 国の交付決定日6.6.7
7.6.26	14,124,000	8.3.17	14,124,000	7.12.5	8.2.25	国の交付決定日 7.6.23
7.8.7	23,826,000	8.3.27	23,822,220	8.1.27	8.3.10	国の交付決定日 7.8.6
小計	49,500,000	小計	49,496,220			
7.6.11	247,999,989	8.5.28	247,999,989	8.3.31	8.3.31 (8.5.7)	
7.5.12	452,896,675	7.5.30	452,896,675	7.9.25	7.9.25	国の交付決定日 7.3.14
7.9.22	177,467,433	7.10.8	177,467,433	8.2.27	8.2.27	国の交付決定日 7.8.5
	2,709,903,057		2,694,699,277			
	3,020,153,057		3,004,949,277			

建 築

整理 番号	予算科目	工事名	工事箇所	当 設 計 金 額 初 額	契約金額		
					当初額	変更増減額	計
		(新産業集積課)					
1	産業革新費	令和7年度静岡県医療健康産業研究開発センター集中自動検針設備更新工事	駿東郡長泉町下長窪	9,735,000	9,735,000	0	9,735,000
2	産業革新費	令和7年度静岡県医療健康産業研究開発センターキュービクル式受変電設備制御警報電源交換工事	駿東郡長泉町下長窪	484,000	484,000	0	484,000
3	産業革新費	令和7年度静岡県医療健康産業研究開発センター北棟外階段滑り止め設置工事	駿東郡長泉町下長窪	594,000	440,000	0	440,000
		新産業集積課 計	3件	10,813,000	10,659,000	0	10,659,000
		産業革新局 合計	3件	10,813,000	10,659,000	0	10,659,000

工 事 調

(令和7年度)

契約締結方法	受注者	着手 完成(予定) 年 月 日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
			円			
随契	(株)ダイナナ	7. 6. 23 7. 11. 25	9,735,000	静岡県医療健康産業研究開発センター集中自動検針設備更新工事	-	随意2号 (不適) 最終支払日 7. 12. 23
随契	(株)関電工 静岡支店	7. 10. 31 8. 2. 28	484,000	令和7年度静岡県医療健康産業研究開発センターキュービクル式受変電設備制御警報電源交換工事	-	随意1号 (少額) 最終支払日 8. 3. 31
随契	大藤建設(株)	8. 2. 3 8. 3. 24	440,000	令和7年度静岡県医療健康産業研究開発センター北棟外階段滑り止め設置工事	-	随意1号 (少額) 最終支払日 8. 3. 31
			10,659,000			
			10,659,000			

公 有 財 産 調

(令和7年度)

区 分	令和7年3月31日 現在		増		減		令和8年3月31日 現在		摘 要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産		千 円 5,194,183		千 円 0		千 円 109,702		千 円 5,084,481	
土 地	43,744.47 m ²	3,830,766	0.00 m ²	0	0.00 m ²	0	43,744.47 m ²	3,830,766	
建 物	7,995.32 m ² 16,866.43 m ²	1,060,376	0.00 m ² 0.00 m ²	0	0.00 m ² 0.00 m ²	75,469	7,995.32 m ² 16,866.43 m ²	984,907	
工作物	133 個	303,041	0 個	0	0 個	34,233	133 個	268,808	
普通財産		千 円 1,188,000		千 円 0		千 円 65,917		千 円 1,122,083	
特許権等	8 件	0	0 件	0	0 件	0	8 件	0	
出資による権利	5 件	1,188,000	0 件	0	0 件	65,917	5 件	1,122,083	
公有財産に準 ずるもの		千 円 779		千 円 0		千 円 0		千 円 779	
電話加入権	21 件	779	0 件	0	0 件	0	21 件	779	

出 資

出 資 先 (代 表 者 名)	所 在 地	資 本 金 又 基 本 財 産 (A)	出 資	
			6 年 度 末 現 在 額	7 年 度 増 減 額
(一財) マリンオープンイノベーション機構 (□□□□)	静岡市清水区日の出町9番25号	3, 000, 000 円	3, 000, 000 円	0 円
(公財) 浜松地域イノベーション推進機構 (□□□□)	浜松市中央区東伊場2-7-1	755, 700, 000	183, 000, 000	△ 65, 917, 000
(一財) 東海産業技術振興財団 (□□□□)	愛知県豊橋市西幸町字浜池333-9	904, 000, 000	2, 000, 000	0
(公財) ふじのくに医療城下町推進機構 (□□□□)	駿東郡長泉町下長窪1002-1	1, 000, 000, 000	1, 000, 000, 000	0
合 計		2, 662, 700, 000	1, 188, 000, 000	△ 65, 917, 000

金

調

(令和7年度)

資 金 等			決算月	年 間 配 当 率	出資目的
7 年 度 末 現在額 (B)	出資の 初年度	出資率 (B/A)			
円	年度	%	月	%	
3,000,000	令和 元	100.0	3	—	県が進めるマリンオープンイノベーションプロジェクトを推進する。 (先端技術振興課)
117,083,000	昭和 58	15.5	3	—	産学官が連携し、地域企業の経営基盤強化を図る。(新産業集積課)
2,000,000	昭和 62	0.2	3	—	東海地域における産学の振興を図る。(新産業集積課)
1,000,000,000	平成 29	100.0	3	—	県が進めるファルマバレープロジェクトを推進する。(新産業集積課)
1,122,083,000					

基金の管理状況調

(先端技術振興課)

静岡県美しく豊かな海保全基金

(令和7年度現在)

保 管 区 分	令和6年度末 現 在 高	令和7年度中増減高			令和7年度末 現 在 高	摘 要
		増	減	差引増減高		
別段預金 (一括運用)	円 76,715,639	円 7,503,235	円 35,049,945	円 △27,546,710	円 49,168,929	積立 R8.3.31 395,382円 R8.4.30 7,107,853円 取崩 R8.5.29 35,049,945円
計	76,715,639	7,503,235	35,049,945	△27,546,710	49,168,929	

行政財産貸付・

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は面積
				台帳	現況	
1	土地	土地	駿東郡長泉町下長窪1002-1	その他	—	16 本
2	〃	〃	〃	〃	—	1 本
3	〃	〃	〃	〃	—	2 本
4	〃	〃	〃	〃	—	9. 60 m ²
5	〃	〃	〃	〃	—	0. 64 m ²
6	〃	〃	〃	〃	—	62. 50 m ²
7	〃	〃	〃	〃	—	0. 25 m ²
8	建物	事務所建	〃	—	鉄筋鉄骨コンクリート3階建	589. 16 m ²
9	〃	〃	〃	—	鉄筋鉄骨コンクリート3階建	202. 61 m ²
10	〃	〃	〃	—	鉄筋鉄骨コンクリート3階建	49. 61 m ²
11	〃	〃	〃	—	鉄筋鉄骨コンクリート3階建	24. 77 m ²
計						

使用許可調

(令和8年3月31日現在)

貸付料又は使用料		貸付又は 使用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可 目的
単価	年額（円）			
-	24,000	7. 4. 1～12. 3. 31	東京電力パワーグリッド㈱静岡総支社	電柱、支線、支柱
-	1,500	7. 4. 1～12. 3. 31	東京電力パワーグリッド㈱	支線
-	3,000	4. 4. 1～9. 3. 31	西日本電信電話㈱静岡支店	支線
-	免除	7. 4. 1～8. 3. 31	長陵会	記念碑
-	免除	4. 4. 1～9. 3. 31	長泉町	防災行政無線
-	免除	6. 4. 1～9. 3. 31	(公財)ふじのくに医療城下町推進機構	駐車場
-	免除	7. 4. 1～8. 3. 31	富士急シティバス株式会社	バス停
-	免除	6. 4. 1～9. 3. 31	(公財)ふじのくに医療城下町推進機構	事務室
-	468,090	7. 4. 1～8. 3. 31	静岡県がんセンター局	〃
-	免除	6. 4. 1～9. 3. 31	(公財)ふじのくに医療城下町推進機構	モデルルーム
-	免除	7. 7. 1～9. 3. 31	(公財)ふじのくに医療城下町推進機構	モデルルーム
	496,590			

備 品 ・ 図 書 調

(令和7年度)

区 分	令和7年3月31日現在	増		減		令和8年3月31日現在
	数量	数量	購入価格 円	数量	売却価格 円	数量
1-1 机類	16	(0) 0		(0) 0		16
1-3 いす類	31	(0) 0		(0) 0		31
1-4 収納保管庫類	20	(0) 0		(0) 0		20
1-7 書類整理器具類	1	(0) 0		(0) 0		1
1-10 印判類	4	(0) 0		(0) 0		4
1-12 寝具類	1	(0) 0		(0) 0		1
1-13 厨房器具類	60	(0) 0		(0) 0		60
1-19 掲示板・黒板	1	(0) 0		(0) 0		1
1-99 その他の庁用器具類	50	(0) 0		(0) 0		50
2-1 情報処理機器類	25	(2) 4		(0) 0		29
2-2 情報伝達機器類	3	(0) 0		(0) 0		3
3-1 撮影機器類	8	(0) 0		(0) 0		8
3-2 観察・観測用光学機器類	2	(0) 2		(0) 0		4
3-3 視覚用再生等機器類	6	(0) 0		(0) 0		6
4-6 獣医用機器類	12	(0) 2		(0) 0		14
5-1 強度（物性）試験計測機器類	3	(0) 0		(0) 1		2
5-2 波動・熱試験計測機器類	7	(0) 0		(0) 1		6
5-3 電気試験計測器類	1	(0) 0		(0) 0		1
5-4 分析化学機器類	3	(0) 1		(0) 0		4
5-99 その他の試験計測機器類	16	(0) 4		(0) 2		18
6-4 電気電子機器類	2	(0) 0		(0) 0		2
8-1 車両類	1	(0) 0		(0) 0		1
9-1 標本美術品	1	(0) 0		(0) 0		1
50-1 図書	2	(0) 2	275,000	(0) 0		4
計	276	(2) 15	275,000	(0) 4	0	287

主 要 備 品 調

(令和8年3月31日現在)

整理 番号	区 分		品名・規格	利用状況	購入年月	購入金額
	大・中	小				
1	5-4	その他の分析化学機器	細胞イメージアナライザー	月10回(年間120日) 研究に使用(貸1)	平成23年9月	円 46,830,000
2	5-1	材料試験・計測機器	SEM用元素分析装置 デジタルパルスプロセッサ	毎日(年間365日) 研究に使用(貸2)	令和3年4月	6,490,000
3	5-99	試験実験機器	試験実験機器 W640×D760×H1150 mm	月10回(年間120日) 研究に使用(貸3)	令和6年3月	3,999,930
4	4-6	検査測定用具	実用実証機体(一式) 290(W) × 575(D)	毎日(年間365日) 研究に使用(貸3)	令和5年3月	2,799,995
5	4-6	保存用機器	保存用機器 W320×D220×H430mm	毎日(年間365日) 研究に使用(貸3)	令和4年3月	2,475,000
6	5-99	試験実験機器	リアルタイムPCRシステム Qu 印加電位範囲±10V 出	月10回(年間120日) 研究に使用(貸6)	令和6年3月	2,201,100
7	3-2	顕微鏡	顕微鏡 倍率範囲7.3×-120×	毎日(年間365日) 研究に使用(貸3)	令和4年4月	1,980,000
8	1-4	その他の収納保管庫	少量危険物倉庫 2坪タイプ 電気配線	毎日 (年間365日)(貸5)	平成29年3月	1,836,000
9	1-4	その他の収納保管庫	移動式書庫 L7300 D1070	毎日 (年間260日)	平成10年11月	1,785,000
10	1-4	その他の収納保管庫	少量危険物倉庫 1坪タイプ 電気配線	毎日 (年間365日)(貸5)	平成29年3月	1,620,000
11	2-1	電算実験機器	ガスクロマトグラフ データ解析	毎日(年間365日) 研究に使用(貸4)	令和2年3月	1,562,000
12	5-99	試験実験機器	試験実験機器 印加電位範囲±10V 出	毎日(年間365日) 研究に使用(貸6)	令和4年3月	1,078,000
13	5-4	クロマトグラフ	ガスクロマトグラフ用オートイン	毎日(年間365日) 研究に使用(貸4)	令和2年3月	1,076,152
14	1-13	食品用洗浄機	食器洗浄機 W1100*D700*H1425mm	毎日 (年間260日)(貸5)	平成28年8月	1,064,825
15	5-2	光試験計測機器	デジタル遅延パルス発生器 トリガーレート最大8.	月10回(年間120日) 研究に使用(貸3)	令和7年2月	999,900
16	5-99	試験実験機器	ガスフロー実験装置一式	月10回(年間120日) 研究に使用(貸2)	令和4年4月	995,500
17	3-2	光源装置	ナノ秒パルスレーザ光源 パルス幅調整範囲3～	月10回(年間120日) 研究に使用(貸3)	令和7年2月	968,000
18	5-4	遠心分離装置	卓上遠心機Centrifuge 5430R FA45-30-11	月10回(年間120日) 研究に使用(貸6)	令和7年4月	897,600
19	1-13	調理器具	スチームコンベクションオープン 2段階仕様 ホテルパン 浄軟水器付属	毎日 (年間260日)(貸5)	平成28年8月	846,899
20	1-13	調理器具	スチームコンベクションオープン 2段階仕様 ホテルパン 浄軟水器付属	毎日 (年間260日)(貸5)	平成28年8月	846,898

※(貸1)は静岡県立大学に、(貸2)は産業技術総合研究所に、(貸3)は静岡大学に、
(貸4)は東京海洋大学に、(貸5)はファルマバレーセンターに、(貸6)は東京科学大学に設置